# 新年度予算事業費ごとの

# 概　　要　　説　　明　　書

（令和３年度）

# 目　　次


１款　議会費
　１項　議会費
　　１目　議会費 ・・・・・・・・・・・・・　１

２款　総務費
　１項　総務管理費
　　１目　一般管理費 ・・・・・・・・・・・　５
　　２目　文書管理費 ・・・・・・・・・・・　１３
　　３目　広報費 ・・・・・・・・・・・・・　１８
　　４目　財政管理費 ・・・・・・・・・・・　２０
　　５目　会計管理費 ・・・・・・・・・・・　２２
　　６目　財産管理費 ・・・・・・・・・・・　２３
　　７目　企画費 ・・・・・・・・・・・・・　３４
　　８目　交通安全対策費 ・・・・・・・・・　３９
　　９目　電算業務費 ・・・・・・・・・・・　４３
　　１０目　協働のまちづくり推進費 ・・・　４４
　　１１目　諸費 ・・・・・・・・・・・・・　４８
　２項　徴税費
　　１目　税務総務費 ・・・・・・・・・・・　５９
　　２目　賦課徴収費 ・・・・・・・・・・・　６０
　３項　戸籍住民基本台帳費
　　１目　戸籍住民基本台帳費 ・・・・・・　６７
　４項　選挙費
　　１目　選挙管理委員会費 ・・・・・・・　７０
　　２目　選挙啓発費 ・・・・・・・・・・・　７２
　　３目　衆議院議員選選挙費 ・・・・・・　７３
　５項　統計調査費
　　１目　統計調査総務費 ・・・・・・・・・　７５
　　２目　各種統計調査費 ・・・・・・・・・　７６
　６項　監査委員費
　　１目　監査委員費 ・・・・・・・・・・・　７７

３款　民生費
　１項　社会福祉費
　　１目　社会福祉総務費 ・・・・・・・・・　７９
　　２目　総合保健福祉センター費 ・・・・　８６
　　３目　障害者福祉費 ・・・・・・・・・　８８
　　４目　障害者福祉施設費 ・・・・・・・・１０２
　　５目　老人福祉費 ・・・・・・・・・・・１０３
　　６目　老人福祉施設費 ・・・・・・・・・１１０
　　７目　介護保険費 ・・・・・・・・・・・１１２
　　８目　国民健康保険費 ・・・・・・・・・１１４
　　９目　国民年金費 ・・・・・・・・・・・１１５
　２項　児童福祉費
　　１目　児童福祉総務費 ・・・・・・・・・１１６
　　２目　児童措置費 ・・・・・・・・・・・１２１
　　３目　母子福祉費 ・・・・・・・・・・・１２３
　　４目　児童福祉施設費 ・・・・・・・・・１２６
　　５目　保育園費 ・・・・・・・・・・・・１３０
　　６目　マザーズホーム費 ・・・・・・・・１４９
　３項　生活保護費
　　１目　生活保護総務費 ・・・・・・・・・１５１
　　２目　扶助費 ・・・・・・・・・・・・・１５３

４款　衛生費
　１項　保健衛生費
　　１目　保健衛生総務費 ・・・・・・・・・１５４
　　２目　予防費 ・・・・・・・・・・・・・１５８
　　３目　母子保健費 ・・・・・・・・・・・１６０
　　４目　健康増進費 ・・・・・・・・・・・１７０
　　５目　環境衛生費 ・・・・・・・・・・・１７４
　　６目　公害対策費 ・・・・・・・・・・・１７８
　　７目　上水道費 ・・・・・・・・・・・・１８４
　２項　清掃費
　　１目　清掃総務費 ・・・・・・・・・・・１８６
　　２目　塵芥処理費 ・・・・・・・・・・・１８９
　　３目　し尿処理費 ・・・・・・・・・・・１９６

５款　農林水産業費
　１項　農業費
　　１目　農業委員会費 ・・・・・・・・・・１９７
　　２目　農業総務費 ・・・・・・・・・・・２００

３目　農業振興費 ・・・・・・・・・・・２０１
４目　畜産業費 ・・・・・・・・・・・・２２５

６款　商工費
１項　商工費
１目　商工総務費 ・・・・・・・・・・・２２８
２目　商工業振興費 ・・・・・・・・・・２２９

７款　土木費
１項　土木管理費
１目　土木総務費 ・・・・・・・・・・・２３８
２項　道路橋りょう費
１目　道路橋りょう総務費 ・・・・・・・２４０
２目　道路維持費 ・・・・・・・・・・・２４４
３目　道路新設改良費 ・・・・・・・・・２４６
４目　道路排水対策費 ・・・・・・・・・２４７
３項　河川費
１目　河川改良費 ・・・・・・・・・・・２４９
４項　都市計画費
１目　都市計画総務費 ・・・・・・・・・２５０
２目　街路事業費 ・・・・・・・・・・・２６１
３目　公共下水道費 ・・・・・・・・・・２６３
４目　公園費 ・・・・・・・・・・・・・２６４
５項　住宅費
１目　住宅管理費 ・・・・・・・・・・・２６８

８款　消防費
１項　消防費
１目　防災費 ・・・・・・・・・・・・・２７３
２目　広域消防組合費 ・・・・・・・・・２７７
３目　非常備消防費 ・・・・・・・・・・２７８

９款　教育費
１項　教育総務費
１目　教育委員会費 ・・・・・・・・・・２８８
２目　事務局費 ・・・・・・・・・・・・２９０
３目　教育指導費 ・・・・・・・・・・・２９２
２項　小学校費
１目　学校管理費 ・・・・・・・・・・・２９８
２目　教育振興費 ・・・・・・・・・・・３０２
３項　中学校費
１目　学校管理費 ・・・・・・・・・・・３０８
２目　教育振興費 ・・・・・・・・・・・３１２
３目　学校建設費 ・・・・・・・・・・・３１７
４項　幼稚園費
１目　幼稚園費 ・・・・・・・・・・・・３１８
５項　社会教育費
１目　社会教育総務費 ・・・・・・・・・３２４
２目　公民館費 ・・・・・・・・・・・・３３１
３目　図書館費 ・・・・・・・・・・・・３３４
４目　郷土資料館費 ・・・・・・・・・・３３９
５目　市史編さん費 ・・・・・・・・・・３４０
６項　保健体育費
１目　保健体育総務費 ・・・・・・・・・３４１
２目　学校保健費 ・・・・・・・・・・・３４８
３目　体育施設費 ・・・・・・・・・・・３５４
４目　スポーツプラザ費 ・・・・・・・・３５７
５目　学校給食費 ・・・・・・・・・・・３６１

１０款　災害復旧費
１項　公共土木施設災害復旧費
１目　道路橋りょう災害復旧費・・・・・３６４

１１款　公債費
１項　公債費
１目　元金 ・・・・・・・・・・・・・・３６５
２目　利子 ・・・・・・・・・・・・・・３６６

１２款　予備費
１項　予備費
１目　予備費 ・・・・・・・・・・・・・３６８

人件費予算額一覧・・・・・・・・巻末に収録

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 議会事務局 | | | 予算書 ： P． 75 | |
| 事業名 | 1 款 1 項 1 目 議員報酬等 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 151,736,000 | 0 | 0 | 0 | 151,736,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 153,285,000 | 増減額 | △ 1,549,000 | 増減率 △ 1.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に〇を記入してください。 | |
| | | | 〇 | | |
| 事業目的 | 八街市議会議員の報酬及び費用弁償等に関係する条例に基づく市議会議員の報酬等の支給 | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由☆ 議員共済会給付費負担金の率が減となったことによる減額。（35.4％→33.6％）<br><br>〇報酬 87,306,000円<br><br>〇職員手当 議員手当（報酬＋役職加算15％）× 率<br>・6月支給分 期末手当（2.025月） 16,941,650円<br>・12月支給分 期末手当（2.175月） 18,196,582円<br><br>計 35,138,232円<br>（予算計上額 35,139千円）<br><br>〇共済費 ・議員共済会給付費負担金（33.6％） 29,030,400円<br>（360,000円×20人×12月×0.336）<br>・議員共済会事務負担金 260,000円<br>（13,000円×20人（議員定数））<br><br>計 29,290,400円<br>（予算計上額 29,291千円） | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 議会事務局 | | | | 予算書 ： P． 75 | |
| 事業名 | 1 款 1 項 1 目 議会運営費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 8,008,000 | 0 | 0 | 0 | 8,008,000 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 8,015,000 | 増減額 | △ 7,000 | 増減率 | △ 0.1 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に〇を記入してください。 | | |
| | | | 〇 | | | |
| 事業目的 | 議会の円滑な運営と地方自治の伸展を図る | | | | | |
| 事業内容 | ☆増減理由☆ 議長交際費等の減額。増額としては、新型コロナ感染症対策として委員会のインターネット映像配信業務。<br><br>〇旅費 ・特別旅費 議員年金制度研修会 2,680円<br>（予算計上額 3千円）<br><br>〇交際費 ・議長交際費 100,000円<br><br>〇需用費 ・消耗品費 図書追録代他 305,080円<br>・印刷製本費 議会だより印刷代他 898,512円<br>計 1,203,592円<br>（予算計上額 1,205千円）<br><br>〇役務費 ・通信運搬費 議会インターネット利用料等 75,302円<br>・筆耕翻訳料 議会傍聴時手話通訳 83,200円<br>計 158,502円<br>（予算計上額 160千円）<br><br>〇委託料 ・会議録作成業務 2,246,640円<br>・議会だより新聞折込業務 989,604円<br>・議場音響設備保守点検業務 231,000円<br>・議会インターネット映像配業務 1,478,400円<br>（債務負担行為H31.4～R6.1） | | | | | |

| | |
|---|---|
| 事 業 内 容 | ・委員会インターネット映像配信業務　330,000円<br>（債務負担行為Ｒ3.4～Ｒ6.1）<br>・議会映像配信機器保守業務　369,600円<br>計　5,645,244円<br>（予算計上額　5,647千円）<br><br>〇負担金補助及び交付金<br>・全国市議会議長会負担金　421,000円<br>・関東市議会議長会負担金　30,000円<br>・千葉県市議会議長会負担金　151,000円<br>・印旛管内市議会正副議長連絡協議会負担金　134,000円<br>・北総地区市議会正副議長会負担金　149,000円<br>・職員研修負担金　8,000円<br>計　893,000円 |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 議会事務局 | | | | 予算書 ： P． 76 | |
| 事業名 | 1 款 1 項 1 目 議員研修費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 6,066,000 | 0 | 0 | 0 | 6,066,000 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 6,832,000 | 増減額 | △ 766,000 | 増減率 | △ 11.2 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | | ○ | | | |
| 事業目的 | 議員の教養の涵養を図り地方自治の伸展に寄与する | | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由☆ コロナ禍の状況を鑑み各常任委員会の行政視察を未実施とするため減額。<br><br>○使用料及び賃借料 ・駐車場使用料 5,000円<br>・自動車借上料 60,500円<br>北総地区正副議長会議員研修時バス借上料<br>計 65,500円<br>（予算計上額 66千円）<br><br>○負担金補助及び交付金<br>・市議会政務活動費交付金 6,000,000円<br>（25,000円×12月×20人） | | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　秘書広報課 | | | 予算書　：Ｐ．82 | |
| 事業名 | ２　款　１　項　１　目　秘書関係費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 2,545,000 | 0 | 0 | 0 | 2,545,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 2,756,000 | 増減額 | △ 211,000 | 増減率 △ 7.7 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 市長及び副市長に関する秘書に係る業務。また、公務関係者に対して弔慰をはじめ、市民及び市内外の団体との折衝を伴う事務等を行う。 | | | | |
| 事業内容 | ○旅費　特別旅費　93,000円<br>○市長交際費　800,000円<br>○需用費<br>消耗品費　公務関係弔慰贈呈用生花、手みやげ代、新聞購読料など　282,180円<br>印刷製本費　特別職名刺印刷代　17,600円<br>○役務費<br>通信運搬費　ｉＪＡＭＰ情報料他　422,400円<br>広告料　千葉日報社新聞掲載料　44,000円<br>○負担金補助及び交付金<br>全国市長会負担金　357,000円<br>千葉県市長会負担金　520,000円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　秘書広報課 | | | 予算書　：Ｐ．83 | |
| 事業名 | 2　款　1　項　1　目　定例表彰関係費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 91,000 | 0 | 0 | 0 | 91,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 96,000 | 増減額 | △ 5,000 | 増減率 △ 5.2 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 市表彰規程に基づき、八街市発展のため尽力された功労者を表彰する。<br>また、表彰者の功績をたたえるべく市定例表彰式を来賓及び招待者を一堂に会し執り行う。 | | | | |
| 事業内容 | ○需用費<br>消耗品費　被表彰者記念品・賞状用筒・紙袋（24個）　63,360円<br>印刷製本費　表彰式記念写真代　26,400円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　総務課 | | | 予算書　：Ｐ．83 | |
| 事業名 | 2　款　1　項　1　目　一般管理費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 476,000 | 0 | 0 | 0 | 476,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 778,000 | 増減額 | △ 302,000 | 増減率 △ 38.8 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 適正な人事管理を行うことにより、効率的な行財政運営の推進を図る。 | | | | |
| 事業内容 | ○報酬　・特別職報酬等審議会委員報酬　30,500円<br>○需用費　・消耗品費　図書追録代　他　130,929円<br>（予算計上額　132千円）<br>○委託料　・職員採用試験業務　312,400円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　総務課 | | | 予算書　：Ｐ．83 | |
| 事業名 | 2　款　1　項　1　目　職員研修費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 719,000 | 0 | 0 | 0 | 719,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 609,000 | 増減額 | 110,000 | 増減率 | 18.1 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 職員の資質の向上や意識改革を推進するために庁内研修を実施するとともに、各部署ごとに必要となる知識や技能等の向上を図るために外部研修への派遣を行い、人材育成の着実な推進を図る。 | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由☆　労働安全衛生規則の改正に伴い、チェーンソー作業時における危険防止を目的とした伐木等業務特別教育講習に職員を派遣することにより増額。<br><br>○旅費　・特別旅費　職員実務研修　10,000円<br><br>○委託料　・人事評価制度職員研修業務　314,600円<br><br>○負担金補助及び交付金<br>・職員実務研修負担金<br>【千葉県自治研修センター】<br>・法制執務（基礎）研修　4,000円×1名<br>・税務事務研修　4,000円×5名<br>・個人住民税研修　4,500円×2名<br>・徴収事務（初級）研修　8,500円×3名<br>・主任保育士研修　6,000円×2名<br>・用地事務研修　6,500円×1名<br>・課長研修　7,000円×2名<br>・課長補佐研修　8,500円×2名<br>・その他千葉県自治研修センター負担金　176,000円<br>・伐木等業務特別教育講習負担金　111,000円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　総務課 | | | 予算書　：Ｐ．84 | |
| 事業名 | 2　款　1　項　1　目　職員厚生費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 4,765,000 | 0 | 0 | 489,000 | 4,276,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 4,216,000 | 増減額 | 549,000 | 増減率 | 13.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 職員の保健、元気回復その他厚生に関する事項についての充実を図る。 | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由☆　教育委員会会計年度任用職員分の健康診断受診者の増による増額<br><br>○報酬　・産業医報酬　960,000円<br><br>○旅費　・費用弁償　産業医研修　2,680円<br>・特別旅費　安全･衛生推進者養成講習　他　13,400円<br>計　16,080円<br><br>○需用費　・消耗品費　職員作業服　他　168,092円<br><br>○役務費　・保険料　職場復帰訓練者損害保険料　2,220円<br><br>○委託料　・職員健康診断業務　3,289,264円<br>・職員胸部Ｘ線精密検査業務　1,320円<br>・職員心理相談業務　314,820円<br>計　3,605,404円<br>（予算計上額　3,608千円）<br><br>○負担金補助及び交付金<br>・安全･衛生推進者養成講習会負担金　6,000円<br>・産業医研修会負担金　2,000円<br>計　8,000円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　総務課 | | | 予算書　：Ｐ．84 | |
| 事業名 | 2　款　1　項　1　目　千葉県市町村総合事務組合費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 630,000 | 0 | 0 | 0 | 630,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 638,000 | 増減額 | △ 8,000 | 増減率 △ 1.3 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 県内各自治体に共通する特定業務について、千葉県市町村総合事務組合への共同処理を委任することにより、効率的な行財政運営を図る。 | | | | |
| 事業内容 | ○負担金補助及び交付金<br>・千葉県市町村総合事務組合負担金<br>・市町村災害弔慰金等負担金　171,580円<br>・非常勤職員公務災害補償基金負担金　344,528円<br>・市町村公平委員会負担金　112,948円<br>計　629,056円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　総務課 | | | 予算書　：Ｐ．84 | |
| 事業名 | 2　款　1　項　1　目　行政人権擁護関係費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 316,000 | 0 | 0 | 0 | 316,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 318,000 | 増減額 | △ 2,000 | 増減率 △ 0.6 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 行政相談及び人権擁護相談に係る経費である。 | | | | |
| 事業内容 | ☆増減理由☆<br>佐倉人権擁護協議会構成市町の負担金の減によるもの<br><br>○報償費<br>・行政相談員　年額10,000円×2人＝20,000円<br>・人権擁護委員　年額10,000円×5人＝50,000円<br>計　70,000円<br>（予算計上額　70千円）<br>○需用費<br>・人権啓発物資購入　29,700円<br>（予算計上額　30千円<br>○役務費<br>・ピーちゃんナッちゃんクリーニング代　1,000円×3回＝3,000円<br>（予算計上額　3千円）<br>○負担金補助及び交付金<br>・印旛郡市負担金審議会審査分　213,000円<br>（予算計上額　213千円） | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　総務課 | | | 予算書　：Ｐ．85 | |
| 事業名 | 2　款　1　項　1　目　訟務関係費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 935,000 | 0 | 0 | 0 | 935,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 935,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | ・弁護士による事務事業に関する法律相談<br>・訴訟があった場合の訴訟代理費用 | | | | |
| 事業内容 | ☆増減なし☆<br>○委託料<br>・顧問弁護士委託料　935,000円<br>（予算計上額　935,000円） | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　総務課 | | | | 予算書　：Ｐ．85 | |
| 事業名 | ２　款　１　項　２　目　公文書公開関係費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 42,000 | 0 | 0 | 0 | 42,000 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 42,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | | ○ | | | |
| 事業目的 | 公文書公開審査会の開催時の委員（非常勤の特別職）への報酬である。 | | | | | |
| 事業内容 | ☆増減なし☆<br>○報酬<br>・会長報酬　9,000円<br>・委員報酬（４人）　32,800円<br>計　41,800円<br>（予算計上額42千円） | | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　総務課 | | | 予算書　：Ｐ．85 | |
| 事業名 | ２　款　１　項　２　目　個人情報保護関係費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 42,000 | 0 | 0 | 0 | 42,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 42,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 個人情報保護審査会の開催時の委員（非常勤の特別職）への報酬である。 | | | | |
| 事業内容 | ☆増減なし☆<br>○報酬<br>・会長報酬　9,000円<br>・委員報酬（４人）　32,800円<br>計　41,800円<br>（予算計上額42千円） | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　総務課 | | | 予算書　：Ｐ．85 | |
| 事業名 | ２　款　１　項　２　目　行政不服審査関係費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 42,000 | 0 | 0 | 0 | 42,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 42,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 行政不服審査会の開催時の委員（非常勤の特別職）への報酬である。 | | | | |
| 事業内容 | ☆増減なし☆<br>○報酬<br>・会長報酬　9,000円<br>・委員報酬（４人）　32,800円<br>計　41,800円<br>（予算計上額42千円） | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　総務課 | | | | 予算書　：Ｐ．85 | |
| 事業名 | 2　款　1　項　2　目　文書管理費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 27,387,000 | 0 | 0 | 0 | 27,387,000 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 26,930,000 | 増減額 | 457,000 | 増減率 | 1.7％ |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | | ○ | | | |
| 事業目的 | ・法令図書、法令関係参考資料の整備<br>・市例規集の整備<br>・市から郵便で発送する文書等の発送料 | | | | | |
| 事業内容 | ☆増減理由☆<br>文書発送数の増加によるもの<br><br>○需用費<br>・消耗品（法令図書の追録加除等）　712,125円<br>（予算計上額713千円）<br>○役務費<br>・文書発送料　23,723,294円<br>・e-ＲｅｉｋｉＣＬＵＢ利用料　419,760円<br>計　24,143,054円<br>（予算計上額24,144千円）<br>○委託料<br>・例規集データベースシステム管理業務委託　2,530,000円<br>（予算計上額2,530千円） | | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　総務課 | | | | 予算書　：Ｐ．86 | |
| 事業名 | 2　款　1　項　2　目　事務機器管理費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 6,319,000 | 0 | 0 | 66,000 | 6,253,000 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 6,168,000 | 増減額 | 151,000 | 増減率 | 2.4％ |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | | ○ | | | |
| 事業目的 | ・複写機、印刷機、ファクシミリ等の事務機器の管理保守 | | | | | |
| 事業内容 | ☆増減理由☆<br>事務機器用用紙等の消耗品費の増<br>○需用費　消耗品（事務機器用用紙代等）　計　3,009,314円<br>（予算計上額　3,010千円）<br>○役務費　手数料（断裁機の研磨）　計　13,200円<br>（予算計上額　14千円）<br>○使用料及び賃借料　・複写機賃借料　132,000円<br>・複写機使用料（コイン、白黒、カラー）2,528,460円<br>・印刷機賃借料　633,600円<br>（予算計上額3,295千円） | | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　秘書広報課 | | | 予算書　：Ｐ．86 | |
| 事業名 | ２　款　１　項　３　目　広報費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 12,082,000 | 24,000 | 0 | 652,000 | 11,406,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 12,284,000 | 増減額 | △ 202,000 | 増減率 △ 1.6 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 市民に行政情報を正確かつ迅速に伝達し、市政に対する理解と関心を高めるため月２回、年２４回広報やちまたを発行する。<br>市ホームページを管理運用し、市政情報を市内外問わず、より多くの方に提供することにより紙媒体の情報より迅速に、より詳細に最新の行政情報等を提供する。<br>広聴関係業務として、市長への提言や要望等への対応を行う。 | | | | |
| 事業内容 | ○需用費<br>消耗品費　インクジェットプリンタ用消耗品　14,058円<br>印刷製本費　広報やちまた・こども広報印刷代<br>令和２年度　4,422,528円　比較　△149,501円　△3.4%<br>※印刷部数（21,300部→20,700部）の減少による。<br>4,273,027円<br>○役務費<br>通信運搬費　広報やちまた配送料他<br>令和2年度　2,013,120円　比較　△179,520円　△8.9%<br>※配送部数（790部→860部）は増加したが、配送業者の変更により、単価（102円→85円）が減少したため。<br>1,833,600円<br>○委託料<br>新聞折込業務　広報やちまた新聞折込業務委託<br>令和2年度　3,030,522円　比較126,786円　4.2%<br>※新聞折込部数は減少（18,500部→17,850部）したが、折込業者の単価の見直しにより増加。<br>3,157,308円<br>市ホームページ運営保守業務　2,005,630円 | | | | |

| | |
|---|---|
| 事 業 内 容 | ○使用料及び賃借料<br>フォント表示ソフト使用料　88,440円<br>広報やちまた電子配信システム使用料　495,000円<br>Adobe CC グループ版　コンプリートプラン　210,672円<br>※「広報やちまた」や「電子配信システム用データ」作成時に必要なアプリケーションソフトの賃借。 |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　財政課 | | | | 予算書　：Ｐ．87 | |
| 事業名 | 2　款　1　項　4　目　財政管理費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 308,000 | 0 | 0 | 0 | 308,000 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 2,437,000 | 増減額 | △ 2,129,000 | 増減率 | △ 87.4 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | | ○ | | | |
| 事業目的 | 予算の編成及び決算の調整を行う。 | | | | | |
| 事業内容 | ☆増減理由☆<br>地方公会計システム移行の延伸による減額<br>○需用費（消耗品費）<br>◆関係図書購入、追録代　64,952円<br>◆予算書・決算書製本用紙、その他の消耗品費　32,230円<br>◆計　97,182円<br>※予算の編成や決算の調整に必要な関係図書の購入や追録、用紙その他の消耗品を購入する。<br>○使用料及び賃借料<br>◆地方公会計標準ソフト関連サービス使用料　210,000円<br>※財務書類を作成する際に使用する地方公会計標準ソフトの使用料を、作成元である地方公共団体情報システム機構へ支出する。 | | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　財政課 | | | | 予算書　：Ｐ．87 | |
| 事業名 | 2　款　1　項　4　目　財政調整基金等基金費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 879,000 | 0 | 0 | 879,000 | 0 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 971,000 | 増減額 | △ 92,000 | 増減率 | △ 9.5 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | | ○ | | | |
| 事業目的 | 八街市一般会計財政調整基金の設置、管理及び処分に関する条例第４条の規定、八街市減債基金条例第４条の規定及び八街市公共施設等整備基金の設置、管理及び処分に関する条例第４条の規定により、一般会計財政調整基金、減債基金及び公共施設等整備基金を運用して得られる果実を積み立てる。 | | | | | |
| 事業内容 | ☆増減理由☆<br>基金運用利率見込みの減により積立金が減少することによる。<br>○積立金<br>◆一般会計財政調整基金積立金　1,587,134千円×0.05％＝793,567円<br>◆減債基金積立金　122,534千円×0.05％＝61,267円<br>◆公共施設等整備基金積立金　45,000千円×0.05％＝22,500円 | | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 会計課 | | | | 予算書 ： P． 87 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | 2 款 1 項 5 目 会計管理費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 7,302,000 | 0 | 0 | 0 | 7,302,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 7,198,000 | 増減額 | 104,000 | 増減率 1.4 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に〇を記入してください。 | |
| | | | 〇 | | |

**事業目的**

会計事務一般に関する経費を計上。

**事業内容**

☆増額理由☆

不定期で印刷をしている千葉県収入証紙売り捌き明細書及び事務移管により納税課で予算措置していた納入済通知書送付表・集計票に係る印刷製本費による増額。

〇需用費

| | | |
|---|---|---|
| ・消耗品費 | 地方財務実務提要追録代 他 | 83,152円 |
| ・印刷製本費 | 千葉県収入証紙売り捌き明細書 | 36,300円 |
| | 納入済通知書送付表・集計票 | 66,671円 |
| | 計 | 186,123円 |

〇役務費

| | | |
|---|---|---|
| ・通信運搬費 | パソコンバンク用接続回線使用料 | 57,384円 |
| ・手数料 | 指定金融機関派出手数料 | 2,200,000円 |
| | 伝送手数料 | 132,000円 |
| | ペイジー収納データ管理加工業務料 | 4,724,500円 |
| | 計 | 7,113,884円 |
| | （予算計上額 | 7,115千円） |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　財政課 | | | 予算書　：Ｐ．87 | |
| 事業名 | 2　款　1　項　6　目　契約事務費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 3,003,000 | 0 | 0 | 0 | 3,003,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 2,645,000 | 増減額 | 358,000 | 増減率 | 13.5 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 電子調達システムを使用することにより、入札事務の簡素化、入札参加事業者の利便性の向上、入札の公平性及び透明性の向上を図る。 | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由☆　千葉県電子自治体共同運営協議会に支払う運営管理費の見直しにより増額。<br><br>○需用費　・消耗品費　図書追録費　14,670円<br>日刊建設新聞購読料（１年分）　64,800円<br>プリンタ用インクカートリッジ　4,530円<br>計　84,000円<br>（予算計上額　84千円）<br><br>○役務費　・通信運搬費　ちば電子調達システム後納郵便料　53,760円<br>（予算計上額　54千円）<br><br>○使用料及び賃借料　コリンズ利用料　11,000円<br>ちば電子調達システム使用料　2,403,720円<br>コブリス利用料　8,800円<br>計　2,423,520円<br>（予算計上額　2,424千円）<br><br>○負担金補助及び交付金　ちば電子調達システム利用負担金<br>運営管理費　386,000円<br>企業情報使用料　55,000円<br>計　441,000円<br>（予算計上額　441千円） | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　財政課 | | | 予算書　：Ｐ．88 | |
| 事業名 | 2　款　1　項　6　目　財産管理費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 4,997,000 | 0 | 0 | 0 | 4,997,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 8,046,000 | 増減額 | △ 3,049,000 | 増減率 △ 37.9 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 市有建物が災害等で損害が生じた場合や、市が所有、管理する施設内等での事故等が原因で賠償責任が生じた場合、保険対応によることで財産等を保持する。<br>市有建物の修繕、工事を行うことにより適正な維持管理を行う。 | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由☆　前年度事業の住野公民館解体工事完了に伴う減額<br><br>○需用費・消耗品費<br>・公共施設用ゴミ袋購入　54,000枚*5.78円*1.10　343,332円<br>・地方公共団体公有財産管理事務質疑応答集追録　16,520円<br>・修繕費<br>・施設修繕料　市有建物の修繕料　50,000円<br>合計　409,852円<br>（予算計上額　410千円）<br><br>○役務費・保険料<br>・市民総合賠償保険料　68,714人*13.86円　952,377円<br>市が主催する行事等の遂行に起因する事故に対する保険料。人数は令和２年９月１日現在の住民数<br>・学校災害賠償保険料　5,148人*74.57円　383,887円<br>学校の管理に瑕疵があった場合ならびに学校業務の遂行上の過失により他人に損害を与えた場合の保険料。人数は令和２年１０月１日現在の中学校の生徒数、小学校の児童数、幼稚園及び保育園の園児数<br>・公金総合損害共済分担金　68,714人*1.96円　134,680円<br>市が取り扱う公金が、輸送中及び保管中に、偶然な事故によって損害が発生した場合の保険料。人数は令和２年９月１日現在の住民数<br>・市有建物損害共済分担金　2,135,839円<br>・新規建物概算額（児童館）　100,000円 | | | | |

| | |
|---|---|
| 事　業　内　容 | 市所有の建物が災害、火災等で損害が生じた場合の保険料。８７施設１９４物件分<br>合計　3,706,783円<br>（予算計上額　3,708千円）<br><br>〇委託料<br>・公共施設一般廃棄物収集運搬業務　407,000円<br>公共施設３７ヶ所（北部１３カ所、南部２４カ所）の一般廃棄物を収集し、クリーンセンターに搬入<br><br>〇使用料及び賃借料<br>・有料道路通行料(ETC)　364,880円<br>遠方への出張時等に利用する有料道路通行料<br>・駐車場使用料　106,200円<br>出張時等に利用する有料駐車場の利用料金<br>合計　471,080円<br>（予算計上額　472千円） |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　財政課 | | | 予算書　：Ｐ．89 | |
| 事業名 | ２　款　１　項　６　目　庁舎管理費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 44,489,000 | 0 | 0 | 0 | 44,489,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 41,525,000 | 増減額 | 2,964,000 | 増減率 | 7.1 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 市役所庁舎建物及び設備の保守管理、修繕等を行うことにより、庁舎利用者の安全性及び利便性の向上、執務環境の維持を図る。 | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由☆　新型コロナウイルス感染症対策用消耗品の計上による増額、第１庁舎空調設備更新に伴う保守点検委託業務費の増額<br><br>○需用費・消耗品費<br>・日常消耗品　540,000円<br>清掃用品、蛍光灯等の庁舎管理消耗品の購入<br>・新型コロナウイルス感染症対策用消耗品　3,000,000円<br>手指消毒用アルコール等の感染症対策消耗品の購入<br>・燃料費<br>・暖房用燃料費(灯油)　300㍑*85.0円　25,500円<br>・草刈り用燃料費(混合)　60㍑*180円　10,800円<br>・光熱水費<br>・電気料（高圧）　15,585,078円<br>平成２６年度（東京電力）　19,106,385円<br>令和元年度（ＰＰＳ）　13,084,314円　-31％<br>令和２年度（ＰＰＳ）見込み　11,999,581円　-37％<br>＊削減率（高圧）は、平成２６年度との比較<br>・電気料(低圧)　781,431円<br>第４、第５庁舎の電気料金（東京電力）<br>・上下水道料　1,484,084円<br>・ガス代　70,469円<br>・修繕料<br>・施設修繕料　建物、電気及び給排水設備の修繕料　1,200,000円 | | | | |

| | |
|---|---|
| 事　業　内　容 | 合計　22,697,632円<br>（予算計上額　22,699千円）<br><br>〇役務費・通信運搬費<br>・庁舎電話料　5,421,251円<br>・手数料<br>・簡易専用水道法定期検査手数料　26,400円<br>受水槽の外観及び水質検査にかかる手数料<br>合計　5,447,651円<br>（予算計上額　5,449千円）<br><br>〇委託料<br>・庁舎清掃業務(日常)　2,976,272円<br>トイレの清掃、敷地内のゴミ・落ち葉等の掃き清掃業務<br>・庁舎清掃業務(定期)　440,000円<br>床及び絨毯洗浄清掃、床ワックスがけ業務（年１回）<br>・庁舎警備業務　924,660円<br>警報機器による夜間及び閉庁日の庁舎内警備を行う業務<br>・夜間電話対応業務　422,400円<br>執務時間外の電話通報を担当職員に連絡する業務<br>・構内交換電話設備保守業務　1,952,676円<br>電子交換機及び多機能電話機の保守業務（月１回）<br>・庁舎電気設備保守業務　491,040円<br>自家用電気工作物の点検、機能維持等を行う業務<br>・庁舎空調設備保守業務　1,650,000円<br>空調機点検、清掃業務<br>・庁舎消防設備保守業務　484,000円<br>屋内消火栓、火災報知器、避難器具等の点検業務<br>・庁舎及び総合保健福祉センター自動ドア保守業務　303,600円<br>庁舎内４箇所の自動ドアの保守業務（年３回）<br>・庁舎油圧エレベーター保守業務　435,600円<br>２４時間の遠隔監視及び定期点検業務<br>・フロアマネージャー業務　4,468,200円 |

| | |
|---|---|
| 事業内容 | 来庁者の用件・問い合わせに応じて、担当課等を案内する業務<br>・簡易専用水道維持管理業務　462,000円<br>受水槽の点検・清掃、ポンプ等の点検業務<br>・重油地下タンク維持管理業務　151,800円<br>自家発電用重油地下タンクの点検・清掃業務（年１回）<br>・庁舎敷地内植木管理業務　363,000円<br>庁舎敷地内の樹木の剪定及び害虫駆除薬剤散布業務<br>合計　15,525,248円<br>（予算計上額　15,530千円）<br><br>○使用料及び賃借料<br>・トイレ洗浄・静菌システム賃借料　231,880円<br>・玄関マット賃借料　89,364円<br>・ＮＨＫ放送受信料　78,123円<br>・ケーブルテレビ放送受信料　56,760円<br>・ＡＥＤ賃借料　31,020円<br>・消火器賃借料　86,400円<br>・庁舎清掃用モップ賃借料　190,080円<br>合計　763,627円<br>（予算計上額　768千円）<br><br>○備品購入費<br>・庁舎管理用備品　40,000円<br><br>○負担金補助及び交付金<br>・佐倉防火協会負担金　3,000円<br>地域防火活動の啓発、防火管理者講習助成事業等を行っている佐倉防火安全協会運営費の負担金 |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　財政課 | | | | 予算書　：Ｐ．90 | |
| 事業名 | ２　款　１　項　６　目　共通物品購入費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 1,421,000 | 0 | 0 | 0 | 1,421,000 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 1,521,000 | 増減額 | △ 100,000 | 増減率 | △ 6.6 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | | ○ | | | |
| 事業目的 | 事務に係る共通物品を購入する。 | | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由☆　購入消耗品の見直しに伴う減額<br><br>○需用費・消耗品費<br>・事務用消耗品購入　900,000円<br>事務に使用するファイル、のり、付箋等の事務用消耗品の購入<br>・印刷製本費<br>・封筒印刷（角２）　13,000枚*10.00円*1.10　143,000円<br>・封筒印刷（長３）　33,000枚*4.00円*1.10　145,200円<br>・封筒印刷（長３）　33,000枚*4.20円*1.10　152,460円<br>合計　1,340,660円<br>（予算計上額　1,341千円）<br><br>○備品購入費<br>・庁内職員用事務用備品購入　80,000円<br>事務用机等の事務用備品の購入 | | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　財政課 | | | 予算書　：Ｐ．90 | |
| 事業名 | 2　款　1　項　6　目　公用車管理費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 4,876,000 | 0 | 0 | 0 | 4,876,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 4,684,000 | 増減額 | 192,000 | 増減率 | 4.1 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 共用車の点検整備、保険の加入、修繕等を行い共用車を適正に管理する。 | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由☆　車検時の共用車が前年度より増えたことにより増額<br><br>○需用費・消耗品費<br>・共用車消耗品　13,500円<br>・燃料費<br>・特別車・共用車燃料費　1,117,060円<br>・修繕料<br>・共用　１号車(車検あり)　68,000円<br>・共用　２号車(車検あり)　68,000円<br>・共用　５号車(車検あり)　75,000円<br>・共用　６号車(車検あり)　68,000円<br>・共用　７号車(車検なし)　24,000円<br>・共用　８号車(車検なし)　39,000円<br>・共用　９号車(車検あり)　86,000円<br>・共用１１号車(車検なし)　39,000円<br>・青パト車　(車検あり)　83,000円<br>・議長車　(車検あり)　101,000円<br>・市長車　(車検なし)　64,000円<br>計　715,000円<br>財政課管理の共用車等の車検整備費、点検料及び日常修繕費<br>合計　1,845,560円<br>（予算計上額　1,847千円） | | | | |

| | |
|---|---|
| 事　業　内　容 | ○役務費・保険料<br>・自動車損害保険料(車検あり７台分)　148,800円<br>共用車等の車検時に支払う自賠責保険料<br>・市有自動車損害共済分担金(１２９台分)　2,201,000円<br>特別会計を除く公用車、保育園、幼稚園及び小中学校の連絡車の全国市有物件災害共済会に支払う自動車損害保険料<br>・市有自動車損害共済分担金(新規・異動１０台分)　200,000円<br>市所有車及び連絡車の買換え時に支払う自動車損害保険料<br>・市有自動車任意保険料(市長車・議長車)　139,360円<br>業務時間外に使用することが頻繁にある市長車等の任意保険料<br>合計　2,689,160円<br>(予算計上額 2,690千円)<br><br>○使用料及び賃借料<br>・タクシー使用料　2,000円*10回*12月　240,000円<br>特別職が勤務時間外に、公務に出席する場合の移動手段としてタクシーを利用する為の使用料<br><br>○公課費<br>・自動車重量税(７台分)　98,600円<br>共用車等の車検時に支払う重量税　(予算計上額 99千円) |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　財政課 | | | 予算書　：Ｐ．91 | |
| 事業名 | 2　款　1　項　6　目　庁舎整備費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 8,704,000 | 0 | 7,200,000 | 0 | 1,504,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 164,424,000 | 増減額 | △ 155,720,000 | 増減率 △ 94.7 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 庁舎機能の維持・効率化を図る為の工事を行う。 | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由☆　前年度事業の第１庁舎空調設備更新工事完了に伴う減額<br><br>○委託料<br>・受水槽設備改修工事実施設計業務　2,140,600円<br>老朽化した受水槽本体の更新工事に伴う実施設計業務<br>・庁舎等照明器具更新工事実施設計業務　6,262,300円<br>第１、第３、第４、第５庁舎、総合保健福祉センター及び駐車場の照明器具のＬＥＤ化工事の実施設計業務<br><br>合計　8,402,900円<br>（予算計上額　8,404千円）<br><br>○工事費請負費<br>・庁舎電話配線工事　300,000円<br>職員配置移動時の電話機配置換えに伴う配線工事 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　財政課 | | | | 予算書　：Ｐ．91 | |
| 事業名 | 2　款　1　項　6　目　公共施設等マネジメント推進事業費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 1,124,000 | 0 | 0 | 0 | 1,124,000 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 11,024,000 | 増減額 | △ 9,900,000 | 増減率 | △ 89.8 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | | ○ | | | |
| 事業目的 | 本市が保有又は使用する公共施設等の資産について、経営戦略的な視点から総合的に企画、管理、活用することにより、施設に係る経費の縮減や施設価値の向上等を図ります。 | | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由☆　前年度事業の執務環境調査業務委託（未執行）未計上による減額<br><br>○旅費・特別旅費　市町村職員中央研修所職員研修　他　71,480円<br>（予算計上額　72千円）<br><br>○需用費・消耗品　30,000円<br><br>○委託費<br>・公共施設等マネジメント職員研修業務委託　935,000円<br>職員一人ひとりの公共施設等マネジメントに関する知識向上や意識改革を図るため、専門団体に業務を委託し、職員研修を実施する。<br><br>○負担金補助及び交付金<br>・市町村職員中央研修所職員研修　他　86,950円<br>（予算計上額　87千円） | | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　企画政策課 | | | | 予算書　：Ｐ．91 | |
| 事業名 | 2　款　1　項　7　目　公共交通対策費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 2,473,000 | 0 | 0 | 0 | 2,473,000 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 6,900,000 | 増減額 | △ 4,427,000 | 増減率 | △ 64.2 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | | ○ | | | |
| 事業目的 | 鉄道、民間路線バスなどの各公共交通機関による効率的なネットワーク構築に向けた取組みを行い、地域公共交通の充実・強化を図る。<br>①本市における地域公共交通に関する協議等を行う「八街市地域公共交通協議会」に対する経費を負担し、もって公共交通の充実・強化を図る。<br>②生活交通路線（八街線(成東駅～八街駅)）を運行する民間バス事業者(ちばフラワーバス(株))に対して補助を行い、地域住民の生活に必要なバス路線の維持・確保を図る。 | | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由☆<br>令和2年度において、計上した八街市地域公共交通協議会負担金のうち次期交通計画策定委託料4,499千円が未計上となったことによる減額。<br><br>○負担金補助及び交付金<br>・八街市地域公共交通協議会負担金　420,000円<br>市内における公共交通に関する協議等を行う「八街市地域公共交通協議会」の運営経費に対する負担金<br><br>・バス運行対策費補助金　2,052,270円<br>生活交通路線であるちばフラワーバス(株)が運行する八街線に対する補助金<br>＊地域公共交通確保維持改善事業（国庫補助）対象である八街線について、千葉県、山武市とともに運行補助を実施することにより路線の維持・確保を図る。<br><br>計　2,472,270円<br>（予算計上額　2,473千円） | | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　企画政策課 | | | 予算書　：Ｐ．92 | |
| 事業名 | 2　款　1　項　7　目　印旛郡市広域市町村圏事務組合費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 13,485,000 | 0 | 0 | 0 | 13,485,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 14,468,000 | 増減額 | △ 983,000 | 増減率 △ 6.8 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 市町村行政の広域化に対処して、印旛郡市の均衡ある発展を期するため、市町村事務の一部を共同処理することを目的として設立された印旛郡市広域市町村事務組合の運営経費等に対する負担金を支出し、事務効率等の向上を図る。 | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由☆<br>印旛郡市広域市町村圏事務組合の一般会計予算に対する負担金について、組合予算額及び負担割合変更（本市住基人口の減）による事業費の減額。<br><br>○負担金補助及び交付金<br>・印旛郡市広域市町村圏事務組合一般会計負担金　13,485,000円<br>印旛郡市広域市町村圏事務組合の一般会計事業（議会運営費、総務費(職員人件費・一般事務費・研修等)、民生費、衛生費(二次救急医療運営経費)等)に要する負担金 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　企画政策課 | | | | 予算書　：Ｐ．92 | |
| 事業名 | 2　款　1　項　7　目　企画費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 467,000 | 0 | 0 | 0 | 467,000 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 95,000 | 増減額 | 372,000 | 増減率 | 391.6 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | | ○ | | | |
| 事業目的 | ①本市が加入している「千葉県ＪＲ線複線化等促進期成同盟」の運営に対する経費の一部を負担し、もってＪＲ総武本線の利便性向上を図る。<br>②本市が加入している「成田空港活用協議会」の運営に対する経費の一部を負担し、もって成田国際空港を核とした地域経済の活性化等を図る。<br>③本市が加入している「２市１町酒々井インター周辺活性化協議会」の運営に対する経費の一部を負担し、もって酒々井インターチェンジを活用した地域経済の発展等を図る。<br>④市のイメージキャラクターである「ピーちゃん　ナッちゃん」の商標権について、令和4年3月2日に有効期限を迎えることから、更新申請を行い権利を確保し活用することにより地域活性化を図る。<br>⑤その他、企画政策事務に係る管理経費を計上し事務効率の向上等を図る。 | | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由☆<br>市のイメージキャラクターである「ピーちゃん　ナッちゃん」の商標権について、令和4年3月2日に有効期限を迎えることから、更新申請に要する商標登録手数料計上に伴う増額。<br>○旅費<br>・特別旅費（企画事務全般における特別旅費）　17,360円<br>○需用費<br>・消耗品費（企画事務全般における消耗品）　8,550円<br>○役務費<br>・通信運搬費（市PR冊子郵送に係る経費）　3,330円<br>・手数料<br>イメージキャラクター商標登録手数料　356,490円<br>市ｲﾒｰｼﾞｷｬﾗｸﾀｰ「ﾋﾟｰちゃん ﾅｯちゃん」の標登録更新（令和4年3月2日から10年間の権利の確保）に要する手数料<br>クリーニング代　3,000円<br>市ｲﾒｰｼﾞｷｬﾗｸﾀｰ「ﾋﾟｰちゃん ﾅｯちゃん」着ぐるみｲﾝﾅｰのｸﾘｰﾆﾝｸﾞ代<br>計　359,490円<br>（予算計上額　360千円） | | | | | |

| | |
|---|---|
| 事 業 内 容 | ○負担金補助及び交付金<br><br>・千葉県JR線複線化等促進期成同盟負担金　6,000円<br>千葉県内ＪＲ線の複線化等鉄道整備や利便性の向上を促進し、産業経済の発展と県民生活の向上を目的とする同同盟に対する負担金<br><br>・成田空港活用協議会負担金　50,000円<br>空港を中心とした広域的な人・物・財の流れの創出という新たな可能性を千葉県経済の活性化につなげる同協議会に対する負担金<br><br>・２市１町酒々井インター周辺活性化協議会負担金　20,000円<br>酒々井インターチェンジを活用した地域経済の発展に資するための活動及び調査研究を目的とする同協議会に対する負担金<br><br>計　76,000円<br>（予算計上額　76千円） |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　企画政策課 | | | | 予算書　：Ｐ．93 | |
| 事業名 | 2　款　1　項　7　目　男女共同参画推進事業費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 95,000 | 0 | 0 | 0 | 95,000 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 343,000 | 増減額 | △ 248,000 | 増減率 | △ 72.3 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | | ○ | | | |
| 事業目的 | 第2次八街市男女共同参画計画に基づき、男女共同参画施策を推進し、だれもがいきいきと活躍できる男女共同参画社会の実現を図る。また、第2次八街市男女共同参画計画が令和3年度をもって計画期間が終了となることから、令和2年度に実施した基礎調査結果等を参考に次期男女共同参画計画を策定する。 | | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由☆<br>令和2年度は、次期男女共同参画計画策定に資する基礎調査業務として、市民対象にアンケート調査を実施するための郵送料等を計上していたが、基礎調査が予定通り終了し、令和3年度は同経費が未計上となったための減額。<br><br>○需用費<br>・消耗品費　33,880円<br>次期男女共同参画計画製本及び男女共同参画啓発情報誌発行に係る消耗品<br><br>○役務費<br>・筆耕翻訳料　60,500円<br>次期男女共同参画計画策定に当たって、男女共同参画に対する意識醸成を目的に開催する男女共同参画社会形成に資する研修会時における手話通訳・要約筆記業務に要する手数料 | | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 総務部　防災課 | | | | 予算書　：Ｐ．93 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | 2　款　1　項　8　目　交通安全対策費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 1,078,000 | 0 | 0 | 0 | 1,078,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 2,640,000 | 増減額 | △ 1,562,000 | 増減率 | △ 59.2 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

**事業目的**

交通安全に関する各施策を推進し、交通事故の無い安全かつ快適な生活を実現する。

**事業内容**

☆減額の主な理由☆　公用車購入費の減

○報酬　50,000円

・交通安全対策会議委員報酬
5,000円/1日×5名×会議2回＝50,000円

○報償費　35,000円

・交通安全教室講師謝礼
5,000円×１名×7校＝35,000円

※市内全幼稚園、保育園、小中学校を対象に実施する交通安全教室うち、千葉県交通安全教育推進委員を講師として実施する小学校７校分の講師謝礼。（他は警察と職員にて実施）

○需用費

消耗品費　215,000円

・交通安全運動及びその他啓発活動等の啓発物資 204,600円
・事務・作業用消耗品 10,000円

燃料費　49,000円

・公用車ガソリン代　48,150円

修繕料　22,000円

・公用車修繕料　22,000円

| | |
|---|---|
| 事　業　内　容 | ○役務費<br>手数料　6,000円<br>・運転経歴証明者申請手数料<br>（1通670円＋振込手数料152円）×7人＝5,754円<br>負担金　101,000円<br>・佐倉地区安全運転管理者協議会負担金<br>安全運転管理者　23,000円×1人＝23,000円<br>副安全運転管理者　13,000円×6人＝78,000円<br>補助金　600,000円<br>・佐倉交通安全協会八街支部連絡協議会補助金<br>※交付要綱により市内１２支部が実施する交通安全活動に要する経費等の1/2を補助する。（上限80万円） |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　防災課 | | | 予算書　：Ｐ．93 | |
| 事業名 | 2　款　1　項　8　目　交通安全施設整備事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 3,310,000 | 0 | 0 | 1,743,000 | 1,567,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 3,310,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に〇を記入してください。 | |
| | | | 〇 | | |
| 事業目的 | 安全な交通環境を整備するため、見通しの悪い交差点等にカーブミラーの設置及び維持管理を行うと共に、注意喚起のための交通安全看板を設置する。 | | | | |
| 事業内容 | 〇需用費<br>消耗品費　148,000円<br>・交通安全用立て看板　147,400円<br>修繕費　1,130,000円<br>・カーブミラー等修繕料<br>φ600　1面　直柱建て替え119,000円×1基×1.10=130,900円<br>φ600　2面　直柱建て替え184,000円×2基×1.10=404,800円<br>φ800　1面　直柱立て替え112,000円×1基×1.10=123,200円<br>φ800　2面　直柱立て替え169,000円×2基×1.10=371,800円<br>移設・その他修繕　99,300円<br>※老朽化や破損などによる建て替え等の経費<br><br>〇工事請負費　1,185,000円<br>・カーブミラー等設置工事費<br>φ600　1面　直柱設置　96,000円×1基×1.10=105,600円<br>φ600　2面　直柱設置　157,000円×1基×1.10=172,700円<br>φ600　1面　共架　78,000円×1基×1.10= 85,800円<br>φ600　2面　共架　138,000円×1基×1.10=151,800円<br>φ800　1面　直柱設置　89,000円×1基×1.10= 97,900円<br>φ800　2面　直柱設置　142,000円×1基×1.10=156,200円 | | | | |

| | |
|---|---|
| 事 業 内 容 | φ800　1面　共架　　71,000円×1基×1.10= 78,100円<br>φ800　2面　共架　　124,000円×1基×1.10=136,400円<br>蓄熱式 φ800　1面　直柱　他　　200,500円<br><br>〇原材料費　　847,000円<br>・カーブミラー資材<br>φ600　30,000円×11基×1.10=363,000円<br>φ800　32,700円×11基×1.10=395,670円<br>取付金具　8,000円×10基×1.10=88,000円<br>※職員による修理のための資材 |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　システム管理課 | | | 予算書　：P.　94 | |
| 事業名 | 2　款　1　項　9　目　電算管理費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 208,211,000 | 2,777,000 | 0 | 0 | 205,434,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 220,678,000 | 増減額 | △ 12,467,000 | 増減率 △ 5.6 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に〇を記入してください。 | |
| | | 〇 | | | |
| 事業目的 | 多様な住民ニーズへ対応するため、ICTを活用した様々な取り組みを行うとともに、行政の効率化や経費削減のため、電算システムやネットワーク機器の管理運用を行い、市民サービスの向上を図る。また、サイバー攻撃が急速に複雑・巧妙化している中、高い水準のセキュリティ対策や職員の個人情報に対する意識を高めることによって、電子化された個人情報の保護を行う。 | | | | |
| 事業内容 | 〇旅費<br>・特別旅費　各種研修等に参加する為の交通費　6,000円<br>〇需用費<br>・消耗品費　プリンタ用トナー　他　5,971,132円<br>・修繕料　無停電電源装置部品交換　330,000円<br>〇役務費<br>・ネットワーク回線使用料　854,040円<br>〇委託料<br>・ソフトウェア保守業務　143,000円<br>・ハードウェア保守業務　64,020円<br>・無停電電源装置等関連機器保守業務　2,230,800円<br>・自治体情報セキュリティクラウド運用保守業務　1,631,232円<br>・ＬＧＷＡＮ系接続機器設定変更業務　275,000円<br>・団体内統合利用番号連携サーバ設定変更業務　1,155,000円<br>〇使用料及び賃借料<br>・ソフトウェア賃借料　140,470,344円<br>・ハードウェア賃借料　50,660,208円<br>・自治体情報セキュリティ向上プラットフォーム利用料　150,000円<br>〇負担金補助及び交付金<br>・地方公共団体情報システム機構負担金　90,000円<br>・千葉県ＩＴ化推進協議会負担金　9,000円<br>・特定個人情報の提供の求め等に係る電子計算機の設置等関連事務の委任に係る交付金　4,163,000円<br>・次期セキュリティクラウド調達運営経費負担金　2,770円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　市民協働推進課 | | | | 予算書　：Ｐ．95 | |
| 事業名 | 2　款　1　項　10　目　地区コミュニティ推進費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 15,945,000 | 0 | 0 | 0 | 15,945,000 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 17,561,000 | 増減額 | △ 1,616,000 | 増減率 | △ 9.2 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | | ○ | | | |
| 事業目的 | 本市における市民自治組織のコミュニティ活動を推進し、市行政の発展と市民福祉の増進を図ることを目的とする。 | | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由☆　地域集会施設建設費等補助金における市内集会施設の修繕等に係る要望額が昨年より少なかったことにより減額。<br><br>○報償費<br>・区長　年額均等割113,000円×39人＋戸数割280円×14,100戸　8,355,000円<br>・区長代理者　年額38,000円×45人　1,710,000円<br>計10,065,000円<br>○需用費<br>消耗品費<br>・回覧用消耗品　9,000円<br>・コミュニティ推進用消耗品　16,000円<br>計25,000円<br>○委託費<br>・区長あて文書配送業務委託（年21回）10,000円×21回　210,000円<br>○負担金補助及び交付金<br>・地区コミュニティ事業補助金<br>（均等割20,000円×39区＋戸数割330円×14,100戸）×0.9　4,889,700円<br>集会施設補助　20,000円×32施設×0.9　576,000円<br>計5,465,700円<br>（予算計上額5,466千円）<br>・地区集会施設建設費等補助金 | | | | | |

| | |
|---|---|
| 事　業　内　容 | ◎実施団体　六区<br>六区農村集落センター消防施設改修工事補助金<br>修繕内容：ＬＥＤ避難誘導灯設備交換<br>工事費121,000円×補助率1/3×時限措置0.9　36,000円<br>（千円未満切り捨て）<br>◎実施団体　二区<br>二区コミュニティセンター照明設備交換工事補助金<br>工事費479,625円×補助率1/3×時限措置0.9　143,000円<br>（千円未満切り捨て）<br>計179,000円 |

新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　市民協働推進課 | | | 予算書　：Ｐ．96 | |
| 事業名 | 2　款　1　項　10　目　市民参加協働事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 1,290,000 | 0 | 0 | 232,000 | 1,058,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 1,142,000 | 増減額 | 148,000 | 増減率 | 13.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 市民と行政がともにまちづくりの担い手となり、互いに連携・協力し、少子高齢化・人口減少社会に対応した協働のまちづくりの推進を図ることを目的とする。 | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由☆　令和元年度、令和2年度と継続してきた「地域力向上スクール」を充実させるため増額。（地域で活躍している市民等の交流の場や地域課題について、市民同士あるいは市民と市職員が共有し、課題解決策を考え実践につなげていく場をつくる。）<br><br>○報酬<br>・協働のまちづくり推進員（非常勤特別職報酬条例）<br>専門員報酬月額59,000円×12ヶ月×1人　708,000円<br>・八街市協働のまちづくり推進委員会委員報酬<br>委員長5,500円×5回×1人　27,500円<br>委　員5,000円×5回×11人　275,000円<br>計1,010,500円<br>（予算計上額　1,011千円）<br>○報償費<br>・協働のまちづくり市民講演会講師謝礼　50,000円×1人　50,000円<br>・協働のまちづくり職員研修会講師謝礼　30,000円×1人　30,000円<br>・地域力向上スクール講師謝礼　50,000円×3人　150,000円<br>計230,000円<br>○旅費<br>・市民協働先進地視察等に伴う旅費　5,000円<br>○需用費<br>・市民参加協働事業用消耗品　14,000円 | | | | |

| | |
|---|---|
| 事 業 内 容 | ○役務費<br>通信運搬費<br>・八街市協働のまちづくり推進委員会関係書類返信用切手代　2,000円<br>筆耕翻訳料<br>・協働のまちづくり市民講演会時手話通訳料　28,000円 |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　企画政策課 | | | | 予算書　：Ｐ．96 | |
| 事業名 | 2　款　1　項　11　目　ふれあいバス運行事業費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 32,714,000 | 0 | 0 | 2,234,000 | 30,480,000 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 26,889,000 | 増減額 | 5,825,000 | 増減率 | 21.7％ |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | | ○ | | | |
| 事業目的 | 市内循環バス（ふれあいバス）を運行し、公共交通サービスの地域格差の是正や、交通弱者への交通手段の提供など、公共交通サービスの充実を図る。 | | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由☆<br>新型コロナウイルス感染症の影響による運賃収入見込額の減及び令和３年度に予定しているふれあいバスの路線再編、ダイヤ改正に要する経費(時刻表及び案内掲示板作成等)計上による増額。<br><br>○需用費<br>・消耗品費(ふれあいバス用消耗品)　115,589円<br>・印刷製本費　771,375円<br>ふれあいバス路線再編・ダイヤ改正に伴う路線図・時刻表の印刷製本に要する費用<br>ふあいバス回数券の印刷製本に要する費用<br>計　886,964円<br>（予算計上額　888千円）<br><br>○委託料<br>・新聞折込業務(路線図・時刻表の新聞折込業務)　166,897円<br>・市内循環バス運行業務　31,483,000円<br>ふれあいバスの運行業務の委託(令和3年4月～令和4年3月)<br>計　31,649,897円<br>（予算計上額　31,650千円）<br><br>○備品購入費<br>・バス停用備品　176,000円<br>ふれあいバス路線再編・ダイヤ改正に伴う路線図・時刻の案内掲示板購入に要する費用 | | | | | |

新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 総務部　防災課 | | | | 予算書　：Ｐ．97 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | 2　款　1　項　11　目　防犯対策費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 25,425,000 | 200,000 | 0 | 0 | 25,225,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 25,864,000 | 増減額 | △ 439,000 | 増減率 | △ 1.7 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

**事業目的**

市、市民、自治会等及び関係機関が共に協力しながら、安全安心に暮らせる地域社会の実現のための施策を実施する。

**事業内容**

☆減額の主な理由☆　防犯カメラ機材更新により減額。

○需用費

消耗品費　287,000円

・防犯啓発物資及び防犯パトロール隊資材　100,100円

・歳末パトロール用消耗品　10,000円

・防犯ボックス用消耗品　25,000円

・防犯ボックス勤務員制服　151,338円

燃料費　57,000円

・青パトガソリン代　56,698円

光熱水費　10,771,000円

・防犯灯及び防犯カメラ電気料　10,740,240円

・防犯ボックス電気料　30,300円

※電気料は年度当初の4月に電気料を前払いする「一括前払いサービス1年型」を利用。

修繕料　1,911,000円

・防犯灯修繕料　1,880,000円

・公用車修繕料　31,000円

○役務費

通信費　44,000円

・防犯ボックス用携帯電話料　43,804円

| | |
|---|---|
| 事　業　内　容 | ○使用料及び賃借料　10,599,000円<br>・ＬＥＤ防犯灯賃借料　883,224円×12月=10,598,688円<br><br>○工事請負費　583,000円<br>・防犯カメラ設置工事(機器更新)　530,000円×1台×1.10<br><br>○負担金補助及び交付金　1,173,000円<br>負担金<br>・佐倉警察署管内防犯組合連合会負担金<br>令和2年9月末人口68,632人×16.8円≒1,153,000円<br>・千葉県犯罪被害者支援センター負担金　20,000円 |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　企画政策課 | | | 予算書　：Ｐ．97 | |
| 事業名 | ２　款　１　項　11　目　事務改善推進費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 153,000 | 0 | 0 | 0 | 153,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 214,000 | 増減額 | △ 61,000 | 増減率 △ 28.5 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 行政内部による事務事業評価に外部の視点を加え、評価における客観性や透明性を確保するための外部評価の実施する。 | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由☆　年間実施回数を７回（令和元年度）から５回としたことによる減額。<br><br>○報酬<br>・八街市行財政調査会委員報酬　152,500円<br>平成２５年度から、行財政運営及び行政改革の推進状況について調査及び審議するため、学識経験者等を委嘱している。<br>令和２年度は、平成２５年度来評価を実施してきた事業等の中から、現状で課題があると考えられる改革項目から評価の対象を選定し、行政評価（外部評価）を実施している。<br><br>八街市行財政調査会委員<br>会　長　関　谷　昇（千葉大学大学院社会科学研究院教授）<br>副会長　京　増　良　男（元八街市監査委員）<br>委　員　治　部　登美子（市民団体共同代表）<br>委　員　玉　川　寛　治（公募委員）<br>委　員　嶋　田　文　博（元高等学校教諭）<br>委　員　今　井　誠　治（元八街市職員）<br>任　期　令和元年８月２１日～令和３年８月２０日（２年間）<br><br>※報酬単価（非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償等に関する条例）<br>会　長　5,500円＊1名＊5回　＝　27,500円<br>委　員　5,000円＊5名＊5回　＝　125,000円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　総務課 | | | 予算書　：Ｐ．97 | |
| 事業名 | 2　款　1　項　11　目　非核平和関係費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 2,000 | 0 | 0 | 0 | 2,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 2,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 平和首長会議に係る経費である。 | | | | |
| 事業内容 | ☆増減なし☆<br>・平和首長会議メンバーシップ負担金　2,000円<br>（予算計上額　2千円） | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　企画政策課 | | | | 予算書　：Ｐ．98 | |
| 事業名 | 2　款　1　項　11　目　まち・ひと・しごと創生事業費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 66,000 | 0 | 0 | 0 | 66,000 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 66,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | | ○ | | | |
| 事業目的 | 人口減少問題の解消、地域経済の活性化等を目的に策定した「第２次八街市まち・ひと・しごと創生総合戦略」において掲げる施策・事業について、外部の有識者による評価・検証を実施し、当該計画の着実な推進を図る。 | | | | | |
| 事業内容 | ○報償費<br>・有識者会議委員　65,500円<br>会議１回開催に要する報償費<br>会長5,500円×　1人×1回＝　5,500円<br>委員5,000円×12人×1回＝60,000円 | | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　企画政策課 | | | 予算書　：Ｐ．98 | |
| 事業名 | 2　款　1　項　11　目　移住定住促進事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 9,020,000 | 1,925,000 | 0 | 0 | 7,095,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 0 | 増減額 | 9,020,000 | 増減率　皆増　％ |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | ○ | | | | |
| 事業目的 | 市の魅力を広く発信するシティセールスの推進や結婚を希望する若者に出会いの場の提供、結婚に伴う新生活のスタートアップに係るコストに対する経済的支援の実施等により、移住定住の促進を図る。 | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由☆<br>市の魅力を広く広報するパンフレット作成業務及び結婚新生活支援事業補助金、婚活イベント開催費用等の計上による増額。<br><br>○需用費<br>・消耗品費（婚活イベント用消耗品）　30,000円<br><br>○役務費<br>・広告料（婚活イベントに係る広告掲載料）　121,000円<br>・手数料（婚活ｽｷﾙｱｯﾌﾟｾﾐﾅｰ講師派遣手数料）　33,000円<br>計　154,000円<br>（予算計上額　154千円）<br><br>○委託料<br>・市ＰＲパンフレット作成業務　5,170,000円<br><br>○使用料及び賃借料<br>・自動車借上料　66,000円<br>婚活イベント参加者移動用バス借上料<br><br>○負担金補助及び交付金<br>・結婚新生活支援事業補助金　3,600,000円<br>300,000円×12件 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 総務部　企画政策課 | | | | 予算書　：Ｐ．98 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | 2　款　1　項　11　目　応援寄附金によるまちづくり基金費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 81,986,000 | 0 | 0 | 52,036,000 | 29,950,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 82,846,000 | 増減額 | △ 860,000 | 増減率 | △ 1.0 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

**事業目的**

八街市のまちづくりを応援していただくため、本市のふるさと納税である『落花生の郷やちまた応援寄附金』を募る。

**事業内容**

☆減額理由☆　業務フローの見直しにより、システム管理及び配送費用を縮減したことによる減額。

○役務費

| | | |
|---|---|---|
| ・クレジットカード決済システム利用料 | | 269,360円 |
| ・郵便局取扱手数料 | | 3,000円 |

○委託料

| | | |
|---|---|---|
| ・ふるさと納税支援業務 | ポータルサイト利用料 | 2,002,000円 |
| | 収納代行（マルチペイメント） | 308,308円 |
| | 返礼品送料（出荷一元管理） | 4,103,800円 |
| | 〃　（郵送） | 5,200円 |
| | 〃　（その他） | 98,080円 |
| | 委託料 | 3,803,800円 |
| | 返礼品 | 10,920,000円 |
| | 書類郵送料 | 309,400円 |
| ・ふるさと納税包括業務 | 委託料 | 2,059,200円 |
| | 返礼品 | 4,680,000円 |
| | 返礼品送料 | 1,162,200円 |
| | 書類郵送料 | 223,080円 |

○積立金

| | |
|---|---|
| ・「応援寄附金によるまちづくり基金」への積立て | 52,000,000円 |
| ・基金運用益の積み立て | 36,000円 |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　財政課 | | | | 予算書　：Ｐ．99 | |
| 事業名 | 2　款　1　項　11　目　文化会館建設基金費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 2,000 | 0 | 0 | 2,000 | 0 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 1,000 | 増減額 | 1,000 | 増減率 | 100.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | | ○ | | | |
| 事業目的 | 八街市文化会館建設基金条例第４条の規定により、文化会館建設基金を運用して得られる果実を積み立てる。 | | | | | |
| 事業内容 | ○積立金<br>◆文化会館建設基金積立金　2,448千円×0.05％＝1,224円 | | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　財政課 | | | 予算書　：Ｐ．99 | |
| 事業名 | 2　款　1　項　11　目　野球場建設基金費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 2,000 | 0 | 0 | 2,000 | 0 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 2,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 八街市野球場建設基金条例第４条の規定により、野球場建設基金を運用して得られる果実を積み立てる。 | | | | |
| 事業内容 | ○積立金<br>◆野球場建設基金積立金　2,998千円×0.05％＝1,499円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　財政課 | | | 予算書　：Ｐ．99 | |
| 事業名 | 2　款　1　項　11　目　地域振興基金費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 1,000 | 0 | 0 | 1,000 | 0 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 1,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 八街市地域振興基金の設置、管理及び処分に関する条例第４条の規定により、地域振興基金を運用して得られる果実を積み立てる。 | | | | |
| 事業内容 | ○積立金<br>◆地域振興基金積立金　1,991千円×0.05％＝995円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　納税課 | | | 予算書　：Ｐ．100 | |
| 事業名 | ２　款　２　項　１　目　固定資産評価審査委員会費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 132,000 | 0 | 0 | 0 | 132,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 56,000 | 増減額 | 76,000 | 増減率 | 135.7 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 固定資産税評価額の審査申出に関しての審査を行う固定資産評価審査委員会の開催及び委員会の運営に係る研修会参加に要する経費 | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由☆<br><br>令和３年度の固定資産評価替えに伴う審査申出に対応するため、固定資産審査委員会開催に係る委員報酬の増。<br><br>○報酬　・固定資産評価審査委員会開催時<br>委員長　9,000円×１人×５回　45,000円<br>委　員　8,200円×２人×５回　82,000円<br>計　127,000円<br>（予算計上額　127千円）<br><br>○旅費　・固定資産評価審査委員会運営研修会<br>(1,300円×２(1往復)×１人)　2,600円<br>（予算計上額　3千円）<br><br>○負担金補助及び交付金<br>・固定資産評価審査委員会運営研修会負担金<br>(2,000円×１人)　2,000円<br>（予算計上額　2千円） | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 総務部　課税課 | | | | 予算書　：Ｐ．101 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | ２　款　２　項　２　目　市民税課税事務費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 12,927,000 | 0 | 0 | 1,000 | 12,926,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 12,936,000 | 増減額 | △ 9,000 | 増減率 | △ 0.1 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

**事業目的**

市民税・県民税、法人市民税及び軽自動車税の賦課業務について、適切かつ円滑に行うことを目的とする。

**事業内容**

☆減額理由☆

主として当初課税事務に係る印刷製本費等の見直しによる減額

○需用費

（消耗品費）…事務用消耗品、図書追録代他

| | |
|---|---|
| ・事務用消耗品費 | 25,650円 |
| ・参考図書代（追録含む） | 117,342円 |
| ・特別徴収切替理由書用紙 | 6,600円 |
| ・原動機付自転車等標識 | 97,680円 |
| ・自動車臨時運行許可番号標 | 30,200円 |
| 計： | 277,472円 |
| （予算計上額 | 278千円） |

（印刷製本費）…各税目の納税通知書、納付書、封筒等の印刷物

| | |
|---|---|
| ・市県民税（普通徴収）関係帳票類 | 847,110円 |
| ・市県民税（特別徴収）関係帳票類 | 1,223,008円 |
| （特別徴収義務者 約8,500件・納税義務者 約23,000人分） | |
| ・軽自動車税関係帳票類 | 302,995円 |
| ・法人市民税関係帳票類 | 250,800円 |
| ・証明書用偽造防止用紙 | 49,500円 |
| 計： | 2,673,413円 |
| （予算計上額 | 2,674千円） |

| | |
|---|---|
| 事　業　内　容 | ○役務費<br>（通信運搬費）…地方税電子申告等システムに係る通信料他<br>・確定申告書等郵送料　60,000円<br>・返信用切手　84,000円<br>・地方税電子申告等（ASP）利用料　3,234,000円<br>（年金特徴・エルタックス・国税連携・共通納税）<br>・軽自動車検査情報利用料　325,248円<br>・コンビニ交付事務手数料　3,510円<br>計：3,706,758円<br>（予算計上額　3,708千円）<br><br>○委託料<br>・給与支払報告書等パンチ処理業務　3,670,700円<br>（給与支払報告書25,500件・年金支払報告書300件）<br>（予算計上額　3,671千円）<br><br>○使用料及び賃借料<br>・確定申告等受付会場に臨時的に設置する複写機の賃借料<br>（3,000カウント相当）66,000円<br>（予算計上額　66千円）<br><br>○負担金補助及び交付金<br>・印旛地区三税協議会負担金　40,000円<br>・軽自動車税申告事務費負担金（委託先：千葉県町村会 ）446,943円<br>・地方税電子化協議会負担金　1,638,075円<br>・千葉県都市税務協議会負担金　3,500円<br>・軽自動車環境性能割徴収取扱費負担金　399,305円<br>計：2,527,823円<br>（予算計上額　2,530千円） |

新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　課税課 | | | 予算書　：Ｐ．102 | |
| 事業名 | ２　款　２　項　２　目　資産税課税事務費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 12,307,000 | 0 | 0 | 0 | 12,307,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 9,245,000 | 増減額 | 3,062,000 | 増減率 33.1％ |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 固定資産税、都市計画税の賦課業務について、適切かつ円滑に行うことを目的とする。 | | | | |
| 事業内容 | ☆増減理由☆<br>令和６年度の評価替えに向けた固定資産土地評価業務、固定資産評価基礎資料作成業務及び公図分合筆加除修正業務、固定資産業務支援システム賃借料を令和３年度から令和５年度までの債務負担行為を設定することに伴う増額<br><br>○旅費<br>・固定資産評価事務研修　1,334円×２×１人　計　2,688円<br>（予算計上額　3千円）<br><br>○需用費<br>（消耗品費）・・諸用紙代、参考図書代他<br>・償却資産申告書　116,080円<br>・綴込表紙　3,168円<br>・参考図書代（住宅地図、令和３基準年度固定資産評価基準解説家屋篇及び土地篇　33,660円<br>・追録代（固定資産税実務提要）　79,860円<br>小計　232,768円<br>（燃料費）・・税務調査用車両燃料費<br>・燃料費　52,393円<br>（印刷製本費）・・固定資産税・都市計画税納税通知書の送付に係る費用<br>・固定資産税・都市計画税納税通知書（随時分）　401,500円 | | | | |

| | |
|---|---|
| 事　業　内　容 | ・住所変更用シークレットシール　213,840円<br>・口座振替依頼書用シークレットシール　256,608円<br>小計　924,341円<br>（修繕料）・・税務調査用車両修繕費　75,000円<br>計 1,232,109円<br>（予算計上額　1234千円）<br>〇役務費<br>（通信運搬費）・・料金受取人払郵便通信費他<br>・料金受取人払郵便通信費　17,808円<br>・相続人調査及び家屋調査等返信用切手　99,120円<br>（保険料）・・自賠責保険料<br>・千葉581こ7343　自賠責保険料　21,140円<br>計　138,068円<br>（予算計上額　139千円）<br>〇委託料<br>・標準宅地の鑑定評価の時点修正業務　538,692円<br>・固定資産土地評価業務（固定資産土地評価業務・固定資産評価基礎資料作成業務・公図分合筆加除修正業務・固定資産業務支援システム賃借料）　10,292,466円<br>計　10,831,158円<br>（予算計上額　10832千円）<br>〇負担金補助及び交付金<br>・資産評価システム研究センター負担金　90,000円<br>・固定資産評価事務研修会負担金　2,000円<br>計　92,000円<br>（予算計上額　92千円）<br>〇公課費<br>・千葉581こ7343　自動車重量税　6,600円<br>（予算計上額　7千円） |

新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　納税課 | | | | 予算書　：Ｐ．102 | |
| 事業名 | ２　款　２　項　２　目　市税徴収事務費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 46,441,000 | 0 | 0 | 1,585,000 | 44,856,000 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 47,924,000 | 増減額 | △ 1,483,000 | 増減率 | △ 3.1 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | | ○ | | | |
| 事業目的 | 市税等の徴収に係る再発行納付書等の印刷費、口座振替やコンビニ収納、ペイジー収納、クレジット収納等に係る手数料、また市税過誤納還付金及び返還金など収納管理に係る経費。さらに、実態調査や財産調査、捜索、インターネット公売等の滞納処分に係る経費である。 | | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由☆<br>令和２年度中における納付書一体型督促状ＯＣＲ読み取り処理導入に係る委託料の減。<br><br>○旅費<br>・特別旅費（各種研修会参加時等の交通費）　32,160円<br>（予算計上額　33千円）<br><br>○需用費<br>・消耗品費　288,000円<br>（事務用消耗品、参考図書購入費、啓発物資、差押用品、公用車消耗品等）<br>・燃料費（公用車３台分のガソリン代）　110,109円<br>・印刷製本費　731,456円<br>（再発行納付書、口座振替依頼書、封筒、啓発ポスター等の印刷費）<br>・修繕料（公用車２台分の車検及び修繕費用）　96,000円<br>計　1,225,565円<br>（予算計上額　1,227千円） | | | | | |

| | |
|---|---|
| 事　業　内　容 | ○役務費<br>・通信運搬費　1,300,832円<br>（コンビニ収納用電話回線使用料、実態調査･財産調査時の返信用切手代、料金受取人払郵便通信費（口座振替依頼書）、自動電話催告システムに係る電話料、ペイジー用端末に係る通信費）<br>・広告料　（相続財産管理人選任申立官報掲載公告料）　4,230円<br>・手数料　15,414,066円<br>（口座振替手数料、インターネット公売システム利用料、土地等鑑定評価手数料、コンビニ収納サービス取扱・データ管理加工手数料、多重債務者相談手数料、相続財産管理人選任申立予納金、金融機関取引明細発行手数料、ペイジー収納・クレジット収納データ処理手数料、電子預金調査手数料(新規)ほか）<br>・保険料（公用車１台分の自賠責保険料）　21,140円<br>計　16,740,268円<br>（予算計上額　16,746千円）<br><br>○委託料<br>・口座振替業務　699,600円<br>・市・県民税特別徴収業務　286,440円<br>・地方税共通納税システム保守業務　462,000円<br>・クレジット収納保守業務　198,000円<br>計　1,646,040円<br>（予算計上額　1,647千円）<br><br>○使用料及び賃借料<br>・滞納整理用車両賃借料（公用車２台分のリース料）　27,864円<br>・自動電話催告システム賃借料　1,652,640円<br>計　1,680,504円<br>（予算計上額　1,681千円） |

| | |
|---|---|
| 事 業 内 容 | ○負担金補助及び交付金<br>・マルチペイメントネットワーク協議会負担金　100,000円<br>（予算計上額　100千円）<br><br>○償還金利子及び割引料<br>・市税過誤納還付金及び返還金　25,000,000円<br>（税額更正や課税誤謬に係る還付金（過年度歳入分）、<br>固定資産税の課税取消等による還付不納の場合の返還金、<br>還付に伴う還付加算金）<br>（予算計上額　25,000千円）<br><br>○公課費<br>・自動車重量税（公用車１台分の自動車重量税）　6,600円<br>（予算計上額　7千円） |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　市民課 | | | 予算書　：　Ｐ．105 | |
| 事業名 | 2　款　3　項　1　目　戸籍住民基本台帳及び在留関連事務費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 17,712,000 | 54,000 | 0 | 1,084,000 | 16,574,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 18,605,000 | 増減額 | △ 893,000 | 増減率 △ 4.8 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 住民基本台帳法及び戸籍法に関する各種届出、申請等の処理、印鑑登録申請・印鑑登録証明書の交付に関する事務を行う。 | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由☆　「やちまた市民カード・印鑑登録証」は隔年要求しており、本年度は要求しないため減額となった。<br>○需用費<br>・消耗品費　参考図書他　591,027円<br>・印刷製本費　証明書偽造防止用紙　198,000円<br>・光熱水費　郵便局事務委託に係る電気料　13,780円<br>・修繕料　複合機等修繕料金（カウンター料金）　396,022円<br>計　1,198,829円<br>（予算計上額　1,201千円）<br>○役務費　・通信運搬費　切手代、郵便局電話、FAX通信料　160,936円<br>・手数料　山田台郵便局事務取扱手数料　47,176円<br>計　208,112円<br>（予算計上額　210千円）<br>○委託料　・戸籍届出時間外受付業務　6,026,616円<br>（予算計上額　6,027千円）<br>○使用料及び賃借料・戸籍総合システム賃借料　10,263,024円<br>（予算計上額　10,264千円）<br>○負担金補助及び交付金<br>・千葉地方法務局佐倉支局管内戸籍住民基本台帳事務協議会負担金<br>9,900円<br>（予算計上額　10千円） | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　市民課 | | | 予算書　：Ｐ．106 | |
| 事業名 | 2　款　3　項　1　目　社会保障・税番号制度関連事務費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 56,458,000 | 42,504,000 | 0 | 90,000 | 13,864,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 11,465,000 | 増減額 | 44,993,000 | 増減率 392.4％ |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 社会保障・税番号制度による個人番号カードの発行などの事務を円滑に施行。 | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由☆証明書コンビニ交付事業開始に伴う増額13,753,610円<br>前年度事業費は補正をしており補正後は54,730千円であり、補正後予算額との比較は1,728千円、3.2%の増額である。<br>○旅費　・特別旅費　10,960円<br>（予算計上額　11千円）<br>○需用費　・消耗品　マイナンバー関連消耗品　110,000円<br>（予算計上額　110千円）<br>○役務費　・通信運搬費<br>個人番号カード関係郵送料　798,600円<br>コンビニ交付関係通信料　2,244,000円<br>・手数料<br>コンビニ交付事務手数料　36,900円<br>計　3,079,500円<br>（予算計上額　3,080千円）<br>○委託料　・コンビニ交付システム整備業務　9,790,000円<br>○備品購入費　・コンビニ交付関連備品　307,750円<br>（予算計上額　308千円）<br>○負担金補助及び交付金<br>・負担金　通知カード・個人番号カード関連事務負担金　41,794,600円<br>コンビニ交付運営負担金　1,364,000円<br>計43,158,600円<br>（予算計上額　43,159千円） | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　市民課 | | | 予算書　：Ｐ．106 | |
| 事業名 | 2　款　3　項　1　目　旅券事務費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 18,000 | 0 | 0 | 0 | 18,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 18,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 旅券の発行・申請などの事務を円滑に施行。 | | | | |
| 事業内容 | ○旅費<br>・特別旅費　旅券事務研修時交通費　13,800円<br>（予算計上額　14千円）<br><br>○需用費<br>・消耗品費　旅券用消耗品　3,063円<br>（予算計上額　4千円） | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 選挙管理委員会事務局 | | | | 予算書 ： Ｐ． 107 | |
| 事業名 | 2 款 4 項 1 目 選挙管理委員報酬 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 1,452,000 | 0 | 0 | 0 | 1,452,000 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 1,452,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | | ○ | | | |
| 事業目的 | 八街市選挙管理委員会委員４名分の報酬 | | | | | |
| 事業内容 | ○報酬<br>・選挙管理委員長　３４，０００円×１名×１２ヶ月<br>・選挙管理委員　２９，０００円×３名×１２ヶ月<br>計　１，４５２，０００円 | | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 選挙管理委員会事務局 | | | 予算書 ： Ｐ． 107 | |
| 事業名 | ２ 款 ４ 項 １ 目 選挙管理委員会費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 309,000 | 0 | 0 | 0 | 309,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 314,000 | 増減額 | △ 5,000 | 増減率 △ 1.6 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 国・県及び郡内市等の選挙管理委員会が行う各行事に委員が参加するための経費及び選挙関係図書等の購入 | | | | |
| 事業内容 | ☆増減理由☆ 委員長交際費の減額及び負担金の増額によるもの<br><br>○職員手当等<br>・定時登録資料作成（２ｈ／１．２５×３人×２日×４回）<br>１３２，５４４円（予算計上額 １３３，０００円）<br><br>○交際費<br>・委員長交際費 １０，０００円<br><br>○需用費<br>・消耗品費 １００，９６６円（予算計上額 １０１，０００円）<br><br>○負担金補助及び交付金<br>・全国市区選挙管理委員会連合会分担金 ３０，４００円<br>・全国市区選挙管理委員会連合会関東支部分担金 ９，７００円<br>・千葉県市区町村選挙管理委員会連合会負担金 ７，１４０円<br>・印旛郡市選挙管理委員会連絡協議会負担金 １６，０００円<br>計６３，２４０円（予算計上額 ６５，０００円） | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 選挙管理委員会事務局 | | | 予算書 ： Ｐ． 108 | |
| 事業名 | 2 款 4 項 2 目 選挙啓発費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 430,000 | 0 | 0 | 0 | 430,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 430,000 | 増減額 | 0 | 増減率 0.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | すべての選挙が明るく行われるために、明るい選挙推進協議会を設置し、その委員を中心に身近な問題を取り上げ、選挙人への関心を高めるとともに政治常識を豊かにするため。 | | | | |
| 事業内容 | ○報償費<br>・明るい選挙推進協議会委員報償　年額８，０００円×２５人<br>２００，０００円<br><br>○需用費<br>・消耗品費　１６８，０３０円（予算計上額　１６９，０００円）<br>（啓発ポスター応募者記念品・主権者教育用冊子購入等）<br><br>○役務費<br>・手数料（クリーニング代）　１，０００円<br>・手数料（弁護士派遣手数料）５，０００円×４人×３回<br>６０，０００円<br>計６１，０００円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 選挙管理委員会事務局 | | | 予算書 ： Ｐ． 108 | |
| 事業名 | ２ 款 ４ 項 ３ 目 衆議院議員選挙費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 31,997,000 | 31,997,000 | 0 | 0 | 0 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 0 | 増減額 | 31,997,000 | 増減率 皆増 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 令和３年１０月２１日任期満了に伴う第４９回衆議院議員総選挙の執行に必要な経費。 | | | | |
| 事業内容 | ○報酬<br>・投票管理者等報酬 １，７１２，４００円<br>（予算計上額 １，７１４，０００円）<br>○職員手当等<br>・時間外勤務手当 １１，６９６，４８４円<br>（予算計上額 １１，６９７，０００円）<br><br>○報償費<br>・ポスター掲示場設置場所提供者謝礼 ２４０，０００円<br><br>○需用費<br>・消耗品費 ２，９１２，５６６円<br>・燃料費 ３９，２５０円<br>・食糧費 １６７，２５０円<br>・印刷製本費 １１４，４００円<br>・修繕料 ５７４，２００円<br>計 ３，８０７，６６６円（予算計上額 ３，８１１，０００円）<br><br>○役務費<br>・通信運搬費 ２，３５６，２０２円<br>・手数料 １２，５００円<br>計 ２，３６８，７０２円（予算計上額 ２，３７０，０００円） | | | | |

| | |
|---|---|
| 事　業　内　容 | ○委託料<br>・ポスター掲示場設置撤去業務　２，７５５，５００円<br>・選挙公報新聞折込業務　５３９，２７５円<br>・裁判所裁判官国民審査用掲示板設置撤去業務　１３９，１５０円<br>・入場整理券作成業務　１，２３７，２８０円<br>計　４，６７１，２０５円（予算計上額　４，６７４，０００円）<br><br>○使用料及び賃借料<br>・投票所借上料　４８，０００円<br>・開票事務用備品借上料　３３５，２８０円<br>・自動車借上料　１５１，２５０円<br>・投票所用備品借上料　３５１，２３０円<br>・仮設投票所賃借料　２，０４６，０００円<br>計　２，９３１，７６０円（予算計上額　２，９３４，０００円）<br><br>○工事請負費<br>・期日前投票所用ＬＡＮケーブル配線工事　５６８，７００円<br>（予算計上額　５６９，０００円）<br><br>○備品購入費<br>・開票用事務備品　３，９８７，３９０円<br>（予算計上額　３，９８８，０００円） |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　企画政策課 | | | 予算書　：Ｐ．110 | |
| 事業名 | 2　款　5　項　1　目　統計調査総務費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 192,000 | 0 | 0 | 0 | 192,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 192,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 各種統計調査業務を遂行するにあたり、統計調査支援システムを導入し、円滑な調査活動を行うことにより、事務効率の向上等を図る。<br>また、八街市統計書を作成し、諸施策の計画・立案のための基礎資料を収集することにより、施策の向上等を図る。 | | | | |
| 事業内容 | ○需用費<br>・消耗品費（統計関係消耗品ほか）　13,000 円<br><br>○委託料<br>・統計調査支援システム保守業務　151,250 円<br><br>○負担金補助及び交付金<br>・千葉県統計協会負担金　5,610 円<br>・千葉農林水産統計協会負担金　21,000 円<br>計　26,610 円<br>（予算計上額　27,000 円） | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　企画政策課 | | | 予算書　：Ｐ．111 | |
| 事業名 | 2　款　5　項　2　目　各種統計調査費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 2,961,000 | 2,961,000 | 0 | 0 | 0 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 27,734,000 | 増減額 | △ 24,773,000 | 増減率 △ 89.3 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 国から委託された各種統計調査を実施し、国及び地方公表団体の行政施策立案のための基礎資料を収集することにより、施策向上等を図る。 | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由☆<br>令和2年度は国勢調査、工業統計調査などを実施し、令和3年度は経済センサス－活動調査を実施する予定であり、各年度毎に調査の内容・規模等が異なることによる事業費の減<br><br>○報酬　・統計調査員（統計調査員･指導員への報酬）　1,895,000 円<br>経済センサス－活動調査　1,895,000 円<br><br>○職員手当等　・一般職職員手当　402,000 円<br><br>○報償費　・協力者謝礼（統計調査に係る協力者への謝礼）　6,000 円<br><br>○旅費　・費用弁償（統計調査員などに係る交通費）　56,000 円<br><br>○需要費　・消耗品費（統計調査に要する消耗品）　305,000 円<br><br>○役務費　・通信運搬費（統計調査に要する電話代及び郵送代）　297,000 円<br><br>計　2,961,000 円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 監査委員事務局 | | | 予算書 ： Ｐ． 111 | |
| 事業名 | ２ 款 ６ 項 １ 目 監査委員報酬 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 1,296,000 | 0 | 0 | 0 | 1,296,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 1,296,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 監査委員の報酬（２名分） | | | | |
| 事業内容 | ○報酬<br>・監査委員<br>識見選任委員　月額65,000円×12ヶ月＝780,000円<br>議員選任委員　月額43,000円×12ヶ月＝516,000円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 監査委員事務局 | | | | 予算書 ： P． 112 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | 2 款 6 項 1 目 監査事務費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 122,000 | 0 | 0 | 0 | 122,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 122,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

**事業目的**

公正で合理的かつ能率的な市の行財政運営を確保するため、適正かつ効率的な監査を実施する。

監査委員及び事務局職員の資質向上を図る。

**事業内容**

○旅費

・特別旅費

千葉県市監査委員協議会研修時等交通費 3,000円

○需用費

・消耗品費

参考図書及び事務用消耗品の購入 19,000円

○負担金補助及び交付金

・負担金

全国都市監査委員会負担金 23,000円

関東都市監査委員会負担金 10,000円

千葉県市監査委員協議会負担金 30,000円

千葉県市監査委員協議会第３ブロック負担金 17,000円

印旛郡市監査委員協議会負担金 20,000円

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　社会福祉課 | | | 予算書　：Ｐ．115 | |
| 事業名 | 3　款　1　項　1　目　市社会福祉協議会活動促進費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 15,852,000 | 0 | 0 | 0 | 15,852,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 12,518,000 | 増減額 | 3,334,000 | 増減率 | 26.6 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 社会福祉協議会が実施する地域福祉の推進を目的とした事業等に係る経費の一部を補助することにより、地域における市民全体の社会福祉の実現を図る。 | | | | |
| 事業内容 | ☆増額の理由☆<br>市委託事業の見直しにより、社会福祉協議会の運営体制強化に係る人件費の増による。<br><br>○負担金補助及び交付金<br>・市社会福祉協議会補助金<br>（内訳）人件費に係る補助　14,834,677円<br>心配ごと相談事業に係る補助　787,000円<br>身元不明者供養費　30,000円<br>日常生活自立支援事業費　200,000円<br>計　15,851,677円<br>（予算計上額　15,852千円） | | | | |

新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　社会福祉課 | | | 予算書　：Ｐ．115 | |
| 事業名 | 3　款　1　項　1　目　社会福祉総務費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 567,000 | 0 | 0 | 0 | 567,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 568,000 | 増減額 | △ 1,000 | 増減率 △ 0.2 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 障がい者や児童、高齢者などを対象とした福祉サービスを実施する社会福祉法人の運営状況等について調査・検査を行い、適正な法人運営と円滑な社会福祉事業の経営を確保する。 | | | | |
| 事業内容 | ○需用費<br>・消耗品費　新聞購読料　9,120円<br>（予算計上額　10千円）<br><br>○委託料<br>・社会福祉法人 監査指導業務　150,000円<br>(30,000円/日＊5日間＊1法人)<br>※　社会福祉法人の会計処理は、一般企業とは異なる会計基準が定められていることから、専門的知識を有する者の支援を受け実施する。<br><br>○負担金補助及び交付金<br>・千葉県更生保護助成協会負担金　193,000円<br>・千葉県人権センター負担金　50,000円<br>・成田八街地区保護司会負担金　164,000円<br>計　407,000円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 市民部　社会福祉課 | | | | 予算書　：Ｐ．116 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | 3　款　1　項　1　目　民生委員関係費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 12,427,000 | 523,000 | 0 | 0 | 11,904,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 10,564,000 | 増減額 | 1,863,000 | 増減率 | 17.6％ |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

**事業目的**

地域住民の生活上の様々な相談に応じ、適切な支援やサービスへのつなぎ役としての役割を果たすとともに、高齢者や障がい者世帯等の見守りや安否確認などの活動を行う。

**事業内容**

☆増額の理由☆

民生委員・児童委員に関する運営業務を見直したことによる。

○報酬

・民生委員推薦会委員　5,000円/日＊5名＊1回　25,000円

※　定数7名（市民部長、教育長は無報酬）

○報償費

・民生委員活動費　年額60,000円＊定数94名　5,640,000円

○委託料

・民生委員・児童委員に関する運営業務　6,761,719円

（予算計上額　6,762千円）

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 市民部　社会福祉課 | | | | 予算書　：Ｐ．116 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | ３　款　１　項　１　目　戦没者追悼式関係費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 283,000 | 0 | 0 | 0 | 283,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 0 | 増減額 | 283,000 | 増減率 | 皆増 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

| 事業目的 | 西南の役から第２次世界大戦における戦没者に対して、追悼の誠を捧げる。　※隔年（奇数年度）実施 |
|---|---|

| 事業内容 | |
|---|---|
| | ○報償費<br>・協力団体謝礼（婦人会、交通安全協会）　50,000円<br><br>○需用費<br>・消耗品費　献花用菊花、祭壇用装飾花・供物等　228,000円<br><br>○役務費<br>・通信運搬費　招待状返信用切手　4,410円<br>（予算計上額　5千円） |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　社会福祉課 | | | 予算書　：Ｐ．116 | |
| 事業名 | ３　款　１　項　１　目　社会を明るくする運動運営費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 125,000 | 0 | 0 | 0 | 125,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 125,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、犯罪や非行のない明るい社会を築くため、強化月間にＰＲ活動や社会を明るくする運動「作文コンテスト」を実施する。 | | | | |
| 事業内容 | ○需用費<br>・消耗品費　街頭、広報活動費　124,000円<br><br>○役務費<br>・手数料　クリーニング代（着ぐるみインナー）　1,000円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　社会福祉課 | | | 予算書　：Ｐ．116 | |
| 事業名 | ３　款　１　項　１　目　福祉団体活動費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 279,000 | 0 | 0 | 0 | 279,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 289,000 | 増減額 | △ 10,000 | 増減率 △ 3.5 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 福祉団体の活動に対する補助金を支出し、社会福祉の増進を図るための活動や事業を支援し、福祉団体の活動による地域福祉の増進を図る。 | | | | |
| 事業内容 | ○負担金補助及び交付金<br>・市保護司会活動補助金　121,500円<br>・市更生保護女性会活動補助金　36,000円<br>・市ＢＢＳ会活動補助金　31,500円<br>・市遺族会活動補助金　88,290円<br>計　277,290円<br>（予算計上額　279千円） | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　社会福祉課 | | | 予算書　：Ｐ．117 | |
| 事業名 | 3　款　1　項　1　目　生活困窮者自立支援事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 50,061,000 | 37,278,000 | 0 | 0 | 12,783,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 20,983,000 | 増減額 | 29,078,000 | 増減率 | 138.6 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 生活困窮者を支援するため、生活困窮者自立支援事業を実施するとともに、離職・廃業・休業等により住居を失うおそれが生じている者に対して住居確保給付金を支給する。 | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由☆　新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、住居確保給付金の申請件数の増加が見込まれるため。<br><br>○委託料　自立相談支援　16,872,252円<br>就労準備支援　229,118円<br>家計改善支援　2,959,038円<br>計　20,060,408円<br>（予算計上額　20,061千円）<br><br>○扶助費　住居確保給付金　29,999,600円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 市民部　社会福祉課 | | | | 予算書　：Ｐ．117 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | ３　款　１　項　２　目　総合保健福祉センター管理費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 18,266,000 | 0 | 1,300,000 | 0 | 16,966,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 15,391,000 | 増減額 | 2,875,000 | 増減率 | 18.7％ |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

**事業目的**

総合保健福祉センターの適切な管理を行い、市民の福祉の向上および健康の保持増進を図る。

**事業内容**

☆増額の理由☆

総合保健福祉センターの適切な維持管理を行うための修繕料や施設及び設備の保守点検、工事請負費に係る経費を増額したことによる。

○需用費

| | | |
|---|---|---|
| ・消耗品費 | コピー用紙、印刷機用トナーほか | 814,000円 |
| ・燃料費 | 冷暖房用灯油 | 3,830,928円 |
| ・光熱水費 | ガス・上下水道使用料 | 2,514,714円 |
| ・修繕料 | 中央監視装置バッテリー等交換ほか | 1,869,000円 |
| | 計 | 9,028,642円 |
| | （予算計上額 | 9,029千円） |

○委託料

| | | |
|---|---|---|
| ・空調設備保守点検業務（関連保守点検一式） | | 5,478,000円 |
| ・エレベーター保守点検業務ほか | | 1,570,560円 |
| | 計 | 7,048,560円 |
| | （予算計上額 | 7,051千円） |

| | |
|---|---|
| 事 業 内 容 | ○使用料及び賃借料<br>・複合複写機賃借料　257,945円<br>・印刷機賃借料　128,040円<br>計　385,985円<br>（予算計上額　387千円）<br><br>○工事請負費<br>・冷却塔部品交換工事　1,799,000円 |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　障がい福祉課 | | | 予算書　：Ｐ．119 | |
| 事業名 | 3　款　1　項　3　目　障害者福祉諸費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 4,074,000 | 0 | 0 | 0 | 4,074,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 4,273,000 | 増減額 | △ 199,000 | 増減率 △ 4.7 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 障害者週間記念行事等障害福祉に関する行事を通して障がいに対する理解を深めるとともに障がい者の社会参加の促進を図る。<br>パラリンピック採火式に伴う臨時的経費。<br>障がい福祉課の庶務的経費。 | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由　パラリンピック採火式に係る費用の減（会議回数の減）<br>○報償費<br>・障害者相談員謝礼（身体3名、知的1名）<br>2,000円×4人×12月　計96,000円<br>○旅費<br>・会議、研修会時旅費　計27,000円<br>○需用費　計349,000円<br>・消耗品費　福祉関係図書他　71,200円<br>・燃料費　事務用連絡車2台分　72,853円<br>・印刷製本費　窓あき封筒　61,600円<br>・修繕料　事務連絡車2台･ゆうあい号　142,000円<br>計347,653円<br>（予算計上額349千円）<br>○役務費<br>・通信運搬費　簡易書留・切手代　416,520円<br>・筆耕翻訳料　手話通訳料・要約筆記料　24,200円<br>・保険料　自動車損害保険料（任意・自賠責）<br>156,620円<br>イベント傷害保険料　11,730円<br>障害者相談員ボランティア保険料<br>1,400円<br>計610,470円<br>（予算計上額613千円）<br>○委託料<br>・パラリンピック採火式実施業務　計220,000円<br>（予算計上額220千円） | | | | |

| | |
|---|---|
| 事　業　内　容 | ○使用料及び賃借料<br>・障害者自立支援システム賃借料　1,848,000円<br>・障害者自立支援システム用パソコン賃借料　7,920円<br>計1,855,920円<br>（予算計上額1,856千円）<br>○負担金補助及び交付金<br>・身体障害者福祉会活動補助金　180,000円<br>・児童発達支援事業所療育遊具整備事業補助金　700,000円<br>計880,000円<br>（予算計上額880千円）<br>○公課費<br>・自動車重量税　計32,800円<br>（予算計上額33千円） |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　障がい福祉課 | | | 予算書　：Ｐ．120 | |
| 事業名 | ３　款　１　項　３　目　幼児ことばの相談室運営費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 1,862,000 | 0 | 0 | 0 | 1,862,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 1,877,000 | 増減額 | △ 15,000 | 増減率 △ 0.8 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 就学前の幼児を対象に、ことばのことで問題をもつ、あるいは、もつと思われる就学前の幼児に対して、少しでもその問題や障がいを軽減できるように指導したり、訓練等の支援をする。 | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由　傷害保険料の減<br>○報償費<br>・小児神経科医謝礼　28,000円×5回　140,000円<br>・心理相談員謝礼　20,000円×79日　1,580,000円　計1,720,000円<br><br>○需用費<br>・消耗品費　言語指導用消耗品　25,650円<br>・印刷製本費　現像代　2,000円<br>計27,650円<br>（予算計上額28千円）<br>○役務費<br>・手数料　聴力検査機器点検手数料<br>99,000円<br>・保険料　利用者用傷害保険料　利用見込人数 1,500人<br>15,000円<br>計114,000円<br>（予算計上額114千円） | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　障がい福祉課 | | | | 予算書　：Ｐ．120 | |
| 事業名 | ３　款　１　項　３　目　障害者自立支援給付事業費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 1,686,982,000 | 1,261,442,000 | 0 | 0 | 425,540,000 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 1,682,784,000 | 増減額 | 4,198,000 | 増減率 | 0.2％ |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に〇を記入してください。 | | |
| | | | 〇 | | | |
| 事業目的 | 障害福祉サービス（介護給付・訓練等給付）自立支援医療、補装具等の給付により障がい者の自立した日常生活、社会生活を支援する。 | | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由　福祉サービス等の利用者の増による<br>〇役務費<br>・通信運搬費　通信費　36,000円<br>・手数料　審査支払手数料　1,495,641円<br>計1,531,641円<br>（予算計上額1,532千円）<br>〇扶助費<br>・障害介護給付費　R2決算見込額×実績による伸び率<br>【補助　国1/2　県1/4　】<br>・介護給付費等<br>居宅介護　40,402,074円<br>重度訪問介護　37,694円<br>行動援護　0円<br>同行援護　2,788,325円<br>療養介護　30,060,461円<br>生活介護　462,017,295円<br>短期入所　28,512,782円<br>施設入所支援　123,933,115円<br>共同生活援助　217,028,464円<br>就労移行支援　23,346,446円<br>就労継続Ａ型　95,454,822円<br>就労継続Ｂ型　219,062,701円<br>宿泊型自立訓練　3,545,196円<br>自立訓練（生活）　1,417,336円<br>自立訓練(機能)　1,704,691円 | | | | | |

| | |
|---|---|
| 事　業　内　容 | ・計画相談支援　21,358,432円<br>・地域相談支援<br>　地域移行支援　623,983円<br>　地域定着支援　0円<br>・特定障害者特別給付費<br>　施設入所者　11,049,280円<br>　GH入居者　17,280,000円<br>・高額福祉サービス費、新高額福祉サービス費<br>72,449円<br>（小計　1,299,695,546円）<br>・支援員加配　10,553,900円<br>（予算計上額1,310,250千円）<br><br>・障害児通所給付費<br>【補助　国1/2　県1/4　】<br>・障害児相談支援　9,009,449円<br>・児童発達支援　105,452,284円<br>・医療型児童発達支援　61,382円<br>・放課後等デイサービス　167,107,797円<br>・保育所等訪問支援　332,955円<br>・高額福祉サービス費　72,449円<br>（小計　282,036,316円）<br>（予算計上額282,037千円）<br><br>・障害者医療費<br>【補助　国1/2　県1/4　】<br>・自立支援医療(更生医療)費　65,266,843円<br>・自立支援医療(育成医療)費　1,123,924円<br>・療養介護医療費<br>　療養介護医療費　8,632,848円<br>　療養介護食費　2,926,260円<br>（小計77,949,875円）<br>（予算計上額77,951千円）<br><br>・補装具給付費<br>【補助　国1/2　県1/4　】<br>・補装具給付費　15,211,186円<br>（予算計上額15,212千円） |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　障がい福祉課 | | | | 予算書　：Ｐ．121 | |
| 事業名 | ３　款　１　項　３　目　介護給付費等認定事業費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 4,170,000 | 0 | 0 | 0 | 4,170,000 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 3,757,000 | 増減額 | 413,000 | 増減率 | 11.0％ |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | | ○ | | | |
| 事業目的 | 障害支援区分を認定し、必要とされる支援の度合いに応じて適切な障害福祉サービスの利用を促進する。 | | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由　審査件数の増による審査会回数、手数料の増による<br>○報酬<br>・自立支援給付認定審査会委員報酬<br>・常会（合議体長30,000円×1名＋委員27,000円×4名）×13回<br>・全体会（合議体長30,000円×1名+委員27,000円×9名）×2回<br>計2,340,000円<br>○需用費<br>・消耗品費　受給者証シール他 187,200円<br>（予算計上額188千円）<br>○役務費<br>・通信運搬費<br>・主治医意見書等返信用切手代　16,884円<br>・手数料<br>・主治医意見書作成手数料<br>（新規）5,000円×　64人×1.1　352,000円<br>（更新）4,000円×137人×1.1　602,800円<br>・診察・検査手数料（主治医なし）<br>8,997円×10人　89,970円<br>計1,061,654円<br>（予算計上額1,062千円）<br>○委託料<br>・障害支援区分認定調査業務<br>認定調査更新　5,000円×116人　計　580,000円 | | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　障がい福祉課 | | | 予算書　：Ｐ．121 | |
| 事業名 | 3　款　1　項　3　目　在宅障害者福祉費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 30,263,000 | 15,129,000 | 0 | 0 | 15,134,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 26,016,000 | 増減額 | 4,247,000 | 増減率 | 16.3 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | グループホーム等への支援や日常生活用具取付費用の助成により地域における自立の支援及び福祉の増進を図る。 | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由　グループホーム利用者の増による<br>○負担金補助及び交付金<br>・グループホーム等入居者家賃補助金<br>【補助　県1/2　】<br>・入居者(68人)　7,884,621円<br>・見込み（12人増）2,782,944円<br>・グループホーム運営費補助金<br>【補助　県1/2　】<br>・83人分　14,854,839円<br>・見込み（12人増）4,295,376円<br>計29,817,780円<br>（予算計上額29,819千円）<br>○扶助費<br>・日常生活用具取付費 5件　300,000円<br>【補助　県1/2　】<br>・難聴児補聴器助成費 2件　72,650円<br>【補助　県1/2　】<br>・小児慢性特定疾病児童に係る日常生活用具給付費　1件　71,000円<br>【補助　国1/2　】<br>計443,650円<br>（予算計上額444千円） | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　障がい福祉課 | | | 予算書　：Ｐ．122 | |
| 事業名 | 3　款　1　項　3　目　地域生活支援事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 43,035,000 | 16,449,000 | 0 | 0 | 26,586,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 44,504,000 | 増減額 | △ 1,469,000 | 増減率 △ 3.3 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 障がい者が、有する能力や適正に応じ自立した日常生活を営むことができるよう利用者の状況に応じた柔軟な事業形態で事業を実施することにより、障がい者の福祉の増進を図る。 | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由　日中一時支援事業等の利用者見込の減による<br><br>○旅費<br>・特別旅費　研修会時等旅費　計11,040円<br>（予算計上額12千円）<br>○需用費<br>・消耗品費　受給者証シール・成年後見人申立印紙代　37,800円<br>（予算計上額38千円）<br>○役務費<br>・通信運搬費<br>成年後見人申立切手代　4件　28,496円<br>・手数料<br>成年後見人申立時診断書作成料4件　17,600円<br>成年後見人鑑定費用　1件　100,000円<br>頸肩腕健康診断手数料　1人　6,050円<br>精神保健専門員派遣手数料　240,000円<br>計392,146円<br>（予算計上額394千円）<br>○委託料<br>・相談支援業務<br>自立支援協議会　1,528,000円<br>・基幹相談支援センター相談業務　622,800円<br>・精神障害者地域生活支援センター業務<br>1,365,228円<br>・知的障害者職親業務　対象者2名　720,000円<br>・手話奉仕員養成研修業務<br>前期養成講座　27回実施　462,803円<br>計4,698,831円<br>（予算計上額4,700千円） | | | | |

| | |
|---|---|
| 事 業 内 容 | ○負担金補助及び交付金<br>・地域活動支援センター等運営事業補助金<br>1,004,767円<br>（予算計上額1,005千円）<br>○扶助費<br>・身体障害者用自動車改造費助成費 1件　100,000円<br>・障害者自動車運転免許取得助成費 1件　100,000円<br>・地域生活支援センター(Ⅲ型)助成費<br>1か所　338,400円<br>・日常生活用具給付費　19,347,688円<br>・重度身体障害者(児)住宅改造費　1件　200,000円<br>・日中一時支援事業費<br>特別支援学校実習分含む　8,438,604円<br>・移動支援事業費　139人　2,048,543円<br>・コミュニケーション支援事業費<br>手話通訳者･要約筆記者派遣　718,000円<br>・ねたきり身体障害者入浴サービス費<br>96回　4名分　4,800,000円<br>・相談支援事業費<br>相談　年10件　訪問　年8件他　88,660円<br>・成年後見人等報酬助成費　1人　672,000円<br>・虐待に係る一時保護費　施設利用料2日　31,014円<br>計36,882,909円<br>（予算計上額36,886千円） |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　障がい福祉課 | | | 予算書　：Ｐ．123 | |
| 事業名 | ３　款　１　項　３　目　重度心身障害者（児）医療費助成事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 143,239,000 | 63,994,000 | 0 | 15,240,000 | 64,005,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 141,117,000 | 増減額 | 2,122,000 | 増減率 | 1.5 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 身体障害者手帳１・２級、療育手帳Ａ関係、精神障害者保健福祉手帳１級を所持し、かつ、市内に在住している重度心身障害者に対し、医療費及び保険調剤費を助成することにより健康維持と生活の安定に寄与する。 | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由☆<br>医療費助成額の増を見込んだことにより増額。<br><br>○役務費<br>・通信運搬費　受給者証更新申請回収用郵送料　9,900円<br>・手数料　医療費審査支払手数料【補助　県1/2　】　2,006,540円<br>計2,016,440円<br>（予算計上額2,017千円）<br><br>○扶助費　【補助　県1/2　】<br>・重度心身障害者（児）医療費　141,221,546円<br>（予算計上額141,222千円） | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 市民部　障がい福祉課 | | | | 予算書　：Ｐ．123 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | 3　款　1　項　3　目　福祉年金・手当等給付事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 49,051,000 | 33,588,000 | 0 | 0 | 15,463,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 48,162,000 | 増減額 | 889,000 | 増減率 | 1.8 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

**事業目的**

在宅の重度知的障害者、ねたきり身体障害者またはその方を介護している者及び常時特別の介護を要する重度知的障害者に対して、自立や生活支援のため各種手当等を給付する。

**事業内容**

☆増額理由☆
手当受給者の増を見込んだことにより増額。

○役務費
・手当現況届回収用郵送料　8,910円
（予算計上額9千円）

○扶助費
・特別障害者手当等給付費
【補助　国3/4　】
特別障害者手当　月27,350円×87人×12月　28,553,400円
障害児福祉手当　月14,880円×63人×12月　11,249,280円
福祉手当　0円
（小計39,802,680円）
・心身障害児福祉年金　月6,000円×24人×12月　1,728,000円
【　市単独事業　】　（小計1,728,000円）
・在宅重度知的障害者等福祉手当
【補助　県1/2　】　月8,650円×72人×12月　7,473,600円
（小計7,473,600円）
・心身障害者扶養年金制度加入者掛金助成費
【　市単独事業　】月（1,740円＋1,305円）×1口×12月　36,540円
（小計36,540円）
（予算計上額49,042千円）

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　障がい福祉課 | | | | 予算書　：Ｐ．124 | |
| 事業名 | ３　款　１　項　３　目　障害者手帳交付診断料等助成費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 1,470,000 | 0 | 0 | 0 | 1,470,000 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 1,260,000 | 増減額 | 210,000 | 増減率 | 16.7％ |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | | ○ | | | |
| 事業目的 | 障害者手帳取得申請に必要な診断書の作成に要した費用の一部を助成することにより障がい者の経済的な負担の軽減を図る。 | | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由　障害者手帳の申請見込件数の増による<br>○扶助費<br>・障害者手帳交付診断料助成費　2,500円×588件　計1,470,000円<br>（予算計上額1,470千円） | | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　障がい福祉課 | | | | 予算書　：Ｐ．124 | |
| 事業名 | 3　款　1　項　3　目　難病療養者支援事業費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 4,800,000 | 0 | 0 | 0 | 4,800,000 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 4,800,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | | ○ | | | |
| 事業目的 | 特定医療費（指定難病）受給者証、千葉県小児慢性特定疾病医療受給者証、特定疾患医療受給者票、千葉県先天性血液凝固因子障害等受給者証の交付を受けている方に対して見舞金を給付し、療養者の健康維持と経済的負担の軽減を図る。 | | | | | |
| 事業内容 | ○扶助費<br>・難病療養者見舞金支給費<br>支給対象者見込400人×月1,000円×12月　計4,800,000円<br>（予算計上額4,800千円） | | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　障がい福祉課 | | | | 予算書　：Ｐ．124 | |
| 事業名 | 3　款　1　項　3　目　障害者交通費助成費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 6,145,000 | 0 | 0 | 0 | 6,145,000 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 6,334,000 | 増減額 | △ 189,000 | 増減率 | △ 3.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | | ○ | | | |
| 事業目的 | 施設通所者に対する交通費及び重度障害者に対する福祉タクシー料金を助成することにより、障害者の日中活動及び社会参加に寄与する。 | | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由　障害者通所施設交通費の利用者見込の減による<br>○需用費<br>・消耗品費　福祉タクシー利用券用紙代　17,160円<br>（予算計上額18千円）<br>○扶助費<br>・障害者通所施設交通費助成費<br>平均助成額×68件他新規10件　3,616,029円<br>・福祉タクシー利用助成費<br>R2予算額と同額助成見込　協力機関82社　2,509,310円<br>計6,125,339円<br>（予算計上額6,127千円） | | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　障がい福祉課 | | | 予算書　：Ｐ．125 | |
| 事業名 | 3　款　1　項　4　目　障がい者就労支援事業所管理費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 383,000 | 0 | 0 | 383,000 | 0 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 383,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 障がい者就労支援事業所を円滑に運営し、主に精神障害者の福祉的就労を支援する。<br>運営については、H24年度より指定管理者に委託している。<br>指定管理R2.4.1～R10.3.31 | | | | |
| 事業内容 | ○使用料及び賃借料<br>・用地賃借料　貸主　2人（契約H25.10.1～R15.9.30）<br>総土地面積　2,392.8㎡<br>計382,849円<br>（予算計上額383千円） | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　高齢者福祉課 | | | 予算書　：Ｐ．125 | |
| 事業名 | ３　款　１　項　５　目　高齢者福祉諸費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 156,000 | 0 | 0 | 0 | 156,000 |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 397,000 | 増減額 | △ 241,000 | 増減率 | △ 60.7 % |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
| | | | ○ | |

**事業目的**

高齢者福祉業務全般に要する需用費、保険料等を計上。
（令和３年度は公用車１台にかかる費用のみ計上）

**事業内容**

| | | | |
|---|---|---|---|
| 需用費 | 燃料費（公用車燃料） | 42,000 円 | 26.9% |
| | 修繕料（公用車修繕） | 83,000 円 | 53.2% |
| 役務費 | 保険料（自賠責保険） | 22,000 円 | 14.1% |
| 公課費（公用車重量税） | | 9,000 円 | 5.8% |
| | | 156,000 円 | 100% |

増減理由
　前年度は高齢者福祉計画策定（３年に一度）にともなう審議会委員報償費と、避難行動要支援者名簿作成に係る役務費等を計上していたこと、今年度は公用車の車検年度にあたることによる。
　※　要支援者名簿関係は「在宅老人援護対策費」に移行。

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 市民部　高齢者福祉課 | | | | 予算書　：Ｐ．126 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | ３　款　１　項　５　目　老人ホーム入所援護対策費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 21,939,000 | 0 | 0 | 4,896,000 | 17,043,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 20,187,000 | 増減額 | 1,752,000 | 増減率 | 8.7 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

**事業目的**

環境上の理由及び経済上の理由により、居宅において養護を受けることが困難な者を「養護老人ホーム」へ、契約能力の低下等により介護保険による入所契約ができない在宅生活が困難な要介護者を「特別養護老人ホーム」へ入所させ、適切な支援が総合的に受けられるようにするもの。

報償費

| | | |
|---|---|---|
| 入所判定委員　5,000円＊4人＊2回 | 40,000 円 | 0.2% |
| （委員は医師、保健所長、老人福祉施設長、介護支援専門員等） | | |
| 委託料 | | |
| 老人ホーム入所措置 | 21,899,000 円 | |
| 養護老人ホーム（９人・108月分） | 20,846,000 円 | 95.0% |
| 特別養護老人ホーム（１人・12月分） | 1,053,600 円 | 4.8% |
| | 21,939,000 円 | 100% |

養護老人ホーム（現入所者８人＋増加見込み１人）、特別養護老人ホーム（現入所者１人）の入所委託料と入所判定委員会委員報酬を計上しているもの。

養護老人ホームの入所措置費（委託料）は国が設定した基準額を、特別養護老人ホームの費用は介護保険給付分を除いた費用（介護報酬の１～３割及び居住費、食費）を計上。
養護、特養とも施設職員の配置状況、入所者の身体機能等により費用は異なる。

養護老人ホームは収入に応じて、特別養護老人ホームは介護保険自己負担分を入所者から徴収。（その他特定財源に計上）

※　特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設）の入所は原則、個人契約であり、やむを得ない場合（支援する親族のいない認知症の方等）のみ市が入所措置。

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 市民部　高齢者福祉課 | 予算書　：Ｐ．126 |
|---|---|---|
| 事業名 | ３　款　１　項　５　目　在宅老人援護対策費 | |

| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 50,651,000 | 0 | 0 | 1,320,000 | 49,331,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 40,598,000 | 増減額 | 10,053,000 | 増減率 | 24.8 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

**事業目的**

高齢者に対し、はり・きゅう等の施術費やタクシー運賃の助成、高齢者世帯の支援により福祉の増進をはかるもの。

増減理由
事業の対象者・目的等が重なるため、前年度まで別に単独の事業費であった「緊急通報装置設置管理事業」を統合したことによる。

**事業内容**

１．緊急通報装置設置管理……高齢者のみの世帯に急病などの緊急時に容易に通報できる装置を設置(貸与)するもの。装置は電話機に接続。
２．ひとり暮らし高齢者等訪問……安否確認や孤立化防止を目的に月１回程度、高齢者宅を訪問し話し相手となるもの。
３．高齢者外出支援タクシー利用助成……免許を所持しない高齢者のタクシー運賃の一部を助成するもの。
４．はり、きゅう、マッサージ等施設利用助成……あん摩、はり、きゅう等施術費用の一部を助成するもの。
５．２市１町ＳＯＳネットワーク……佐倉市酒々井町と合同で徘徊高齢者情報のファックス一斉送信、番号入りステッカー交付、位置検索装置の初期費用助成などを実施。
６．避難行動要支援者名簿の作成……同意を得た要介護者等を名簿登録して平常時から民生委員等と共有し災害避難時支援につなげるもの。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 需用費 | 消耗品(助成券用紙代等…上記3､4) | 137,000 円 | 0.3% |
| | 印刷製本(封筒印刷等…3､4､6) | 22,000 円 | 0.0% |
| 役務費 | 通信運搬(名簿登録送料…6) | 206,000 円 | 0.4% |
| | 手数料(電話回線休止料…1) | 7,000 円 | 0.0% |
| 委託料 | ひとり暮らし高齢者等訪問…2 | 877,000 円 | 1.7% |
| | 緊急通報装置設置管理…1 | 20,455,000 円 | 40.4% |
| 負担金 | ２市１町ＳＯＳネットワーク…5 | 82,000 円 | 8.9% |
| 扶助費 | はりきゅうマッサージ等助成…4 | 4,500,000 円 | 8.9% |
| | 外出支援タクシー利用助成…3 | 24,365,000 円 | 48.1% |
| | | 50,651,000 円 | 100% |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　高齢者福祉課 | | | 予算書　：　P．127 | |
| 事業名 | 3　款　1　項　5　目　敬老事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 7,415,000 | 0 | 0 | 12,000 | 7,403,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 12,531,000 | 増減額 | △ 5,116,000 | 増減率 △ 40.8 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 多年にわたり社会の進展に寄与してきた高齢者を敬うために実施。 | | | | |

**事業内容**

| | | | |
|---|---|---|---|
| 報償費 | 百歳祝金（25人分） | 1,250,000 円 | 16.9% |
| | 75歳以上（9,900人分） | 5,266,000 円 | 71.0% |
| 需用費 | 消耗品費(通知文用紙代等) | 75,000 円 | 1.0% |
| | 印刷製本費(窓あき封筒印刷費等) | 98,000 円 | 1.3% |
| 役務費 | 通信運搬費(報償品送料等) | 726,000 円 | 9.8% |
| | | 7,415,000 円 | 100% |

増減理由

新型コロナウイルス感染症の拡大により敬老会の開催が困難になり、委託先（八街市社会福祉協議会）の職員人件費を削除したことによるもの。

今年度、75歳以上の高齢者に500円のクオカードを配布予定。

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 市民部　老人福祉センター | | | | 予算書　：Ｐ．127 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | ３　款　１　項　５　目　高齢者きがい対策事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 1,476,000 | 792,000 | 0 | 0 | 684,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 1,547,000 | 増減額 | △ 71,000 | 増減率 | △ 4.6 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

**事業目的**

高齢者が心に張りのある生き生きとした生活が送れるように、シニアクラブ等による仲間づくりを支援する。また、健康づくりや生きがいづくりのため、高齢者の知識や経験を生かしたサークル活動や世代交流を支援する。

**事業内容**

☆減額理由☆

単位クラブ数が、28クラブから27クラブに減少し、会員全体の数も減少した。

○負担金補助及び交付金

・負担金

千葉県老人クラブ連合会負担金　186,600 円

クラブ割(27クラブ×4,000円）＋会員割（1,310人×60円）

印旛地区高齢者クラブ連合会負担金　100,000 円

連合会割（印旛郡市負担金審議会審査分）

計　286,600 円

・補助金

八街市シニアクラブ連合会活動補助金

クラブ割(27クラブ×16,500円)　445,500 円

会員割（1,310人×390円　510,900 円

シニアクラブ連合会活動費（定額）　232,500 円

計　1,188,900 円

（予算計上額　1,476千円）

高齢者福祉の増進を図るため各単位シニアクラブ及び連合会の事業に要する経費について八街市シニアクラブ連合会に対して補助する。

（八街市老人クラブ活動費補助金交付要綱）

※県補助金あり・・・シニアクラブ活動事業補助金（補助率２／３）

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　国保年金課 | | | | 予算書　：Ｐ．128 | |
| 事業名 | 3　款　1　項　5　目　後期高齢者医療事業費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 596,212,000 | 0 | 0 | 0 | 596,212,000 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 552,029,000 | 増減額 | 44,183,000 | 増減率 | 8.0％ |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | | ○ | | | |
| 事業目的 | 千葉県後期高齢者医療制度運営維持のための負担金支出<br>（市町村の一般会計における負担） | | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由☆　定率負担金の被保険者数の増加による増<br><br>○負担金補助及び交付金<br>・後期高齢者医療広域連合負担金（共通経費負担金）<br>均等割（10％）2,520,850,000円×0.1／54市町村<br>人口割（40％）2,520,850,000円×0.4×69,169人／6,321,366人<br>後期高齢者人口割（50％）<br>2,520,850,000円×0.5×9,078人／857,193人<br>4,668,241円＋11,033,354円＋13,348,380円＝29,049,975円<br><br>・後期高齢者医療市町村定率負担金（特定費用除く給付費見込額）<br>6,805,939,561円×1/12≒567,162,000円 | | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　国保年金課 | | | 予算書　：Ｐ．128 | |
| 事業名 | 3　款　1　項　5　目　後期高齢者医療特別会計繰出金 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 160,837,000 | 116,406,000 | 0 | 0 | 44,431,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 149,883,000 | 増減額 | 10,954,000 | 増減率 | 7.3 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 後期高齢者医療制度維持運営のため、一般会計より後期高齢者医療特別会計へ繰り出しを行う。 | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由☆　被保険者数の増加による保険基盤安定繰出金の増<br><br>○繰出金<br>・事務費繰出金（保険料を充当できない経費に対する繰出）<br>5,628,000円<br><br>・保険基盤安定繰出金（保険料軽減相当）　3/4県負担有<br>155,209,000円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　老人福祉センター | | | | 予算書　：Ｐ．128 | |
| 事業名 | ３　款　１　項　６　目　老人福祉センター管理運営費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 31,623,000 | 0 | 0 | 0 | 31,623,000 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 2,058,000 | 増減額 | 29,565,000 | 増減率 | 1,436.6 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | ○ | | | | |
| 事業目的 | 老人福祉センターは、老人福祉法の規定に基づき設置された施設であり施設を管理運営する上で必要な経費を計上している。主に60歳以上の市民を対象に施設利用を促進しており、シニアクラブ連合会を始め多種のサークル活動に施設の提供している。<br>令和３年度より、指定管理業務制度を導入し、管理運営業務を委託することにより、業務の充実を図る。 | | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由☆<br>児童館・老人福祉センター・南部老人憩いの家について、一括して指定管理者に施設等の維持管理業務を委託するため。<br><br>○役務費<br>・保険料（マイクロバス任意保険）　27,050 円<br><br>○委託料<br>・警備業務　117,480 円<br>・老人福祉センター指定管理業務　30,883,000 円<br>31,000,480 円<br>（予算計上額　31,001千円）<br><br>○使用料及び賃借料<br>・マイクロバス賃借料　594,000 円 | | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 市民部　老人福祉センター | | | | 予算書　：Ｐ．128 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | ３　款　１　項　６　目　老人憩いの家管理運営費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 4,480,000 | 0 | 0 | 0 | 4,480,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 1,335,000 | 増減額 | 3,145,000 | 増減率 | 235.6 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | ○ | | |

**事業目的**

南部老人憩いの家は、地方自治法の規定に基づき設置された施設であり施設を管理運営する上で必要な経費を計上している。主に60歳以上の市民を対象に施設利用を促進しており、シニアクラブ連合会を始め多種のサークル活動に施設の提供している。

令和３年度より、指定管理業務制度を導入し、管理運営業務を委託することにより、業務の充実を図る。

**事業内容**

☆増額理由☆

児童館・老人福祉センター・南部老人憩いの家について、一括して指定管理者に施設等の維持管理業務を委託するため。

○委託料

| | |
|---|---|
| ・警備業務 | 117,480 円 |
| ・南部老人憩いの家指定管理業務 | 4,362,000 円 |
| | 4,479,480 円 |
| | （予算計上額　4,480千円） |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 市民部　高齢者福祉課 | | | | 予算書　：Ｐ．129 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | 3　款　1　項　7　目　介護保険特別会計繰出金 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 724,960,000 | 52,870,000 | 0 | 0 | 672,090,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 705,098,000 | 増減額 | 19,862,000 | 増減率 | 2.8 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

**事業目的**

介護給付費及び地域支援事業費のうち、介護保険法の規定により市が負担すべき額と、市が全額負担すべき一般事務経費を介護保険特別会計へ繰り出すものです。

**事業内容**

☆増額理由☆

低所得者介護保険料軽減に係る負担金の増加が主な要因です。

介護保険特別会計操出金

| | |
|---|---|
| ・介護給付費 | 577,361,000円 |
| ・地域支援事業（介護予防・日常生活支援総合事業） | 13,771,000円 |
| ・地域支援事業（包括的支援事業） | 10,499,000円 |
| ・事務費等操出金 | 52,836,000円 |
| ・低所得者介護保険料軽減負担金（国県負担分） | 52,870,000円 |
| ・低所得者介護保険料軽減負担金（市負担分） | 17,623,000円 |
| 計 | 724,960,000円 |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　高齢者福祉課 | | | 予算書　：Ｐ．129 | |
| 事業名 | 3　款　1　項　7　目　介護保険事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 1,344,000 | 0 | 0 | 0 | 1,344,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 1,504,000 | 増減額 | △ 160,000 | 増減率 △ 10.6 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 介護保険で要支援１、２の認定を受けた被保険者の介護保険サービス等の利用調整等を行い、その在宅生活を支援するもの。<br>「介護予防支援」として、指定介護予防支援事業所である「八街市地域包括支援センター」が居宅介護支援事業者へ委託した際の委託料を計上しているもの。 | | | | |
| 事業内容 | 委託料　介護予防支援業務　1,344,000 円<br><br>「介護予防支援費」単価　月額　4,400円<br>同　初回加算　3,063円<br>単価は国が定め（介護報酬）、委託料も同額で支出。<br>市が国保連に支払い、国保連から居宅介護支援事業所等へ支払い。 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　国保年金課 | | | 予算書　：Ｐ．130 | |
| 事業名 | 3　款　1　項　8　目　国民健康保険特別会計繰出金 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 553,639,000 | 360,208,000 | 0 | 0 | 193,431,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 550,967,000 | 増減額 | 2,672,000 | 増減率 | 0.5 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 一般会計より国民健康保険特別会計へ繰り出し、国民健康保険制度の維持運営を図る。 | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由☆　対象となる被保険者の減少により減額となる。<br>○繰出金<br>・国民健康保険基盤安定繰出金　480,278,170円<br>・職員給与等繰出金　32,479,000円<br>・出産育児一時金繰出金　22,400,000円<br>・国保財政安定化支援事業繰出金　18,481,000円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　国保年金課 | | | 予算書　：Ｐ．130 | |
| 事業名 | 3　款　1　項　9　目　国民年金費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 318,000 | 271,000 | 0 | 0 | 47,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 768,000 | 増減額 | △ 450,000 | 増減率 △ 58.6 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 年金は「世代と世代の支え合い」の考え方を基本に、国民全体で保険料を出し合い、社会保険の仕組みで、国が運営している制度。<br>市町村においては、国民年金法等の規定に基づき法定受託事務として、被保険者からの各種届出の受理・審査・報告等の事務を処理するとともに、各種年金制度の周知・広報・相談等法定受託事務に付随する、国と市町村のもと実施される協力連携事務等も行う。 | | | | |
| 事業内容 | ☆主な増額理由☆　システム改修費計上無しによる減額<br>○報償費　・国民年金相談員謝礼　8,000円×1人×12回　96,000円<br>○旅費　・特別旅費　国民年金等事務説明会等　13,000円<br>○需用費　・消耗品費　事務用・図書・パンフレット等　129,000円<br>○役務費　・通信運搬費　日本年金機構への申請(請求)書等進達他　80,000円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　子育て支援課 | | | 予算書　：Ｐ．131 | |
| 事業名 | 3　款　2　項　1　目　児童福祉総務費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 672,000 | 0 | 0 | 0 | 672,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 634,000 | 増減額 | 38,000 | 増減率 | 6.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 児童の心身の健全な育成を図るため、児童の相談を行い、家庭児童福祉の向上を図る。 | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由☆　家庭児童相談員の訪問、調査車両を、高齢者福祉課から所管替えがあり、ガソリン代、車両整備料を計上したことにより増額。<br><br>○報酬<br>・子ども・子育て会議委員<br>会長　5,500円×1人×会議3回<br>委員　5,000円×14人×会議3回　226,500円<br><br>○旅費<br>・費用弁償　電車代　21,600円<br><br>○需用費<br>・消耗品費　事務用消耗品費他　31,198円<br>・燃料費　事務用車両ガソリン代　39,580円<br>・印刷製本費　窓付長３封筒印刷29,000枚×10.0円＊1.10　319,000円<br>・修繕料　自動車修繕料　25,000円<br><br>○負担金補助及び交付金<br>・千葉県母子自立支援員・婦人相談員連絡協議会負担金　7,000円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　子育て支援課 | | | 予算書　：Ｐ．132 | |
| 事業名 | 3　款　2　項　1　目　ﾌｧﾐﾘｰｻﾎﾟｰﾄｾﾝﾀｰ事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 615,000 | 410,000 | 0 | 0 | 205,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 6,559,000 | 増減額 | △ 5,944,000 | 増減率 △ 90.6 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 乳幼児や小学生の児童を有する子育て中の労働者や主婦等を会員として、児童の預かりの援助を行いたい者と当該援助を受けたい者との相互援助活動に関する連絡、調整を行い、地域における育児の相互援助の推進を図る。 | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由☆<br>令和２年度まで社会福祉協議会に委託し事業を行っていたが、令和３年度より委託せず事業を行うため。<br><br>○報償費<br>・研修研究費　20,000円<br>・提供会員研修講師謝礼金　80,000円<br><br>○需用費<br>・消耗品費　314,000円<br><br>○役務費<br>・保険料<br>依頼子ども傷害Dタイプ　7名×12,200円＝　85,400円<br>提供会員傷害保険Vタイプ　6名×15,840円=　95,040円<br>賠償責任保険　10,250円<br>お見舞い金制度加入　1,000円<br>研修・会合保健Bタイプ　430名×20円=　8,600円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　子育て支援課 | | | 予算書　：Ｐ．132 | |
| 事業名 | 3　款　2　項　1　目　子育て短期支援事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 94,000 | 62,000 | 0 | 0 | 32,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 94,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 保護者の疾病、疲労その他の身体上もしくは精神上または環境上の理由により、家庭において児童を養育することが一時的に困難となった場合に、児童養護施設等において、一定期間、養育・保護を行うことにより、これらの児童及びその家庭の福祉の向上を図る。 | | | | |
| 事業内容 | ○委託料<br>・子育て短期支援事業委託料　93,730円<br>2歳未満児　8,650円＊7日＝60,550円<br>2歳児　4,740円＊7日＝33,180円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　子育て支援課 | | | 予算書　：Ｐ．132 | |
| 事業名 | 3　款　2　項　1　目　病後児保育事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 4,712,000 | 3,140,000 | 0 | 0 | 1,572,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 4,712,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 保護者の就労等により、子どもが病気の際に自宅での保育が困難な場合に、児童が病気の「回復期」であり、かつ、集団の保育が困難な期間において、当該児童を専用施設で一時的に保育することで、安心して子育てができる環境を整備し、もって児童の福祉の向上を図る。 | | | | |
| 事業内容 | ○委託料<br>・病後児保育事業委託料　4,712,000円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　子育て支援課 | | | 予算書　：Ｐ．133 | |
| 事業名 | 3　款　2　項　1　目　子育てのための施設等利用給付事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 24,352,000 | 18,328,000 | 0 | 0 | 6,024,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 13,470,000 | 増減額 | 10,882,000 | 増減率 | 80.8 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 幼児教育の重要性を鑑み、幼児期の教育及び保育等を行う施設等の利用に係る子育て世帯の経済的負担の軽減を図ることを目的とする。 | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由 ☆　見込人数の増加及び私立幼稚園の預かり保育事業を教育費から民生費へ移行したための増額<br><br>**○ 負担金補助金及び交付金　（予算計上額）　24,352,000円**<br>・預かり事業<br>給付費　9,000円　× 利用見込者数　82人　× 12ヶ月<br>=　8,856,000円<br>・一時預かり事業<br>給付費　24,000円　× 利用見込者数　17人　× 12ヶ月<br>=　4,896,000円<br>・認可外保育施設利用給付事業<br>給付費　37,000円　× 利用見込者数　22人　× 12ヶ月<br>※3歳以上　=　9,768,000円<br>給付費　42,000円　× 利用見込者数　1人　× 12ヶ月<br>※3歳未満　=　504,000円<br>・病児保育事業<br>利用料　2,500円　× 利用見込者数　20人<br>=　50,000円<br>・ファミリーサポートセンター<br>単価　700円　× 利用見込者数　132人<br>× 平均利用時間　3時間　=　277,200円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　子育て支援課 | | | | 予算書　：Ｐ．133 | |
| 事業名 | ３　款　２　項　２　目　児童手当支給費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 866,567,000 | 730,118,000 | 0 | 0 | 136,449,000 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 907,814,000 | 増減額 | △ 41,247,000 | 増減率 | △ 4.5 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | | ○ | | | |
| 事業目的 | 児童を養育している者に児童手当を支給することにより、家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の成長を担う児童の健やかな成長に資することを目的とする。 | | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由☆<br>令和2年度決算見込額が当初予算額よりも減額になる見込みであり、令和3年度予算額も令和2年度の見込額を基に算出するため<br><br>・役務費<br>・通信運搬費<br>郵送代　1,021,440円<br><br>・扶助費<br>・児童手当　865,545,000円<br>０歳～３歳<br>被用者　延べ児童数　7,569人×15,000円＝113,535,000円<br>非被用者　延べ児童数　3,411人×15,000円＝ 51,165,000円<br>特例給付（被用者）　延べ児童数　141人×5,000円＝705,000円<br>特例給付（非被用者）延べ児童数　66人×5,000円＝330,000円<br><br>３歳以上小学校修了前<br>第１子及び第２子<br>被用者　延べ児童数　27,825人×10,000円＝278,250,000円<br>非被用者　延べ児童数　11,727人×10,000円＝117,270,000円 | | | | | |

| | |
|---|---|
| 事　業　内　容 | 第３子以降<br>被用者　　延べ児童数　5,154人×15,000円＝77,310,000円<br>非被用者　　延べ児童数　2,409人×15,000円＝36,135,000円<br>特例給付(被用者) 延べ児童数　969人×5,000円＝4,845,000円<br>特例給付(非被用者) 延べ児童数216人×5,000円＝1,080,000円<br><br>中学生<br>被用者　　延べ児童数　12,909人×10,000円＝126,180,000円<br>非被用者　延べ児童数　5,526人×10,000円＝ 55,260,000円<br>特例給付(被用者)　延べ児童数570人×5,000円＝2,850,000円<br>特例給付(非被用者) 延べ児童数　126人×5,000円＝630,000円<br><br>(参考)手当額 |

| | | 児童手当<br>(所得制限 限度額未満) | 特例給付<br>(所得制限 限度額以上) |
|---|---|---|---|
| 3歳未満 | | 15,000円 | 年齢にかかわらず<br>児童一人につき<br>一律　5,000円 |
| 3歳～小学生 | 第１・２子 | 10,000円 | |
| | 第３子以降 | 15,000円 | |
| 中学生 | | 10,000円 | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　子育て支援課 | | | 予算書　：Ｐ．133 | |
| 事業名 | 3　款　2　項　3　目　母子援護対策費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 57,645,000 | 33,254,000 | 0 | 0 | 24,391,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 26,835,000 | 増減額 | 30,810,000 | 増減率 | 114.8 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | すべての母子家庭等の児童が、心身ともに健やかに育成され、また母親が健康で文化的な生活を営めるよう、母子福祉の向上を図る。 | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由☆　令和2年11月から、ひとり親家庭等医療費等助成制度が償還払いから現物給付に変更となり、それに伴い、本人負担額が1,000円から300円または、無料となった。支給対象についても、ひとり親からひとり親とその子どもになったことにより、増額となった。<br><br>○役務費<br>・審査支払い手数料　994,040円<br>医療分15,948件×7/10×73.1<br>調剤分15,948件×3/10×37.2<br><br>○委託料<br>・母子生活支援施設入所委託料　8,466,043円<br>令和1決算額　4,585,773円/13月×12月×2世帯<br><br>○使用料及び賃借料<br>・一時保護施設使用料　3回×8,000円×1.10　26,400円<br><br>○扶助費<br>・ひとり親家庭等医療費　38,782,409円<br>ひとり親分 R1決算額＋R2見込額（12,219,939円＋11,745,660円）÷2年<br>11,982,770円×9/10×1.73＝18,657,173円<br>0歳～中学生　16,771,030円<br>高校生分　3,354,206円 | | | | |

| | | |
|---|---|---|
| 事 業 内 容 | ・助産措置費　R2見込み3件×549,047円(直近実績) | 1,647,141円 |
| | ・自立支援教育訓練給付金　上限200,000円×3件 | 600,000円 |
| | ・高等職業訓練促進給付金　100,000円×12月×3件 | 3,600,000円 |
| | （修学最終年度4万加算）140,000円×12月×2件 | 3,360,000円 |
| | ・高等職業訓練修了支援給付金　50,000円×3件 | 150,000円 |
| | ・配偶者暴力被害者緊急避難支援費 | 15,000円 |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 市民部　子育て支援課 | | | | ：Ｐ．134 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | 3　款　2　項　3　目　児童扶養手当支給費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 336,041,000 | 111,972,000 | 0 | 0 | 224,069,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 340,049,000 | 増減額 | △ 4,008,000 | 増減率 | △ 1.2 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

**事業目的**

父母の離婚等により、父親又は母親と生計を同じくしていない児童を養育している母子家庭等に児童扶養手当を支給し、生活の安定と自立を助け、児童の福祉の増進を図る。

**事業内容**

☆減額理由☆

令和2年度決算見込額が当初予算額よりも減額になる見込みであり、令和3年度予算額も令和2年度の決算込額を基に算出するため

○報償費

・障害認定医謝礼　謝礼18,000円×１件　18,000円

○需用費

・消耗品費　4,500円

・印刷製本費　窓口配布用パンフレット　99,000円

○扶助費

・児童扶養手当

令和1年実績2年見込み335,918,040円×1.0　335,918,040円

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 市民部　子育て支援課 | | | | 予算書　：Ｐ．134 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | 3　款　2　項　4　目　児童クラブ管理運営費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 102,672,000 | 45,490,000 | 0 | 33,848,000 | 23,334,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 98,717,000 | 増減額 | 3,955,000 | 増減率 | 4.0 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

**事業目的**

昼間保護者のいない家庭の小学校就学児童に対し、育成、指導、遊びによる発達の助長などに係るサービスを行い、もって児童の健全育成を図る。また、児童クラブの施設等を管理し、児童福祉の向上を図る。

**事業内容**

☆増額理由☆　児童クラブ保育料を現金払いから、口座振替に変更するにあたり、収納システムの導入、口座振替銀行手数料が発生したことによる増額。

○需用費

| | |
|---|---|
| ・消耗品費 | 12,600円 |
| ・印刷製本費　口座振替依頼書等 | 105,655円 |
| ・修繕料 | 47,000円 |

○役務費

| | |
|---|---|
| ・手数料　口座振替銀行手数料 | 52,800円 |

○委託料

| | | |
|---|---|---|
| ・児童クラブ管理運営業務【社会福祉協議会に委託】 | | |
| 事業費 | 8,512,101円 | |
| 事務費 | 7,537,368円 | |
| 人件費 | 80,784,696円 | |
| 合計 | | 96,834,165円 |
| ・新型コロナウイルス感染症対策事業 | | 3,500,000円 |
| ・保育料収納システム導入業務 | | |
| 公金収納システム導入 | | 542,300円 |
| 収納システム口座振替データ集中サービス | | 55,000円 |
| OCR科目追加導入費 | | 935,000円 |

| | |
|---|---|
| 事　業　内　容 | ○使用料及び賃貸料<br>・八街北児童クラブ土地賃借料　158,560円<br>八街市八街ろ170-14（地目：山林）991㎡×160円<br>※八街北児童クラブ以外の児童クラブは市有地である。<br>・ＡＥＤ 賃借料　415,800円<br>債務負担行為（平成31年度から平成36年度）<br>児童クラブ7箇所<br>（八街、八街北、実住、川上、朝陽、交進、笹引児童クラブ）<br><br>○原材料費<br>・児童クラブ整地用山砂　10,000円 |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　子育て支援課 | | | 予算書　：Ｐ．135 | |
| 事業名 | 3　款　2　項　4　目　おやこサロン運営事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 52,000 | 0 | 0 | 0 | 52,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 52,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 子育て支援サポーターに子育てに関する悩みや不安を気軽に相談することができ、また、同じ子育て中の親子との交流の場や子育て情報を提供する。 | | | | |
| 事業内容 | ☆増減なし☆<br><br>○需用費<br>・消耗品費　51,300円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　子育て支援課 | | | ：Ｐ．135 | |
| 事業名 | 3　款　2　項　4　目　児童館管理運営費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 29,142,000 | 0 | 0 | 0 | 29,142,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 0 | 増減額 | 29,142,000 | 増減率　皆増　％ |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | ○ | | | | |
| 事業目的 | 児童館は子育てにかかわるすべての人が、集い、学び、相談の場として活用してもらう場所を提供する。 | | | | |
| 事業内容 | 令和3年4月にオープンする児童館の指定管理業務委託料と児童館等と児童館等駐車場土地賃借料の支払いによる。<br><br>○委託料<br>・児童館指定管理料【社会福祉協議会が指定管理】<br>人件費　22,138,000円<br>事業費　6,683,000円<br>合計　28,821,000円<br>指定管理期間は、令和3年4月1日から令和6年3月31日<br><br>○使用料及び賃借料<br>・児童館等駐車場　320,112円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　子育て支援課 | | | | 予算書　：Ｐ．136 | |
| 事業名 | 3　款　2　項　5　目　保育行政総務費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 129,000 | 0 | 0 | 0 | 129,000 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 1,444,000 | 増減額 | △ 1,315,000 | 増減率 | △ 91.1 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | | ○ | | | |
| 事業目的 | 保育行政を円滑に行うための事務的経費を計上することにより児童福祉の向上を図ることを目的とする。 | | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由 ☆　前年度備品購入があり増額計上となったが、本年度は購入等が無いため<br><br>○ **需用費**　**（予算計上額）**　**129,000円**<br>・消耗品費　56,000円<br>・燃料費　51,000円<br>・修繕料　22,000円 | | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　子育て支援課 | | | 予算書　：Ｐ．136 | |
| 事業名 | 3　款　2　項　5　目　保育園管理費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 107,134,000 | 8,060,000 | 0 | 10,948,000 | 88,126,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 99,622,000 | 増減額 | 7,512,000 | 増減率 | 7.5 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 市立保育園の保育業務に必要な環境整備及び衛生管理等を充実することにより児童福祉の向上を図ることを目的とする。 | | | | |

**事業内容**

☆増額理由 ☆　各保育園における新型コロナウイルス感染症予防対策に要する消耗品費や備品、その他修繕料等の増額

○ **報酬**　（予算計上額）　986,000円
- ・保育園医　（嘱託医6名）　493,000円
- ・保育園歯科医　（嘱託医6名）　493,000円

○ **旅費**　（予算計上額）　32,000円
- ・特別旅費　32,000円

○ **需用費**　（予算計上額）　7,838,000円
- ・消耗品費　192,000円
- ・消耗品費　（コロナ対策：通常保育分　1,500,000円
- ・消耗品費　（コロナ対策：一時保育・子育て支援センター）　1,000,000円
- ・修繕料　5,146,000円

○ **役務費**　（予算計上額）　80,000,000円
- ・手数料　79,986,000円
- ・保険料　14,000円

※保育士派遣業務について、委託料から役務費に節移行

○ **委託料**　（予算計上額）　9,959,000円
- ・清掃業務　892,000円
- ・園舎警備業務　468,000円
- ・消防設備保守点検業務　246,000円

| | |
|---|---|
| 事　業　内　容 | ・空調設備保守点検業務　4,033,000円<br>・冷暖房設備保守点検業務　328,000円<br>・プール保守点検業務　165,000円<br>・電気工作物保安管理業務　154,000円<br>・浄化槽維持管理業務　826,000円<br>・給食管理システム保守業務　88,000円<br>・調理機器保守点検業務　436,000円<br>・給食運搬用昇降機保守点検業務　83,000円<br>・有害生物防除業務　660,000円<br>・尿検査業務　186,000円<br>・受水槽維持管理業務　839,000円<br>・遊具点検業務　555,000円<br>**○　使用料及び賃借料　（予算計上額）　2,527,000円**<br>・保育園土地賃借料　570,000円<br>・園舎床清掃用具賃借料　134,000円<br>・自動車借上料　495,000円<br>・駐車場使用料　10,000円<br>・施設入場料　20,000円<br>・消火器賃借料　81,000円<br>・ＡＥＤ賃借料　175,000円<br>・トイレ洗浄・静菌システム賃借料<br>1,042,000円<br>**○　原材料費　（予算計上額）　288,000円**<br>・保育園維持管理用原材料費　288,000円<br>**○　備品購入費　（予算計上額）　4,885,000円**<br>・保育園用備品　2,385,000円<br>・保育園用備品　（コロナ対策：通常保育分<br>1,500,000円<br>・保育園用備品　（コロナ対策：一時保育・子育て支援センター）<br>1,000,000円<br>**○　負担金補助及び交付金　（予算計上額）　619,000円**<br>・負担金　619,000円 |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 市民部　子育て支援課 | | | | 予算書　：Ｐ．138 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | ３　款　２　項　５　目　八街保育園運営費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 16,667,000 | 0 | 0 | 9,247,000 | 7,420,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 17,310,000 | 増減額 | △ 643,000 | 増減率 | △ 3.7 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

**事業目的**

保育を必要とする就学前の乳児又は幼児を保護者に代わって保育することにより公立保育園の児童福祉の向上を図ることを目的とする。

**事業内容**

☆減額理由 ☆　消耗品や光熱水費等需用費の減額による

| | | |
|---|---|---|
| ○ **旅費** | **（予算計上額）** | **32,000円** |
| ・普通旅費 | 12,000円 | |
| ・特別旅費 | 20,000円 | |
| ○ **需用費** | **（予算計上額）** | **16,071,000円** |
| ・消耗品費 | 1,394,000円 | |
| ・燃料費 | 87,000円 | |
| ・光熱水費 | 3,352,000円 | |
| ・修繕料 | 60,000円 | |
| ・賄材料費 | 11,178,000円 | |
| ○ **役務費** | **（予算計上額）** | **241,000円** |
| ・通信運搬費 | 224,000円 | |
| ・手数料 | 17,000円 | |
| （楽器調律、計量器検査、包丁研ぎ手数料等） | | |
| ○ **使用料及び賃借料** | **（予算計上額）** | **188,000円** |
| ・複写機賃借料 | 188,000円 | |
| ○ **備品購入費** | **（予算計上額）** | **135,000円** |
| ・施設管理用備品 | 135,000円 | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 市民部　子育て支援課 | | | | 予算書　：　Ｐ．　139 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | ３　款　２　項　５　目　実住保育園運営費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 14,109,000 | 112,000 | 0 | 7,872,000 | 6,125,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 14,712,000 | 増減額 | △ 603,000 | 増減率 | △ 4.1 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

**事業目的**

保育を必要とする就学前の乳児又は幼児を保護者に代わって保育すること及び保護者の就労形態の多様化に伴う一時的な保育を行うことにより公立保育園の児童福祉の向上を図ることを目的とする。

**事業内容**

☆減額理由 ☆　園児数見込による賄材料費等の減額による

| | | |
|---|---|---|
| ○ **旅費** | **（予算計上額）** | **25,000円** |
| ・普通旅費 | 4,000円 | |
| ・特別旅費 | 21,000円 | |
| ○ **需用費** | **（予算計上額）** | **13,564,000円** |
| ・消耗品費 | 1,197,000円 | |
| ・燃料費 | 26,000円 | |
| ・光熱水費 | 3,050,000円 | |
| ・修繕料 | 60,000円 | |
| ・賄材料費 | 9,231,000円 | |
| ○ **役務費** | **（予算計上額）** | **164,000円** |
| ・通信運搬費 | 146,000円 | |
| ・手数料 | 18,000円 | |
| （楽器調律、計量器検査、包丁研ぎ手数料等） | | |
| ○ **使用料及び賃借料** | **（予算計上額）** | **221,000円** |
| ・自動車借上料 | 39,000円 | |
| ・複写機賃借料 | 182,000円 | |
| ○ **備品購入費** | **（予算計上額）** | **135,000円** |
| ・施設管理用備品 | 135,000円 | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 市民部　子育て支援課 | | | | 予算書　：Ｐ．140 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | 3　款　2　項　5　目　朝陽保育園運営費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 17,895,000 | 104,000 | 0 | 9,819,000 | 7,972,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 18,039,000 | 増減額 | △ 144,000 | 増減率 | △ 0.8 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

**事業目的**

保育を必要とする就学前の乳児又は幼児を保護者に代わって保育すること及び保護者の就労形態の多様化に伴う一時的な保育を行うことにより公立保育園の児童福祉の向上を図ることを目的とする。

**事業内容**

☆減額理由 ☆　光熱水費及び園児数見込による賄材料費等の減額による

| | | |
|---|---|---|
| ○ **旅費** | **（予算計上額）** | **38,000円** |
| ・普通旅費 | 17,000円 | |
| ・特別旅費 | 21,000円 | |
| ○ **需用費** | **（予算計上額）** | **17,209,000円** |
| ・消耗品費 | 1,527,000円 | |
| ・燃料費 | 28,000円 | |
| ・光熱水費 | 2,821,000円 | |
| ・修繕料 | 60,000円 | |
| ・賄材料費 | 12,773,000円 | |
| ○ **役務費** | **（予算計上額）** | **234,000円** |
| ・通信運搬費 | 215,000円 | |
| ・手数料 | 19,000円 | |
| （楽器調律、計量器検査、包丁研ぎ手数料等） | | |
| ○ **使用料及び賃借料** | **（予算計上額）** | **274,000円** |
| ・自動車借上料 | 44,000円 | |
| ・複写機賃借料 | 230,000円 | |
| ○ **備品購入費** | **（予算計上額）** | **140,000円** |
| ・施設管理用備品 | 140,000円 | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 市民部　子育て支援課 | | | | 予算書　：Ｐ．141 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | 3　款　2　項　5　目　交進保育園運営費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 11,936,000 | 0 | 0 | 6,563,000 | 5,373,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 12,081,000 | 増減額 | △ 145,000 | 増減率 | △ 1.2 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

**事業目的**

保育を必要とする就学前の乳児又は幼児を保護者に代わって保育することにより公立保育園の児童福祉の向上を図ることを目的とする。

**事業内容**

☆減額理由 ☆　燃料費及び園児数見込による賄材料費等の減額による

| | | |
|---|---|---|
| ○ **旅費** | **（予算計上額）** | **39,000円** |
| ・普通旅費 | 18,000円 | |
| ・特別旅費 | 21,000円 | |
| ○ **需用費** | **（予算計上額）** | **11,334,000円** |
| ・消耗品費 | 913,000円 | |
| ・光熱水費 | 2,457,000円 | |
| ・修繕料 | 60,000円 | |
| ・賄材料費 | 7,904,000円 | |
| ○ **役務費** | **（予算計上額）** | **197,000円** |
| ・通信運搬費 | 181,000円 | |
| ・手数料 | 16,000円 | |
| （楽器調律、計量器検査、包丁研ぎ手数料等） | | |
| ○ **使用料及び賃借料** | **（予算計上額）** | **231,000円** |
| ・自動車借上料 | 39,000円 | |
| ・複写機賃借料 | 192,000円 | |
| ○ **備品購入費** | **（予算計上額）** | **135,000円** |
| ・施設管理用備品 | 135,000円 | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 市民部　子育て支援課 | | | | 予算書　：　P．141 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | 3　款　2　項　5　目　二州第一保育園運営費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 8,088,000 | 100,000 | 0 | 3,621,000 | 4,367,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 8,172,000 | 増減額 | △ 84,000 | 増減率 | △ 1.0 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

**事業目的**

保育を必要とする就学前の乳児又は幼児を保護者に代わって保育すること及び保護者の就労形態の多様化に伴う一時的な保育を行うことにより公立保育園の児童福祉の向上を図ることを目的とする。

**事業内容**

☆減額理由 ☆　光熱水費及び手数料等の減額による

| | | |
|---|---|---|
| ○ **旅費** | **（予算計上額）** | **59,000円** |
| ・普通旅費 | 38,000円 | |
| ・特別旅費 | 21,000円 | |
| ○ **需用費** | **（予算計上額）** | **7,550,000円** |
| ・消耗品費 | 631,000円 | |
| ・光熱水費 | 1,797,000円 | |
| ・修繕料 | 40,000円 | |
| ・賄材料費 | 5,082,000円 | |
| ○ **役務費** | **（予算計上額）** | **202,000円** |
| ・通信運搬費 | 186,000円 | |
| ・手数料 | 16,000円 | |
| （楽器調律、計量器検査、包丁研ぎ手数料等） | | |
| ○ **使用料及び賃借料** | **（予算計上額）** | **187,000円** |
| ・自動車借上料 | 44,000円 | |
| ・複写機賃借料 | 143,000円 | |
| ○ **備品購入費** | **（予算計上額）** | **90,000円** |
| ・施設管理用備品 | 90,000円 | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 市民部　子育て支援課 | | | | 予算書　：Ｐ．142 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | 3　款　2　項　5　目　二州第二保育園運営費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 9,077,000 | 0 | 0 | 3,608,000 | 5,469,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 8,725,000 | 増減額 | 352,000 | 増減率 | 4.0 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

**事業目的**

保育を必要とする就学前の乳児又は幼児を保護者に代わって保育することにより公立保育園の児童福祉の向上を図ることを目的とする。

**事業内容**

☆増額理由 ☆　光熱水費の増額による

| | | |
|---|---|---|
| ○ **旅費** | **（予算計上額）** | **60,000円** |
| ・普通旅費 | 40,000円 | |
| ・特別旅費 | 20,000円 | |
| ○ **需用費** | **（予算計上額）** | **8,543,000円** |
| ・消耗品費 | 625,000円 | |
| ・光熱水費 | 2,739,000円 | |
| ・修繕料 | 40,000円 | |
| ・賄材料費 | 5,139,000円 | |
| ○ **役務費** | **（予算計上額）** | **201,000円** |
| ・通信運搬費 | 184,000円 | |
| ・手数料 | 17,000円 | |
| （楽器調律、計量器検査、包丁研ぎ手数料等） | | |
| ○ **使用料及び賃借料** | **（予算計上額）** | **183,000円** |
| ・自動車借上料 | 44,000円 | |
| ・複写機賃借料 | 139,000円 | |
| ○ **備品購入費** | **（予算計上額）** | **90,000円** |
| ・施設管理用備品 | 90,000円 | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　子育て支援課 | | | 予算書　：Ｐ．143 | |
| 事業名 | 3　款　2　項　5　目　子育て支援センター事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 110,000 | 56,000 | 0 | 0 | 54,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 110,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 地域全体で子育てを支援する基盤を形成し、子育て家庭に対する育児支援を図ることを目的とする。 | | | | |
| 事業内容 | ☆増減額理由 ☆　増減なし<br><br>○ **旅費**　（予算計上額）　**6,000円**<br>・普通旅費　4,000円<br>・特別旅費　2,000円<br>○ **需用費**　（予算計上額）　**39,000円**<br>・消耗品費　39,000円<br>○ **役務費**　（予算計上額）　**65,000円**<br>・通信運搬費　65,000円 | | | | |

新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　子育て支援課 | | | 予算書　：Ｐ．143 | |
| 事業名 | ３　款　２　項　５　目　私立保育園運営事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 253,849,000 | 167,836,000 | 0 | 18,117,000 | 67,896,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 255,315,000 | 増減額 | △ 1,466,000 | 増減率 △ 0.6 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 保育を必要とする就学前子どもを保護者に代わって保育するため市内の私立保育園に保育を委託することにより子どもが健やかに成長するように支援することを目的とする。また、私立保育園が行う地域子ども・子育て支援事業に要する経費を補助することにより、子ども・子育て支援の着実な推進を図ることを目的とする。 | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由 ☆　保育に要する費用の額の算定に関する基準（公定価格）及び在園児数の見込による減額<br><br>○ **負担金補助及び交付金　（予算計上額）　253,849,000円**<br>・生活クラブ風の村保育園八街運営委託料　（　64人　）　88,533,000円<br>・八街かいたく保育園運営委託料　（　111人　）　118,430,000円<br>・生活クラブ風の村保育園八街運営費補助金　20,824,000円<br>保育所運営費分（園行事、保険、尿検査）　400,000円<br>子ども･子育て支援交付金分<br>（一時預かり事業、地域子育て支援センター事業、延長保育事業等）　15,344,000円<br>千葉県保育士処遇改善事業分　4,080,000円<br>新型コロナウイルス感染症拡大防止対策分<br>（一時預かり事業、地域子育て支援センター事業）　1,000,000円<br>・八街かいたく保育園運営費補助金　25,062,000円<br>保育所運営費分（園行事、保険、尿検査）　740,000円 | | | | |

| | |
|---|---|
| 事　業　内　容 | 子ども･子育て支援交付金分<br>（一時預かり事業、地域子育て支援センター事業、延長保育事業等）<br>17,322,000円<br>千葉県保育士処遇改善事業分<br>6,000,000円<br>新型コロナウイルス感染症拡大防止対策分<br>（一時預かり事業、地域子育て支援センター事業対応分）<br>1,000,000円<br>・私立保育園感染症対策事業費補助金　1,000,000円<br>生活クラブ風の村保育園八街　（通常保育事業）<br>500,000円<br>八街かいたく保育園　（通常保育事業）<br>500,000円 |

新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　子育て支援課 | | | 予算書　：Ｐ．144 | |
| 事業名 | ３　款　２　項　５　目　私立認定こども園運営事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 324,549,000 | 229,238,000 | 0 | 0 | 95,311,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 158,434,000 | 増減額 | 166,115,000 | 増減率 | 104.8 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 認定こども園に対して施設型給付費を支給することにより子どもが健やかに成長するように支援することを目的とする。また、認定こども園が行う地域子ども・子育て支援事業に要する経費を補助することにより、子ども・子育て支援の着実な推進を図ることを目的とする。 | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由 ☆　八街泉こども園の新規開園による増額<br><br>**○ 負担金補助及び交付金　（予算計上額）　324,549,000円**<br>・施設型給付費負担金　275,749,000円<br>明徳やちまたこども園　128,668,162円<br>１号認定子ども　（　19人　）<br>２・３号認定子ども　（　63人　）<br>八街泉こども園　136,331,593円<br>１号認定子ども　（　32人　）<br>２・３号認定子ども　（　48人　）<br>管外委託　10,748,744円<br>１号認定子ども　（　23人　）<br>２・３号認定子ども　（　2人　）<br>・明徳やちまたこども園運営費補助金　25,342,000円<br>保育所運営費分（園行事、保険、尿検査）<br>500,000円<br>子ども･子育て支援交付金分<br>（一時預かり事業、地域子育て支援センター事業、延長保育事業等）<br>18,082,000円<br>千葉県保育士処遇改善事業分<br>5,760,000円 | | | | |

| | |
|---|---|
| 事　業　内　容 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策分<br>（一時預かり事業、地域子育て支援センター事業対応分）<br>1,000,000円<br>・八街泉こども園運営費補助金　22,458,000円<br>保育所運営費分（園行事、保険、尿検査）<br>400,000円<br>子ども･子育て支援交付金分<br>（一時預かり事業、地域子育て支援センター事業、延長保育事業等）<br>15,298,000円<br>千葉県保育士処遇改善事業分<br>5,760,000円<br>新型コロナウイルス感染症拡大防止対策分<br>（一時預かり事業、地域子育て支援センター事業対応分）<br>1,000,000円<br>・私立保育園感染症対策事業費補助金　1,000,000円<br>明徳やちまたこども園　（通常保育事業）<br>500,000円<br>八街泉こども園　（通常保育事業）<br>500,000円 |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 市民部　子育て支援課 | | | | 予算書　：Ｐ．144 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | 3　款　2　項　5　目　家庭的保育事業等運営事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 84,495,000 | 62,892,000 | 0 | 0 | 21,603,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 85,468,000 | 増減額 | △ 973,000 | 増減率 | △ 1.1 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

**事業目的**

保育を必要とする就学前子どもを保護者に代わって保育するため市内の小規模保育事業所に対して運営費を給付することにより子どもが健やかに成長するように支援することを目的とする。また、小規模保育事業所が行う地域子ども・子育て支援事業に要する経費を補助することにより、子ども・子育て支援の着実な推進を図ることを目的とする。

**事業内容**

☆減額理由 ☆　保育に要する費用の額の算定に関する基準(公定価格)及び在園児の保育料増額見込による給付費の減額

**○ 負担金補助及び交付金　（予算計上額）　84,495,000円**

・小規模保育事業所A型ひよこのお家　（　19人　）　38,631,000円

・小規模保育事業所A型いろはに保育園　（　19人　）　40,606,000円

・小規模保育事業所A型ひよこのお家運営費補助金　2,129,000円

保育所運営費分（園行事、保険、尿検査）　126,000円

子ども･子育て支援交付金分（延長保育事業）　323,000円

千葉県保育士処遇改善事業分　1,680,000円

・小規模保育事業所A型いろはに保育園運営費補助金　2,129,000円

保育所運営費分（園行事、保険、尿検査）　126,000円

子ども･子育て支援交付金分（延長保育事業）　323,000円

| | |
|---|---|
| 事 業 内 容 | 千葉県保育士処遇改善事業分<br>1,680,000円<br>・小規模保育園感染症対策事業費補助金　1,000,000円<br>小規模保育事業所A型ひよこのお家　（通常保育事業）<br>500,000円<br>小規模保育事業所A型いろはに保育園　（通常保育事業）<br>500,000円 |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　子育て支援課 | | | 予算書　：Ｐ．144 | |
| 事業名 | 3　款　2　項　5　目　管外保育運営委託事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 3,814,000 | 436,000 | 0 | 0 | 3,378,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 4,990,000 | 増減額 | △ 1,176,000 | 増減率 △ 23.6 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 市内の保育施設では送迎が難しい保護者の就労先にある市外の認可保育所に保育を委託することにより、子どもが健やかに成長するように支援することを目的とする。 | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由 ☆　管外委託園児数見込みによる減額<br><br>○ **負担金補助及び交付金　（予算計上額）　3,814,000円**<br>・公立保育所運営委託料　3,238,000円<br>（4歳児:1人　3歳児:2人　2歳児:1人　0歳児:1人）<br>・私立保育園運営委託料　576,000円<br>（5歳児:1人） | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　子育て支援課 | | | | 予算書　：Ｐ．145 | |
| 事業名 | 3　款　2　項　5　目　保育園施設整備事業費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 2,750,000 | 0 | 0 | 0 | 2,750,000 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 11,092,000 | 増減額 | △ 8,342,000 | 増減率 | △ 75.2 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | | ○ | | | |
| 事業目的 | 公立保育園６園の施設の老朽化に伴う改修工事等を行うことにより、子どもを安心して育てることが出来るような体制整備を行うことを目的とする。 | | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由 ☆　令和3年度実施予定であった二州第二保育園の改修工事について、令和4年度に変更したため<br><br>○ **工事請負費**　**（予算計上額）**　**2,750,000円**<br>朝陽保育園・二州第二保育園浄化槽蓋・枠交換工事<br>1,449,800円<br>八街保育園屋上防水改修工事<br>1,299,431円 | | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　子育て支援課 | | | 予算書　：Ｐ．145 | |
| 事業名 | 3　款　2　項　5　目　認可外保育施設感染症対策費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 4,000,000 | 4,000,000 | 0 | 0 | 0 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 0 | 増減額 | 4,000,000 | 増減率　皆増　％ |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | ○ | | | | |
| 事業目的 | 市内の認可外保育施設が行う新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に必要となる消耗品や備品等の購入に際し、その購入に対する経費を補助することを目的とする。 | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由 ☆　新規事業につき皆増<br>※令和2年度12月議会において補正予算計上<br><br>**○　負担金補助及び交付金　（予算計上額）　4,000,000円**<br>・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業費補助金<br>認可外保育所　1,000,000円<br>託児ルーム スイートMAMA　500,000円<br>森の保育園リトルハウス　500,000円<br>事業所内保育所　2,500,000円<br>ヤクルト八街保育室　500,000円<br>ヤクルト八街北保育室　500,000円<br>海保病院保育所　500,000円<br>新八街病院病院内保育所　500,000円<br>長谷川病院虹の子保育園　500,000円<br>企業主導型保育所　500,000円<br>社会福祉法人泰斗会ひだまり保育園　500,000円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 市民部　つくし園 | | | | 予算書　：Ｐ．145 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | 3　款　2　項　6　目　つくし園管理運営費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 4,017,000 | 0 | 0 | 250,000 | 3,767,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 4,126,000 | 増減額 | △ 109,000 | 増減率 | △ 2.6 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

| 事業目的 | 八街市立つくし園の適正な管理運営を確保することを目的とする。 |
|---|---|

**事業内容**

☆減額理由☆　管理用備品購入費が減額となったため。

○報酬
- ・つくし園園医　75,500円
- ・つくし園歯科医　75,500円

計 151,000円
（予算計上額　152千円）

○報償費
- ・小児神経科医謝礼　224,000円
- ・歯科医謝礼　56,000円
- ・理学療法士謝礼　262,500円
- ・音楽療法士謝礼　220,000円
- ・心理相談員謝礼　480,000円

計　1,242,500円
（予算計上額 1,243千円）

○旅費
- ・普通旅費　15,984円
- ・特別旅費　22,497円

計　38,481円
（予算計上額　39千円）

○需用費
- ・保育用消耗品　136,578円
- ・管理用消耗品　14,245円
- ・電気・ガス・上下水道料金　1,059,739円

| | | | |
|---|---|---|---|
| | | ・施設修繕料 | 100,000円 |
| | | | 計　1,310,562円 |
| | | | （予算計上額　1,311千円） |
| | ○役務費 | ・電話料金 | 235,018円 |
| | | ・ピアノ調律手数料 | 11,000円 |
| | | ・電気式はかり検査手数料 | 1,800円 |
| | | ・電子証明発行手数料 | 7,800円 |
| | | ・保育室、廊下絨毯クリーニング | 41,470円 |
| | | ・カーテンクリーニング | 147,312円 |
| | | ・医師等賠償保険料 | 28,790円 |
| | | ・園児等傷害保険料 | 107,850円 |
| | | ・兄弟保育ボランティア保険料 | 1,000円 |
| | | | 計 582,040円 |
| | | | （予算計上額　584千円） |
| 事　業　内　容 | ○委託料 | ・清掃業務（職員による日常清掃以外） | 24,432円 |
| | | ・警備業務 | 117,480円 |
| | | ・消防設備保守点検業務(年2回) | 60,500円 |
| | | ・空調設備保守点検業務(年2回) | 182,600円 |
| | | | 計　385,012円 |
| | | | （予算計上額　387千円） |
| | ○使用料及び賃借料 | ・ＡＥＤ賃借料 | 29,040円 |
| | | | （予算計上額　30千円） |
| | ○工事請負費 | ・遊具撤去工事 | 266,750円 |
| | | | （予算計上額　267千円） |
| | ○負担金補助及び交付金 | | |
| | | ・千葉県通園施設連絡協議会負担金 | 3,000円 |
| | | ・障害児支援セミナー参加負担金 | 1,000円 |
| | | | 計　4,000円 |
| | | | （予算計上額　4千円） |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 市民部　社会福祉課 | | | | 予算書　：Ｐ．147 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | ３　款　３　項　１　目　生活保護総務費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 18,691,000 | 6,405,000 | 0 | 0 | 12,286,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 20,155,000 | 増減額 | △ 1,464,000 | 増減率 | △ 7.3 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

**事業目的**

生活保護の実施に係る事務経費を計上。その他、被保護者就労等支援業務、医療扶助適正化等支援業務を実施する。

**事業内容**

☆減額理由☆　医療扶助適正化等支援業務の減額による。

| | | | |
|---|---|---|---|
| ○報酬 | 生活保護嘱託医報酬 | | 636,000円 |
| ○需用費 | 消耗品費 | | 189,056円 |
| | 燃料費 | | 102,915円 |
| | 印刷製本費 | | 88,000円 |
| | 修繕料（自動車修繕料） | | 99,000円 |
| | | 計 | 478,971円 |
| | | （予算計上額 | 480千円） |
| ○役務費 | 通信運搬費 | | 1,262,590円 |
| | 広告料（行旅死亡人官報掲載料） | | 42,360円 |
| | 手数料（診療報酬審査支払等） | | 956,136円 |
| | 保険料（自動車損害保険料） | | 21,140円 |
| | | 計 | 2,282,226円 |
| | | （予算計上額 | 2,285千円） |
| ○委託料 | 診療報酬明細書点検業務 | | 346,500円 |
| | 被保護者就労支援業務 | 就労支援 | 1,820,946円 |
| | | 就労準備支援 | 682,855円 |
| | | 家計改善支援 | 227,618円 |

| | | |
|---|---|---|
| 事 業 内 容 | 医療扶助適正化等支援業務 | 5,566,000円 |
| | 計 | 8,643,919円 |
| | （予算計上額 | 8,645千円） |
| | ○使用料及び賃借料　生活保護ｼｽﾃﾑ賃借料 | 5,854,152円 |
| | 電子レセプト管理ｼｽﾃﾑ賃借料 | 528,000円 |
| | 計 | 6,382,152円 |
| | （予算計上額 | 6,383千円） |
| | ○工事請負費　生活保護ｼｽﾃﾑ設置工事 | 253,000円 |
| | ○公課費　自動車重量税 | 8,200円 |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 市民部　社会福祉課 | | | | 予算書　：Ｐ．148 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | ３　款　３　項　２　目　生活保護費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 2,017,529,000 | 1,556,991,000 | 0 | 0 | 460,538,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 2,017,532,000 | 増減額 | △ 3,000 | 増減率 | 0.0 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

**事業目的**

生活保護法に基づき支給する８種の扶助費及び保護施設事務費等を支給し、最低生活を保障する。

中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律に基づき支援給付を行う。

**事業内容**

| | | |
|---|---|---|
| ○扶助費 | 生活扶助費 | 552,908,879円 |
| | 住宅扶助費 | 277,539,231円 |
| | 教育扶助費 | 8,398,267円 |
| | 医療扶助費 | 1,066,027,343円 |
| | 介護扶助費 | 82,703,688円 |
| | 出産扶助費 | 295,000円 |
| | 生業扶助費 | 3,336,406円 |
| | 葬祭扶助費 | 4,545,785円 |
| | 保護施設事務費 | 4,832,238円 |
| | 就労自立等給付金 | 950,000円 |
| | 委託事務費 | 8,303,750円 |
| | 中国残留邦人等支援給付費 | 5,486,960円 |
| | 行旅死亡人葬祭費 | 1,097,400円 |
| | 墓地埋葬法による葬祭費 | 1,097,400円 |
| | 計 | 2,017,522,347円 |
| | （予算計上額 | 2,017,529千円） |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　健康増進課 | | | 予算書　：Ｐ．153 | |
| 事業名 | 4　款　1　項　1　目　保健衛生総務費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 21,716,000 | 105,000 | 0 | 0 | 21,611,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 12,420,000 | 増減額 | 9,296,000 | 増減率 | 74.8 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 健康増進課運営に伴う全般的な経費及び各団体への負担金・補助金の交付。 | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由☆　印旛市郡小児初期急病診療所及び成田市急病診療所の受診者数減少に伴う負担金の増額。<br><br>○報償費　・健康づくり推進協議会会長5,500円×　1人　5,500円<br>・健康づくり推進協議会委員5,000円×13人　65,000円<br>計　70,500円<br>（予算計上額　71千円）<br><br>○需用費　・消耗品費　健康増進課消耗品　21,000円<br>・燃料費　公用車燃料費（３台分）　83,031円<br>・印刷製本費　封筒印刷（長３）　164,560円<br>・修繕料　公用車修繕料（３台分）　127,000円<br>計　395,591円<br>（予算計上額　397千円）<br><br>○役務費　・自動車損害保険料（公用車１台分）　21,140円<br>・市町村保健活動等総合賠償保険料　28,790円<br>・日々雇用者傷害保険料　73,260円<br>計　123,190円<br>（予算計上額　125千円）<br><br>○委託料　健康かるてシステム改修業務<br>・妊婦健康診査結果管理改修　108,000円 | | | | |

| | |
|---|---|
| 事　業　内　容 | ・ロタウイルス予防接種副本登録　302,500円<br>・新型インフルエンザ予防接種対応　907,500円<br>・新生児聴覚スクリーニング検査対応　110,000円<br>計　1,428,000円<br>（予算計上額　1,428千円）<br><br>〇負担金補助及び交付金<br>・千葉県市町村総合事務組合負担金　137,264円<br>・千葉県市町村保健活動連絡協議会負担金　11,400円<br>・印旛郡市保健指導者研究会負担金　30,100円<br>・印旛郡市歯科医師会負担金　110,000円<br>・印旛市郡医師会負担金　144,000円<br>・印旛市郡小児初期急病診療所負担金　12,821,000円<br>・成田市急病診療所負担金　6,085,314円<br>・予防接種事故防止研究調査費負担金　137,728円<br>・骨髄移植ドナー支援事業助成金　210,000円<br>計　19,686,806円<br>（予算計上額　19,690千円）<br><br>〇公課費　・自動車重量税（公用車１台分）　5,000円<br>（予算計上額　5千円） |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　健康増進課 | | | | 予算書　：Ｐ．155 | |
| 事業名 | 4　款　1　項　1　目　献血推進費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 60,000 | 0 | 0 | 0 | 60,000 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 60,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | | ○ | | | |
| 事業目的 | 血液の安定的確保と円滑な供給が図れるよう、献血推進協議会委員が中心となり献血事業の啓蒙普及を図る。 | | | | | |
| 事業内容 | ○報償費　・献血推進協議会委員5,000円×　12人　60,000円<br>（予算計上額　60千円） | | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　健康増進課 | | | 予算書　：Ｐ．155 | |
| 事業名 | 4　款　1　項　1　目　保健活動諸費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 445,000 | 0 | 0 | 35,000 | 410,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 794,000 | 増減額 | △ 349,000 | 増減率 △ 44.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 保健推進員活動及び保健推進員育成に係る経費、並びに保健師等の資質向上のため、研修会への受講に係る経費 | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由☆　保健推進員定員40人のうち、委嘱15人分予算計上のため（予算計上40人から15人に減）<br><br>○報償費　・講師謝礼　保健推進員研修会　他　21,000円<br>・保健推進員謝礼　210,000円<br>（予算計上額　231千円）<br><br>○旅費　・特別旅費　母子保健研修会　他　27,480円<br>（予算計上額　28千円）<br><br>○需用費　・消耗品費　研修会材料費等　89,335円<br>（予算計上額　90千円）<br><br>○役務費　・手数料　栄養士検便細菌検査　12,650円<br>・保険料　保健推進員団体損害保険料　8,670円<br>（予算計上額　22千円）<br><br>○負担金補助及び交付金<br>・母子保健研修会負担金　他　73,750円<br>（予算計上額　74千円） | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　健康増進課 | | | 予算書　：Ｐ．156 | |
| 事業名 | 4　款　1　項　2　目　各種予防費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 138,374,000 | 0 | 0 | 0 | 138,374,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 144,970,000 | 増減額 | △ 6,596,000 | 増減率 △ 4.5 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | ○ | | | |
| 事業目的 | 感染症の発生及び蔓延を予防するために予防接種を行い、公衆衛生の向上及び増進を図る。 | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由☆<br>少子化や、高齢者肺炎球菌などの対象者の減少に伴う減額<br><br>○需用費　・消耗品費　97,185円<br>・印刷製本費（予防接種手帳）　63,525円<br>・医薬材料費　5,000円<br>計165,710円<br>（予算計上額167千円）<br><br>○役務費　・通信運搬費　予診票発送通知代<br>1,550,400円<br>（予算計上額1,551千円）<br><br>○委託料　・予防接種法に基づく定期予防接種<br>ヒブ、小児肺炎球菌、Ｂ型肝炎、ＢＣＧ、４種混合、不活化ポリオ、麻しん風しん混合、水痘、日本脳炎、２種混合、子宮頸がん、高齢者インフルエンザ、高齢者肺炎球菌、ロタウイルス感染症<br>135,445,467円<br>・高齢者インフルエンザ予防接種事務<br>アウトソーシング業務（封入封緘業務）<br>1,209,120円<br>（予算計上額136,656千円） | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　健康増進課 | | | | 予算書　：Ｐ．156 | |
| 事業名 | 4　款　1　項　2　目　風しんの追加的対策事業費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 19,743,000 | 7,500,000 | 0 | 0 | 12,243,000 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 23,105,000 | 増減額 | △ 3,362,000 | 増減率 | △ 14.6 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | | ○ | | | |
| 事業目的 | 国が施策として掲げる「風しん追加的対策」（実施期間：2019年度～2021年度）を市町村が主体となって実施し、対象世代の男性の抗体保有率を21年度末までに９０％以上に引き上げる目標を達成する。 | | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由☆<br>前年度発行のクーポン券の有効期限が延長されることが見込まれるため、クーポン券の印刷・封入封緘業務委託料等がなくなったため減額。<br><br>○委託料　・抗体検査委託料　15,002,416円<br>・麻しん風しん混合予防接種料　4,739,075円<br>計19,741,491円<br>（予算計上額19,743千円） | | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　健康増進課 | | | 予算書　：Ｐ．156 | |
| 事業名 | 4　款　1　項　3　目　母子保健指導事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 2,439,000 | 33,000 | 0 | 14,000 | 2,392,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 2,363,000 | 増減額 | 76,000 | 増減率 | 3.2 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 母子保健法に基づき母親学級、乳児相談、妊産婦新生児訪問及びこんにちは赤ちゃん訪問や２歳児歯科健康診査を行い、育児相談や健康教育を通じて、子どもの健やかな成長発達を促し、子育て支援の充実を図る。<br>また、出産間もない母親の、肉体的、精神的負担の軽減・解消を図るため、相談支援事業を行い、母親への支援体制の充実を図る。 | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由☆<br>相談件数の増加に伴う親子相談の回数を増やしたための増額等<br><br>○報酬　・歯科健診嘱託医　32,000円*1人*12回　384,000円<br>・口腔衛生普及活動歯科医師 32,000円*1人*1回　32,000円<br>計416,000円<br>○報償費<br>・講師謝礼　母親学級助産師講師謝礼 8,000円×3回×4コース　96,000円<br>・心理相談員謝礼　あそびの教室　半日12,000円×1人×50回<br>個別面接　半日12,000円×1人×26回<br>親子相談　半日12,000円×1人×31回<br>保育園巡回　半日12,000円×1人×20回<br>計1,524,000円<br>（予算計上額1,620千円）<br><br>○需用費　・消耗品費<br>・母親学級消耗品　13,000円<br>・乳児相談消耗品　23,000円<br>・乳児相談指導用材料費　26,676円<br>・歯科事業消耗品　55,000円<br>・母子健康手帳　62,480円<br>・母子健康手帳別冊　90,200円 | | | | |

| | |
|---|---|
| 事　業　内　容 | ・子どもの「食」教材料<br>保護者500円＊14組＊1回　7,000円<br>学童･保護者用600円*12組＊1回　7,200円<br>・栄養事業消耗品　13,680円<br>・あそびの教室用教材等　30,000円<br>・乳児・健診用発送タックシール　7,000円<br>・ママの健口教室用教材等　5,800円<br>計341,036円<br>（予算計上額342千円）<br>自殺対策補助<br>・新米ママ食堂用教材　3,000円<br>・材料費　6,000円<br>・思春期教育教材　3,000円<br>計12,000円<br>（予算計上額12千円）<br>子ども子育て補助<br>・妊産婦新生児訪問消耗品　25,000円<br>・こんにちは赤ちゃん訪問消耗品　10,000円<br>計35,000円<br>（予算計上額35千円）<br><br>○役務費　・手数料<br>・はかり検査手数料（隔年計上）　8,000円<br>・新米ママ食堂検便細菌検査手数料　5,060円<br>計13,060円<br>（予算計上額14千円） |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 市民部　健康増進課 | | | | 予算書　：Ｐ．157 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | 4　款　1　項　3　目　妊婦・乳児健康診査事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 37,456,000 | 0 | 0 | 9,823,000 | 27,633,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 37,337,000 | 増減額 | 119,000 | 増減率 | 0.3 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

**事業目的**

妊婦健康診査の公費助成（受給券14回分）が継続的に実施され、地域において安心、安全に妊娠し出産できる環境づくりを推進する。また、乳児についても発達の節目となる時期に健康診査（受給券２回分）及び新生児における聴覚スクリーニング検査（受給券１回分）の公費助成を実施し、健全な発達支援に寄与する。

**事業内容**

☆増額理由☆

妊婦、乳児の検診受診（出生）数の減少のための減額と、新生児聴覚スクリーニング検査費の公費負担開始のため増額とで多少の増額

○委託料

| | | |
|---|---|---|
| ・妊婦一般健康診査料 | 106,500円×310件 | 33,015,000円 |
| ・妊婦一般健康診査事務委託料 | 310件×12か月×132円 | 491,040円 |
| ・乳児健康診査料 | 30件×12か月×6,550円 | 2,358,000円 |
| ・乳児健康診査委託料 | 30件×12か月×132円 | 47,520円 |
| ・新生児聴覚スクリーニング検査料 | 360件×3,000円 | 1,080,000円 |
| ・新生児聴覚スクリーニング事務委託料 | 360件×132円 | 47,520円 |
| | 計 | 37,039,080円 |
| | （予算計上額 | 37,040千円） |

○負担金補助金及び交付金

| | | |
|---|---|---|
| ・妊婦一般健康診査費助成金 | 24,418円×15件 | 366,270円 |
| ・乳児一般健康診査費助成金 | 6,550円×　3件 | 19,650円 |
| ・新生児聴覚スクリーニング検査費助成金 | 3,000円×10件 | 30,000円 |
| | 計 | 415,920円 |
| | （予算計上額 | 416千円） |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 市民部　健康増進課 | | | | 予算書　：Ｐ．157 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | ４　款　１　項　３　目　１歳６ヶ月児健康診査事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 1,362,000 | 0 | 0 | 0 | 1,362,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 1,362,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

**事業目的**

母子保健法に基づき１歳６ヶ月児を対象に、医師及び歯科医師による健康診査を行い、病気を早期に発見し、保健師等による相談指導を通じて子育て支援を行う。

**事業内容**

☆増減なし☆

○報酬

・嘱託医報酬（医師）　32,000円×19人　608,000円

・嘱託医報酬（歯科医師）32,000円×19人　608,000円

計1,216,000円

○報償費

・心理相談員謝礼

半日12,000円×1人×10回　120,000円

○需用費

・消耗品費　9,600円

（予算計上額10千円）

○委託料

・精密検査　2,000円×8件　16,000円

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　健康増進課 | | | 予算書　：Ｐ．157 | |
| 事業名 | ４　款　１　項　３　目　３歳児健康診査事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 1,807,000 | 0 | 0 | 0 | 1,807,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 1,715,000 | 増減額 | 92,000 | 増減率 | 5.4 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 母子保健法に基づき３歳児を対象に、医師及び歯科医師による健康診査ならびに尿検査及び視力・聴力検査などを行い、異常を早期発見し、保健師、心理相談員等による面接により発達支援のための必要な措置を行う。 | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由☆<br>密を避けるための検診回数の増加、隔年の印刷物の計上のための増額<br>○報酬<br>・嘱託医報酬（医師）　32,000円×22人　704,000円<br>・嘱託医報酬（歯科医師）　32,000円×22人　704,000円<br>計1,408,000円<br><br>○報償費<br>・心理相談員謝礼　半日　12,000円×1人×12回　144,000円<br><br>○需用費<br>・消耗品費　22,055円<br>・印刷製本費（隔年計上）<br>視力検査の方法　15,000円<br>尿検査用封筒　13,000円<br>計50,055円<br>（予算計上額51千円）<br>○委託料<br>・尿1次検査　357円×350人　124,950円<br>・尿2次検査　458円×　40人　18,320円<br>・精密健康診査　3,000円×20件　60,000円<br>203,270円<br>（予算計上額204千円） | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　健康増進課 | | | 予算書　：Ｐ．158 | |
| 事業名 | 4　款　1　項　3　目　子ども医療費助成事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 161,401,000 | 43,377,000 | 0 | 1,516,000 | 116,508,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 185,996,000 | 増減額 | △ 24,595,000 | 増減率 △ 13.2 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 中学校３年生までの子どもの保健対策の充実及び子育て家庭における経済的負担の軽減を図る。 | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由☆　子ども医療費助成対象者の減少に伴う扶助費の減額。<br><br>○需用費　・消耗品費　子ども医療費助成事業用消耗品　12,600円<br>・印刷製本費　郵送用・窓口用受給券印刷　77,000円<br>受給券郵送用封筒印刷　87,010円<br>計　176,610円<br>（予算計上額　178千円）<br><br>○役務費　・通信運搬費　受給券更新郵送料　414,846円<br>・手数料　国保連合会審査支払手数料<br>（医科、歯科、調剤）　1,501,520円<br>支払基金審査支払手数料<br>（医科、歯科）　2,747,464円<br>（調剤）　891,684円<br>柔道整復療養費審査手数料　36,540円<br>計　5,592,054円<br>（予算計上額　5,593千円）<br><br>○扶助費　０歳～中学校３年生まで助成<br>・現物給付　152,065,820円<br>・償還払い　2,038,900円<br>・柔整分　762,560円 | | | | |

| | |
|---|---|
| 事 業 内 容 | ・未熟児養育医療費　762,410円<br>計　155,629,690円<br>（予算計上額　155,630千円） |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 市民部　健康増進課 | | | | 予算書　：Ｐ．158 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | ４　款　１　項　３　目　未熟児養育医療事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 4,487,000 | 2,791,000 | 0 | 762,000 | 934,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 3,659,000 | 増減額 | 828,000 | 増減率 | 22.6％ |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

**事業目的**

母子保健法第２０条に規定する未熟児の養育医療に要する費用の支給を実施する。

**事業内容**

☆増額理由☆　平成30年度、令和元年度、令和２年度実績による年間想定人数の増加による扶助費の増額。

○委託料　年間想定人数　14人、平均入院期間　2.86月
社保　69％、国保　31％
審査件数　14人×3か月＝42件
・支払基金支払分　36.55円×42件×0.69　1,060円
・国保連合会支払分　40円×42件×0.31　521円
計　1,581円
（予算計上額　2千円）

○扶助費　年間想定人数　14人、平均入院期間　2.86月
※ H30、R1、R2年度実績で積算
・14人×平均給付額320,340円　4,484,760円
（予算計上額　4,485千円）

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 市民部　健康増進課 | | | | 予算書　：　Ｐ．158 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | 4　款　1　項　3　目　子育て世代包括支援センター運営事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 3,087,000 | 1,683,000 | 0 | 3,000 | 1,401,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 3,422,000 | 増減額 | △ 335,000 | 増減率 | △ 9.8 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | ○ | | |

**事業目的**

妊産婦並びに乳幼児及びその保護者の健康の保持及び増進に関する包括的な支援を行うことにより、妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援体制を構築することを目的とする。

**事業内容**

☆減額理由☆

産後宿泊ケア業務の計上見直しによる減額

○報償費

・ママのこころの相談室心理相談員謝礼

半日　12,000円×1人×14回　168,000円

○需用費

・消耗品費

事務用消耗品　53,780円

サポート事業消耗品　99,430円

計153,210円

（予算計上額154千円）

○委託料

・産後宿泊ケア　24,000円＊8人＊8日　1,536,000円

・多胎児加算　3,200円＊3人＊8日　76,800円

計1,612,800円

（予算計上額1,613千円）

・産後訪問ケア　9,600円＊40人＊3回　1,152,000円

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　健康増進課 | | | | 予算書　：Ｐ．159 | |
| 事業名 | 4　款　1　項　3　目　高校生等医療費助成事業費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 21,960,000 | 0 | 0 | 21,960,000 | 0 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 20,311,000 | 増減額 | 1,649,000 | 増減率 | 8.1％ |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | | ○ | | | |
| 事業目的 | 高校生等の医療に要する費用を負担する保護者に医療費の全部又は一部を助成することにより、高校生等の保健対策の充実及び子育て家庭における経済的負担の軽減を図る。 | | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由☆　令和２年８月から開始した事業であり、助成対象月数が前年より増加したことによる増額。<br><br>○需用費　・消耗品費　高校生等医療費助成事業用消耗品　12,000円<br>（予算計上額　12千円）<br><br>○扶助費　・高校生等医療費（償還払い）　21,947,983円<br>（予算計上額　21,948千円） | | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　健康増進課 | | | 予算書　：Ｐ．159 | |
| 事業名 | 4　款　1　項　4　目　後期高齢者医療健康診査受託事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 18,946,000 | 261,000 | 0 | 18,426,000 | 259,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 16,274,000 | 増減額 | 2,672,000 | 増減率 | 16.4 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 千葉県後期高齢者医療広域連合からの受託事業であり、被保険者の健康増進を図ることを目的として健康診査を行う。 | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由☆　健康診査の予想受診者の増による。<br>（2,200人から2,500人に増）<br><br>○需用費　・消耗品費　健康診査関係消耗品　378,018円<br>・印刷製本費　封筒印刷製本費　223,905円<br>（予算計上額　603千円）<br><br>○役務費　・通信運搬費　受診票、結果通知郵送料　1,560,000円<br>・手数料　国保中央会管理システム使用に係る手数料　162,500円<br>（予算計上額　1,723千円）<br><br>○委託料<br>・健康診査業務委託料　16,619,160円<br>（予算計上額　16,620千円） | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　健康増進課 | | | 予算書　：Ｐ．159 | |
| 事業名 | ４　款　１　項　４　目　健康増進事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 70,900,000 | 4,017,000 | 0 | 15,000 | 66,868,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 87,422,000 | 増減額 | △ 16,522,000 | 増減率 △ 18.9 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 健康増進法の規定による健康教育・健康相談・健康診査等を実施し、疾病の早期発見及び予防に関する知識の普及を図る。 | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由☆　各種検診委託料の減少<br><br>○報償費　・健康教育関係講師謝礼　77,000円<br><br>○需用費　・消耗品費　がん検診及び健康診査関係消耗品　233,280円<br>・燃料費　検診時灯油代　12,076円<br>・印刷製本費　各種封筒及びがん検診手帳印刷製本費　643,500円<br>（予算計上額　892千円）<br><br>○役務費　・通信運搬費　各種検診受診票・結果通知郵送料　5,324,699円<br>（予算計上額　5,326千円）<br><br>○委託料<br>（予算計上額　64,605千円）<br>胃がん・大腸がん・肺がん（結核健康診断）・子宮頸がん・乳がん・前立腺がん・生活保護者等健康診査・肝炎ウイルス<br><br>※主ながん検診委託料の令和２年度との比較　16,852千円の減額<br>（各下段は、令和２年度予算額） | | | | |

| | |
|---|---|
| 事　業　内　容 | 胃がん　4,390円×3,500人＝15,365,000円　　4,328,540円減<br>4,390円×4,486人＝19,693,540円<br>大腸がん　1,478円×5,800人＝8,572,400円　　851,950円減<br>1,350円×6,981人＝9,424,350円<br>肺がん　470円×5,180人＝2,434,600円　　983,240円減<br>470円×7,272人＝3,417,840円<br>結核健診　1,320円×5,200人＝6,864,000円　　954,300円減<br>1,071円×7,300人＝7,818,300円<br>子宮頸がん（集団）<br>3,871円×1,000人＝3,871,000円　　2,484,200円減<br>3,972円×1,600人＝6,355,200円<br>子宮頸がん（個別）　6,107円×280人＝1,709,960円　　732,840円減<br>6,107円×400人＝2,442,800円<br>乳がん（超音波）<br>3,211円×1,200人＝3,853,200円　　1,446,000円減<br>3,312円×1,600人＝5,299,200円<br>乳がん（マンモグラフィ）<br>3,321円×3,800人＝12,619,800円　　3,805,800円減<br>3,422円×4,800人＝16,425,600円<br>前立腺がん　1,150円×2,000人＝2,300,000円　　1,265,000円減<br>1,150円×3,100人＝3,565,000円<br>肝炎ウイルス（同時）　1,694円×1,400人＝2,371,600円　　同額<br>1,694円×1,400人＝2,371,600円<br>肝炎ウイルス（単独）　2,244円×280人＝628,320円　　同額<br>2,244円×280人＝628,320円 |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 市民部　健康増進課 | | | 予算書　：Ｐ．160 | |
| 事業名 | 4　款　1　項　4　目　在宅訪問歯科診療事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 35,000 | 0 | 0 | 0 | 35,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 35,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 寝たきり等で通院による歯科診療を受けることが困難な方を対象に訪問による歯科診療及び歯科保健指導を実施し、口腔衛生の改善を図る。 | | | | |
| 事業内容 | ○需用費　・消耗品費　歯科診療関係消耗品　4,000円<br>（予算計上額　4千円）<br><br>○委託料　印旛郡市歯科医師会に委託<br>・訪問審査 1回　20,370円<br>・訪問診療 2回　10,186円<br>（予算計上額　31千円） | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 経済環境部　環境課 | 予算書　：Ｐ．160 |
|---|---|---|
| 事業名 | 4　款　1　項　5　目　家庭用小型合併処理浄化槽設置事業費 | |

| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 24,716,000 | 15,274,000 | 0 | 0 | 9,442,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 24,716,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

**事業目的**

水質汚濁の主要原因である生活排水対策の一環として、合併処理浄化槽の設置を促進するため、個人が行う単独処理浄化槽及び汲み取り便槽から合併処理浄化槽への転換をする者に対し、設置に要する経費の一部について、予算の範囲内で補助金を交付する。

**事業内容**

○負担金補助金及び交付金

・補助金　家庭用小型合併処理浄化槽設置事業補助金　24,716,000円

| | 人槽 | 補助金額 | 計画基数 | 補助金計 |
|---|---|---|---|---|
| 高度処理型単独転換 | 5人槽 | 924,000 | 10 | 9,240,000 |
| | 6・7人槽 | 966,000 | 1 | 966,000 |
| | 8~10人槽 | 1,056,000 | 1 | 1,056,000 |
| | 5人槽　（Ｎ１０） | 1,124,000 | 5 | 5,620,000 |
| | 6・7人槽（Ｎ１０） | 1,166,000 | 1 | 1,166,000 |
| | 8~10人槽（Ｎ１０） | 1,256,000 | 1 | 1,256,000 |
| 高度処理型汲取転換 | 5人槽 | 744,000 | 1 | 744,000 |
| | 6・7人槽 | 786,000 | 1 | 786,000 |
| | 8~10人槽 | 876,000 | 1 | 876,000 |
| | 5人槽　（Ｎ１０） | 944,000 | 1 | 944,000 |
| | 6・7人槽（Ｎ１０） | 986,000 | 1 | 986,000 |
| | 8~10人槽（Ｎ１０） | 1,076,000 | 1 | 1,076,000 |
| | | | 25 | 24,716,000 |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 経済環境部　環境課 | 予算書　：Ｐ．161 |
|---|---|---|
| 事業名 | 4　款　1　項　5　目　八富成田斎場費 | |

| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 52,927,000 | 0 | 14,200,000 | 0 | 38,727,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 110,110,000 | 増減額 | △ 57,183,000 | 増減率 | △ 51.9 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

**事業目的**

八街市、成田市、富里市の３市で共同運営している八富成田斎場に係る経費

**事業内容**

○負担金補助金及び交付金
・負担金　八富成田斎場運営費負担金　52,926,754円
（予算計上額　52,927千円）

（負担金内訳）　（単位：円）

| 歳出総額 | 負担金以外の歳入 | 歳出総額－歳入（Ａ） |
|---|---|---|
| 208,770,000 | 42,180,000 | 166,590,000 |

（３市負担金内訳）　（単位：円）

| | 均等割(20%) | 人口割(20%) | 利用割(60%) | 合計 |
|---|---|---|---|---|
| 成田市 | 11,106,000 | 17,575,245 | 47,518,132 | 76,199,377 |
| 八街市 | 11,106,000 | 9,115,805 | 32,704,949 | 52,926,754 |
| 富里市 | 11,106,000 | 6,626,950 | 19,730,919 | 37,463,869 |
| 計 | 33,318,000 | 33,318,000 | 99,954,000 | 166,590,000 |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 経済環境部　環境課 | | | 予算書　：Ｐ．161 | |
| 事業名 | 4　款　1　項　5　目　環境衛生諸費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 1,039,000 | 0 | 0 | 0 | 1,039,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 548,000 | 増減額 | 491,000 | 増減率 | 89.6 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | ・一般廃棄物の処理に関する周知、指導、衛生関連施設の維持管理<br>・食品衛生に関する事務<br>・課の庶務 | | | | |
| 事業内容 | ○需用費<br>・消耗品費　事務用・現場用消耗品　他　75,000円<br>・燃料費　軽トラック用ガソリン　62,507円<br>・光熱水費　山田台雑排水処理装置電気代　14,400円<br>・修繕料　軽トラック修繕料（令和４年3月31日車検）　83,000円<br>（予算計上額　236千円）<br>○委託料<br>・山田台雑排水処理装置保守点検業務委託料　81,840円<br>・山田台雑排水処理装置流入水質検査　9,900円<br>・危険害虫駆除業務　88,000円<br>（予算計上額　180千円）<br>○備品購入費<br>・公用車　リース車の買い取り　611,540円<br>（予算計上額　612千円）<br>○負担金補助金及び交付金<br>・負担金　千葉県合併浄化槽普及促進協議会負担金　11,000円<br>（予算計上額　11千円） | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 経済環境部　環境課 | | | 予算書　：Ｐ．161 | |
| 事業名 | 4　款　1　項　5　目　狂犬病予防対策費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 727,000 | 0 | 0 | 727,000 | 0 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 787,000 | 増減額 | △ 60,000 | 増減率 △ 7.6 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | ・犬の登録管理<br>・狂犬病予防注射の実施 | | | | |
| 事業内容 | ○需用費<br>・消耗品費　事務用消耗品及び現場用消耗品　18,900円<br>・消耗品費　犬の鑑札等消耗品　99,935円<br>・印刷製本費　犬門標　21,780円<br>（予算計上額　141千円）<br>○役務費<br>・通信運搬費　集合注射はがき郵送料　315,000円<br>（予算計上額　315千円）<br>○使用料及び賃借料<br>・犬の登録管理システム賃借料　270,360円<br>（予算計上額　271千円） | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 経済環境部　環境課 | | | | 予算書　：Ｐ．162 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | 4　款　1　項　6　目　不法投棄監視対策費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 2,502,000 | 360,000 | 0 | 0 | 2,142,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 2,502,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

| 事業目的 | ・産業廃棄物等の不法投棄による環境汚染を未然に防止するため監視員制度によりそれぞれの地域を監視する。また、年１回講師を招き講習会を実施する。 |
|---|---|

08報償費

・不法投棄監視員報償　委員3,000円×20人×12ヶ月=　720,000円

（予算計上額　720千円）

11需用費

・消耗品費

不法投棄禁止プレート購入　198,000円

（予算計上額　198千円）

13委託料

・産業廃棄物不法投棄監視業務　1,584,000円

（予算計上額1,584千円）

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 経済環境部　環境課 | | | | 予算書　：Ｐ．162 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | 4　款　1　項　6　目　水質対策事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 3,073,000 | 0 | 0 | 0 | 3,073,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 3,068,000 | 増減額 | 5,000 | 増減率 | 0.2 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

**事業目的**

・市内河川水の水質汚濁状況の永年経過を監視する。
・地下水の汚染実態を把握し、対象物質を使用している事業所及び産業廃棄物処分場（跡地を含む）附近の井戸水の調査を行う。
・地下水汚染対策として、住民の健康保持のための浄水器設置に対し、補助を行う。

**事業内容**

☆増額理由☆
・隔年消耗品購入に伴う増額

11需用費
　・消耗品費
　残留塩素測定試薬等　5,000円
（予算計上額　５千円）

13委託料
　・河川水質検査業務　618,120円
　鹿島川7ヶ所・高崎川6ヶ所・作田川2ヶ所、計15ヶ所を年2回実施
　・地下水水質検査業務　2,148,120円
　市内60地点
計　2,766,240円
（予算計上額　2,768千円）

19負担金補助及び交付金
　・浄水器設置費補助金　300,000円
（予算計上額　300千円）

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 経済環境部　環境課 | | | 予算書　：Ｐ．163 | |
| 事業名 | 4　款　1　項　6　目　公害対策諸費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 829,000 | 22,000 | 0 | 68,000 | 739,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 1,052,000 | 増減額 | △ 223,000 | 増減率 △ 21.2 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | ・公害防止の調査、研究、指導、環境審議会に関すること。<br>・公害苦情処理（野焼き、騒音等）、土地の埋立て及び土砂等の規制に関する許可など、公害の監視、測定及び規制の対策。 | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由☆<br>・令和２年度公用車ガソリン代に伴う減額<br>01報酬<br>・環境審議会委員報酬　35,500円<br>（予算計上額　36千円）<br>11需用費<br>・消耗品費　9,000円<br>・燃料費　公用車ガソリン代　89,406円<br>・修繕料　公用車整備代　25,000円<br>計123,406円<br>（予算計上額　124千円）<br>12役務費<br>・手数料<br>着ぐるみインナー等クリーニング代　1,000円<br>（予算計上額　1千円）<br>13委託料<br>・自動車騒音常時監視業務　667,700円<br>（予算計上額　668千円） | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 経済環境部　環境課 | | | 予算書　：Ｐ．163 | |
| 事業名 | 4　款　1　項　6　目　環境保全対策推進費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 231,000 | 0 | 0 | 0 | 231,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 296,000 | 増減額 | △ 65,000 | 増減率 △ 22.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | ・印旛沼及び作田川の環境保全と水質の汚染防止を図るため、地域ごとにそれぞれの会が設置され、必要な対策を協議し所要事業を行うとともに、住民意識高揚を図る。 | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由☆<br>・美しい作田川を守る会負担金減、及び環境保全ポスターコンクール関係経費減による減額<br>11需用費<br>・消耗品費<br>環境保全ポスターコンクール関係経費　15,000円<br>14使用料及び賃借料<br>・自動車借上料<br>美しい作田川を守る会研修会バス借上料　114,000円<br>（予算計上額　114千円）<br>19負担金補助及び交付金<br>・負担金<br>印旛沼水質保全協議会負担金　31,000円<br>美しい作田川を守る会負担金　71,000円<br>（予算計上額　102千円） | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 経済環境部　環境課 | | | | 予算書　：Ｐ．164 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | 4　款　1　項　6　目　雑草刈取事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 59,000 | 0 | 0 | 38,000 | 21,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 59,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

| 事業目的 | ・八街市あき地の管理の適正化に関する条例」に基づく現地調査及び受託事業諸費 |
|---|---|
| 事業内容 | 12役務費<br>・通信運搬費　21,000円<br>（予算計上額21千円）<br>13委託料<br>・雑草刈取業務　37,527円<br>（予算計上額38千円） |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 経済環境部　環境課 | | | 予算書　：Ｐ．164 | |
| 事業名 | 4　款　1　項　6　目　住宅用省エネルギー設備等導入促進事業 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 2,970,000 | 2,970,000 | 0 | 0 | 0 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 3,070,000 | 増減額 | △ 100,000 | 増減率 △ 3.3 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | ・地球温暖化の防止及び地域における再生可能エネルギーの導入促進を図るため、住宅用省エネルギー設備等を設置する者に対し、設備費用の一部を助成する。 | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由☆<br>・財源である県補助金配分額の減<br>19負担金補助及び交付金<br>・住宅用省エネルギー設備等設置費補助金<br>太陽光発電設備　1,170,000円<br>1kwあたり20,000円　最大4.5kw 1基90,000円 ×13基<br>定置用リチウムイオン蓄電システム　1,500,000円<br>100,000円 ×15基<br>家庭用燃料電池システム　300,000円<br>50,000円 ×6基<br>（予算計上額2,970千円） | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　企画政策課 | | | 予算書　：　Ｐ．　164 | |
| 事業名 | 4　款　1　項　7　目　上水道事業会計繰出事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 167,540,000 | 0 | 6,700,000 | 0 | 160,840,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 165,648,000 | 増減額 | 1,892,000 | 増減率 | 1.1 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 性質上、上水道事業経営に伴う収入をもって充てることが適当でない経費について、国の繰出基準に基づき、一般会計より繰り出すことにより、経営の健全化を促進し、その経営基盤の強化を図る。 | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由☆<br>上水道事業の経営基盤の強化及び資本費負担の軽減を図るための出資金である「水道管路耐震化事業出資金」が増額となったこと等による事業費の増額。<br><br>○負担金補助及び交付金<br>・市上水道事業児童手当補助金　836,000円<br>国の繰出基準に基づき、地方公営企業職員に係る児童手当の給付に要する経費の一部の繰出<br>・市上水道事業営業対策費補助金　160,000,000円<br>市民負担の軽減と経営の健全化を促進するための市上水道事業と県営水道事業との水道料金の格差を是正するための補助<br>計　160,836,000円<br>（予算計上額　160,836千円）<br><br>○投資及び出資金<br>・水道管路耐震化事業出資金　6,704,000円<br>上水道事業の経営基盤の強化及び資本費負担の軽減を図るための出資 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　企画政策課 | | | | 予算書　：Ｐ．164 | |
| 事業名 | ４　款　１　項　７　目　印旛郡市広域市町村圏事務組合水道企業部繰出事業費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 2,832,000 | 0 | 2,300,000 | 0 | 532,000 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 6,498,000 | 増減額 | △ 3,666,000 | 増減率 | △ 56.4 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | | ○ | | | |
| 事業目的 | 利根川などから取水した原水を水道水にして、印旛地区の７市１町１企業団の９団体へ供給している印旛郡市広域市町村圏事務組合水道企業部に対し、国の繰出基準等に基づき、一般会計より補助金等を支出することにより、水道経営の安定化・健全化を促進する。 | | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由☆<br>　八ッ場ダム建設費に係る負担金である印旛広域水道上水道事業一般会計負担金の負担が終了したことによる減額。<br><br>○負担金補助及び交付金<br>・印旛広域水道上水道事業水源開発・広域化対策補助金　84,000円<br>水道事業の経営基盤の強化等を図るための水道水源開発及び水道広域化対策に要する経費に係る補助金<br>・印旛広域水道上水道事業児童手当補助金　11,000円<br>水道事業の経営基盤の強化等を図るための当該組合水道企業部職員に係る児童手当の給付に要する経費に係る補助金<br>計　95,000円<br>（予算計上額　95千円）<br><br>○投資及び出資金<br>・印旛広域水道事業一般会計出資金　2,737,000円<br>水道事業の経営基盤の強化及び資本費負担の軽減に資するため、水源開発及び広域化に係る施設の整備費用の一定部分及び建設仮勘定の償還に充てるための一般会計からの出資 | | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 経済環境部　クリーン推進課 | | | | 予算書　：Ｐ．166 | |
| 事業名 | 4　款　2　項　1　目　清掃総務費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 587,000 | 0 | 0 | 0 | 587,000 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 600,000 | 増減額 | △ 13,000 | 増減率 | △ 2.2 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | | ○ | | | |
| 事業目的 | クリーン推進課及びクリーンセンターの事務全般に係る経費で、クリーンセンターの円滑かつ安定的な運営を図る。 | | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由☆<br>燃料費△19千円、自動車損害保険料△2千円、負担金△7千円、公課費＋15千円。<br>○旅費（特別旅費）<br>・廃掃法施行令第４条第９号ロの規定による現地確認　125,020 円<br>・家電リサイクル法説明会等　7,080 円<br>計　132,100 円<br>（予算計上額　133 千円）<br>○需用費<br>・燃料費　事務連絡車及び現地確認時レンタカー　122,102 円<br>・修繕料　事務連絡車車検　88,000 円<br>事務用複写機保守料金　91,960 円<br>計　302,062 円<br>（予算計上額　303 千円）<br>○役務費<br>・保険料　事務連絡車自動車損害保険料　15,860 円<br>（予算計上額　16 千円）<br>○使用料及び手数料<br>・放送受信料　管理棟テレビ　14,205 円<br>・車両賃借料　現地確認時レンタカー　16,000 円<br>計　30,205 円<br>（予算計上額　31 千円） | | | | | |

| | |
|---|---|
| 事 業 内 容 | ○負担金補助及び交付金<br>・負担金　　千葉県環境衛生促進協議会負担金　　37,000 円<br>○公課費<br>・自動車重量税　　事務連絡車　　8,800 円<br>・汚染負荷量賦課金<br>公害健康被害の補償等に関する法律に係る硫黄酸化物<br>排出量に応じて課される賦課金　　57,050 円<br>計　65,850 円<br>（予算計上額　67 千円） |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 経済環境部　クリーン推進課 | | | | 予算書　：Ｐ．167 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | 4　款　2　項　1　目　クリーンセンター周辺地区振興費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 2,277,000 | 0 | 0 | 0 | 2,277,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 2,277,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

**事業目的**

クリーンセンター及び一般廃棄物最終処分場周辺地区の振興を図り、廃棄物行政の適正な推進と施設の円滑かつ安定的な稼動に資するため、周辺地区に対して必要な措置をとる。

**事業内容**

○需用費

・消耗品費　地元対策用消耗品　100,000 円

・光熱水費　地元対策井戸ポンプ　6,527 円

計　106,527 円

（予算計上額　107 千円）

○負担金補助及び交付金

・補助金　クリーンセンター周辺地区振興補助金

神田地区地元対策協議会　1,260,000 円

用草区地元対策協議会　910,000 円

計　2,170,000 円

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 経済環境部　クリーン推進課 | | | | 予算書　：Ｐ．167 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | ４　款　２　項　２　目　クリーンセンター・処分場管理運営費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 536,487,000 | 0 | 0 | 99,497,000 | 436,990,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 578,300,000 | 増減額 | △ 41,813,000 | 増減率 | △ 7.2 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

**事業目的**

クリーンセンターの施設の維持管理及び搬入された廃棄物を適正に処理する。

**事業内容**

☆増減理由☆

法定検査に伴うボイラー等点検整備業務における水管補修箇所の減

補修対象：水管肉厚２．３mm以下のボイラー水管

補修箇所数：令和２年度は２７本を補修、令和３年度はなし

△40,715,000円

○需用費

| | | |
|---|---|---|
| ・消耗品費 | 薬剤等消耗品費 | 25,116,000円 |
| | 現場用消耗品費等 | 7,137,335円 |
| ・燃料費 | 焼却用補助燃料（灯油）等 | 5,153,805円 |
| ・印刷製本費 | 粗大ごみ処理券等 | 843,920円 |
| ・光熱水費 | 焼却施設等電気代 | 96,122,856円 |
| ・修繕料 | 自動車、焼却施設等、汚水処理施設 | 3,889,820円 |
| | 計 | 138,263,736円 |
| | （予算計上額 | 138,265千円） |

○役務費

| | | |
|---|---|---|
| ・通信運搬費 | 事務室等電話回線 | 354,822円 |
| ・手数料 | 浄化槽清掃手数料等 | 507,100円 |
| ・保険料 | 自動車損害保険料 | 164,800円 |
| | 計 | 1,026,722円 |
| | （予算計上額 | 1,028千円） |

| | |
|---|---|
| 事　業　内　容 | ○委託料<br>・クリーンセンター管理業務（消防設備保守等）　1,227,154円<br>・焼却処理施設管理業務（施設運転管理等）　379,343,400円<br>・最終処分場管理業務（汚水処理施設管理等）　2,623,000円<br>・環境調査測定業務（水質、ばい煙等）　6,450,000円<br>計　389,643,554円<br>（予算計上額　389,646千円）<br><br>○使用料及び賃借料<br>・場内整備用備品（敷鉄板40枚）　449,680円<br>・処分場用地賃借料（国他2名）　2,331,653円<br>計　2,781,333円<br><br>○工事請負費<br>・最終処分場開渠堆積土砂撤去（約200m分）　500,000円<br>・最終処分場人孔嵩上げ（2本分）　3,828,000円<br>計　4,328,000円<br><br>○備品購入費　焼却施設用備品　100,000円<br><br>○公課費　自動車重量税　337,900円 |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 経済環境部　クリーン推進課 | | | 予算書　：Ｐ．168 | |
| 事業名 | 4　款　2　項　2　目　ごみ収集処理事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 348,264,000 | 0 | 0 | 1,448,000 | 346,816,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 348,307,000 | 増減額 | △ 43,000 | 増減率 | 0.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 廃棄物の収集及び処理を業務委託することにより経費の削減を図る。<br>また、リサイクルに専念することにより最終処分場の延命化を図る。 | | | | |
| 事業内容 | ○委託料<br>・収集業務<br>一般廃棄物収集業務　183,227,880円<br>資源物（古紙）収集業務　22,047,000円<br>粗大ごみ収集業務　1,848,000円<br>蛍光管及び電池収集業務　3,759,000円<br>・再処理化業務<br>処理困難物処理業務　503,910円<br>不燃物（ビン）処理業務　9,219,000円<br>破袋処理業務　2,334,960円<br>焼却飛灰収集運搬処理業務　27,022,900円<br>蛍光管及び使用済み電池処理業務　2,790,700円<br>焼却灰収集運搬処理業務　63,350,000円<br>容器包装プラスチック類中間処理業務　16,038,000円<br>容器包装リサイクル協会委託業務　205,887円<br>硬質プラスチック処理業務　4,620,000円<br>小型家電処理業務　8,140,000円<br>缶類運搬処理資源化業務　3,056,000円<br>計　348,163,237円<br><br>○負担金補助及び交付金<br>環境施策協力金（富津市への焼却灰搬入分）　100,000円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 経済環境部　クリーン推進課 | | | | 予算書　：Ｐ．168 | |
| 事業名 | 4　款　2　項　2　目　焼却炉維持修繕事業費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 44,372,000 | 0 | 0 | 0 | 44,372,000 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 48,700,000 | 増減額 | △ 4,328,000 | 増減率 | △ 8.9 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | | ○ | | | |
| 事業目的 | 安定的かつ効率的な焼却処理を行うために、消耗もしくは損傷した部分の修繕・工事を行う。 | | | | | |
| 事業内容 | ☆増減理由☆<br>クリーンセンター・処分場管理運営費中の工事請負費に振り替えたことによる減<br><br>○工事請負費　（主な予定工事と概算工事費）<br>灰コンベア修繕　26,100,000円<br>切断機刃交換　3,000,000円<br>バグフィルター用ヒーター配線　2,600,000円<br>乾燥段天井耐火物　2,000,000円<br>アンモニア用ブロア交換　1,600,000円<br>減温塔用ノズル交換　1,200,000円<br>送風機交換　1,000,000円<br>（予算計上額　44,372千円） | | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 経済環境部　クリーン推進課 | | | 予算書　：Ｐ．168 | |
| 事業名 | ４　款　２　項　２　目　リサイクル推進費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 1,468,000 | 0 | 0 | 0 | 1,468,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 1,468,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | ごみの減量化や資源の有効利用の促進、市民のリサイクル意識の向上を図る事を目的とし、資源ごみを適正な分別のもとに収集した団体等に対し、奨励金を交付する。また、団体の活動を支援し、リサイクルの推進を図る酒八富再資源化事業協同組合八街支部に補助金を交付する。 | | | | |
| 事業内容 | ○負担金補助金及び交付金<br>・市リサイクル事業協同組合補助金<br>酒八富再資源化事業協同組合事業費<br>２４０，０００円×１／２×０．９<br>計　１０８，０００円<br>・資源回収実施団体奨励金<br>古紙類　約３２０，０００kg×４円<br>スチール缶　約　１０，０００kg×４円<br>アルミ缶　約　１０，０００kg×４円<br>計　１，３６０，０００円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 経済環境部　クリーン推進課 | | | 予算書　：Ｐ．169 | |
| 事業名 | ４　款　２　項　２　目　廃棄物減量化推進事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 278,000 | 0 | 0 | 0 | 278,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 278,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 一般家庭から排出されるごみの減量化を図るため、家庭用生ごみ減量機器を購入し、設置する市民に対して購入費の一部を補助する。 | | | | |
| 事業内容 | ○負担金補助金及び交付金<br>・家庭用生ごみ減量機器設置促進事業補助金<br>処理容器　１３件×２基×　３，０００円<br>処理器　１０件×１基×２０，０００円<br>計　２７８，０００円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 経済環境部　クリーン推進課 | 予算書　：Ｐ．169 |
|---|---|---|
| 事業名 | ４　款　２　項　２　目　　ごみ焼却施設基幹的設備改良事業費 | |

| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 311,850,000 | 51,958,000 | 245,000,000 | 0 | 14,892,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 17,204,000 | 増減額 | 294,646,000 | 増減率 | 1,712.7 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | ○ | | |

**事業目的**

既設のごみ焼却施設は、供用開始後15年以上経過し、経年的老朽化による設備・機器類の劣化が進行しており、今後の継続的な安定稼働が困難になっている。そこで、令和２年度に当該施設の長寿命化総合計画を策定し、改良後10年以上の延命化を図るとともに、地球温暖化防止対策に寄与することを目的に、省エネやＣＯ2排出量３％以上の削減を図るための工事を、国の循環型社会推進交付金を活用して行う。

**事業内容**

☆増額理由☆

基幹的設備改良工事の実施に当たり、令和２年度は長寿命化総合計画の策定及び基幹的設備改良工事に係る発注支援業務を実施した。

これを受けて、ごみ焼却施設基幹的設備改良工事を実施するため、令和３年度から令和５年度にわたる３か年の継続費を設定し、初年度事業として概ね１０％の進捗率を見込んでいる。

○委託料

・ごみ焼却施設基幹的設備改良工事施工監理業務　8,250,000 円

○工事請負費

・ごみ焼却施設基幹的設備改良工事　303,600,000 円

計　311,850,000 円

※当該事業に係る継続費設定の状況　（単位：千円）

| | 施工監理業務 | 工事請負費 | 合　計 | 見込進捗割合 |
|---|---|---|---|---|
| 令和３年度 | 8,250 | 303,600 | 311,850 | 10% |
| 令和４年度 | 41,250 | 1,518,000 | 1,559,250 | 50% |
| 令和５年度 | 33,000 | 1,214,400 | 1,247,400 | 40% |
| 合　計 | 82,500 | 3,036,000 | 3,118,500 | 100% |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 経済環境部　環境課 | 予算書　：Ｐ．169 |
|---|---|---|
| 事業名 | ４　款　２　項　３　目　印旛衛生施設管理組合費 | |

| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 125,029,000 | 0 | 0 | 0 | 125,029,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 126,886,000 | 増減額 | △ 1,857,000 | 増減率 | △ 1.5 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

**事業目的**

４市１町で共同運営している印旛衛生施設管理組合の運営費分担金

**事業内容**

○負担金補助金及び交付金
・負担金　印旛衛生施設管理組合分担金　125,029,000円
（予算計上額　125,029千円）

（令和3年度分担金）

| | 運営費 | 建設費 | 運営費+建設費 |
|---|---|---|---|
| 佐倉市 | 52,232,000 | 0 | 52,232,000 |
| 四街道市 | 49,346,000 | 0 | 49,346,000 |
| 八街市 | 125,029,000 | 0 | 125,029,000 |
| 富里市 | 66,931,000 | 0 | 66,931,000 |
| 酒々井町 | 14,763,000 | 0 | 14,763,000 |
| 合計 | 308,301,000 | 0 | 308,301,000 |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 農業委員会事務局 | | | | 予算書 ： Ｐ． 173 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | ５ 款 １ 項 １ 目 農業委員報酬 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 15,204,000 | 2,088,000 | 0 | 0 | 13,116,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 14,276,000 | 増減額 | 928,000 | 増減率 | 6.5 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

| 事業目的 | 農業委員及び農地利用最適化推進委員への報酬 |
|---|---|
| 事業内容 | １．基本報酬<br>○4月1日から3月31日<br>農業委員定数１１人<br>・会　長　　１人 47,000円×12ヶ月＝　564,000円<br>・副会長　　１人 41,000円×12ヶ月＝　492,000円<br>・班　長　　３人 39,000円×12ヶ月＝1,404,000円<br>・委　員　　６人 37,000円×12ヶ月＝2,664,000円<br>農地利用最適化推進委員１８人<br>・委　員　　１８人 37,000円×12ヶ月＝7,992,000円<br><br>２．農地利用最適化活動報酬<br>○単価6,000円×活動月数12ヶ月×委員数29人＝2,088,000円 |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 農業委員会事務局 | | | | 予算書 ： P． 173 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | 5 款 1 項 1 目 農業委員会費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 1,847,000 | 316,000 | 0 | 688,000 | 843,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 2,128,000 | 増減額 | △ 281,000 | 増減率 | △ 13.2 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

**事業目的**

農業委員会総会及び事前審査を開催し、農地の権利や転用の申請について現地調査及び審査、農地法に係る議案の審査を行います。また、農地の利用状況調査、農地利用意向調査、農地の利用の最適化の推進、農業者年金業務、相続税納税猶予等の現地調査及び証明書の交付を行う。その他、法務局や税務機関からの照会による調査、農地法違反の指導等を行う。

**事業内容**

○旅費
費用弁償
・研修会（千葉県女性農業委員の会研修会　他）　9,700円
○交際費
・会長交際費　20,000円
○需用費
消耗品
・事務局事務用品（事務用品、書籍、全国農業新聞）　16,650円
・委員事務に係るもの（委員手帳）　18,560円
・国有農地等管理（対価等徴収事務に係るもの）　55,000円
・農業者年金事務に係るもの（年金加入推進PR用品等）　103,500円
燃料費
・公用車燃料費　66,614円
印刷製本費
・農業委員会だより印刷代　31,460円
修繕料
・軽自動車修繕料　68,000円
○役務費
通信運搬費
・通信運搬費（返信用切手代）　1,932円
保険料
・保険料（自動車損害保険料）　21,140円

| | |
|---|---|
| 事 業 内 容 | ○委託料<br>・農業委員会議事録作成業務（定期総会12回）　317,900円<br>・農地基本台帳管理システム保守業務　499,400円<br>○使用料及び賃借料<br>農業委員会研修（香取印旛ﾌﾞﾛｯｸ研修時ﾊﾞｽ借上）　81,280円<br>農地地図情報管理〔契約期間H29.09.01～R4.08.31〕<br>・農地地図情報管理システム賃借　254,016円<br>○負担金及び交付金<br>・千葉県農業会議拠出金　260,000円<br>・印旛郡市農業委員会連合会負担金　12,000円<br>○公課費<br>・自動車重量税　5,000円 |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 経済環境部　農政課 | | | 予算書　：Ｐ．174 | |
| 事業名 | 5　款　1　項　2　目　農業総務費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 578,000 | 0 | 0 | 0 | 578,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 600,000 | 増減額 | △ 22,000 | 増減率 △ 3.7 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 市の特産品をPR活動するための消耗品費、公用車の管理経費として燃料費、修繕料等を計上し、市の農産物（特産品）の販路や消費の拡大につなげる。 | | | | |
| 事業内容 | ○需用費<br>消耗品費<br>・市特産品PR用消耗品　418,000円<br>（駅伝大会、ロードレース大会、やちまた落花生祭等）<br>燃料費<br>・公用車燃料代　45,000円<br>修繕料<br>・公用車車検代　88,000円<br>○役務費<br>・自動車損害賠償保険料　18,000円<br>○公課費<br>・自動車重量税　9,000円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 経済環境部　農政課 | | | 予算書　：Ｐ．175 | |
| 事業名 | 5　款　1　項　3　目　園芸用廃プラスチック適正処理事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 12,188,000 | 2,500,000 | 0 | 0 | 9,688,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 12,188,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 市内の施設園芸農家から排出される農業用プラスチック類の適正処理及び回収体制を確立し、農村環境の保全と施設園芸の健全な発展を図る。 | | | | |
| 事業内容 | ○県負担分<br>処分量<br>250,000kg×10円/kg=2,500,000円<br><br>○市負担分<br>処理費<br>250,000kg×34.8円/kg=8,700,000円<br>運搬費<br>250,000kg×3.95円/kg=987,500円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 経済環境部　農政課 | | | 予算書　：Ｐ．175 | |
| 事業名 | 5　款　1　項　3　目　森林機能対策事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 5,883,000 | 5,388,000 | 0 | 0 | 495,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 0 | 増減額 | 5,883,000 | 増減率　皆増　％ |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 森林の持つ多面的機能の維持・増進を図り森林環境の保全に資する。 | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由☆<br>土地所有者から補助事業の活用希望があったが、過去２年間は事業主体である千葉県森林組合において、台風被害に伴う災害復旧を優先していたことから事業ができなかったが、令和３年度は事業の実施が可能となったため増額となる。<br><br>○負担金補助及び交付金<br>・サンブスギ林総合対策事業補助金<br>（非赤枯性溝腐病の被害を受けている山林を再生する。）<br>事業面積：１ha<br>（県補助）5,388千円<br>①伐倒・搬出<br>11,000,700円（事業費）×4/10（補助率）＝　4,400,280円<br>②植栽<br>1,005,000円（事業費）×1/10（補助率）＝　100,500円<br>③運搬<br>2,220,000円（事業費）×4/10（補助率）＝　888,000円<br>（市補助）495千円<br>④伐倒・搬出<br>4,940,000円（標準単価）×1/10（補助率）＝　494,000円<br>計　5,882,780円<br>（予算計上額　5,883千円） | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　財政課 | | | 予算書　：Ｐ．175 | |
| 事業名 | ５　款　１　項　３　目　森林環境整備基金費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 5,000 | 0 | 0 | 5,000 | 0 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 2,000 | 増減額 | 3,000 | 増減率 | 150.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 森林環境整備基金の設置、管理及び処分に関する条例第４条の規定により、森林環境整備基金を運用して得られる果実を積み立てる。 | | | | |
| 事業内容 | ○積立金<br>◆森林環境整備基金積立金　9,604千円×0.05％＝4,802円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 経済環境部　農政課 | | | 予算書　：Ｐ．175 | |
| 事業名 | 5　款　1　項　3　目　環境保全型土づくり対策事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 4,638,000 | 0 | 0 | 0 | 4,638,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 4,658,000 | 増減額 | △ 20,000 | 増減率 △ 0.4 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 緑肥作物を作付けすることにより、土壌内の線虫抑制、雨水による土砂流出防止、砂埃の低減等の環境に優しい農業の実践を図る。 | | | | |
| 事業内容 | ○補助金<br>種子購入補助金　4,559,000円<br>ライ麦　10,700a/10a*500円*2kg=1,070,000円<br>エン麦　14,500a/10a*500円*2kg=1,450,000円<br>小麦　10,000a/10a*480円*2kg=　960,000円<br>配布量10a当たり2kg<br>ヘアリーベッチ　1,900a/10a*1,000円*1kg=190,000円<br>シロカラシ　8,890a/10a*1,000円*1kg=889,000円<br>種子配布量10a当たり1kg<br><br>○役務費<br>・通信運搬費　79,000円<br>郵便料金<br>1,250通×63円=78,750円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 経済環境部　農政課 | | | | 予算書　：Ｐ．176 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | 5　款　1　項　3　目　農業後継者対策事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 27,604,000 | 22,875,000 | 0 | 0 | 4,729,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 39,309,000 | 増減額 | △ 11,705,000 | 増減率 | △ 29.8 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

**事業目的**

魅力ある新しい農業・農村を構築するために男女問わず地域の担い手が、その能力を十分に発揮し、評価され、意思決定に参画できるようパートナーシップの確立を図る。

**事業内容**

☆減額理由☆
旧制度である青年就農給付金及び農業次世代人材投資事業補助金の給付対象期間5年を経過した者がいたため減額。
○需用費　消耗品費　9,000円
○委託料　八街市農業体験インターシップ事業　1,000,000円
○補助金　26,595,000円
・農業後継者対策事業補助金　200,000円
　４Hクラブ　120,000円
　ベジクラブ　50,000円
　キンモクセイ　30,000円
・青年就農給付金　1,875,000円
　継続　750,000円×1人　750,000円
　夫婦型　1,125,000円×1組　1,125,000円
・農業次世代人材投資事業補助金　21,000,000円
　継続　1,500,000円×7人　10,500,000円
　継続　750,000円×1人　750,000円
　夫婦型　2,250,000円×4組　9,000,000円
　新規　750,000円×1人　750,000円（見込み）
・八街市農業後継者育成支援給付金
　継続　20,000円×2月×1人　40,000円
　　20,000円×6月×1人　120,000円
　　20,000円×12月×6人　1,440,000円
（令和2年度10月以降新規見込分）
　新規　20,000円×12月×3人　720,000円
（令和3年度新規見込分）
　新規　20,000円×12月×5人　1,200,000円

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 経済環境部　農政課 | | | | 予算書　：Ｐ．176 | |
| 事業名 | 5　款　1　項　3　目　産業まつり事業費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 3,900,000 | 0 | 0 | 1,902,000 | 1,998,000 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 3,900,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | | ○ | | | |
| 事業目的 | 本市の産業について広く一般に紹介し、農畜産物の共進会や即売会を行い、市内の産業振興を図る。 | | | | | |
| 事業内容 | ○負担金<br>産業まつり負担金　3,900,000円<br><br>（前年度は新型コロナウイルス感染症対策のため中止） | | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 経済環境部　農政課 | | | 予算書　：Ｐ．176 | |
| 事業名 | ５　款　１　項　３　目　「輝け！ちばの園芸」次世代産地整備支援事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 11,522,000 | 11,522,000 | 0 | 0 | 0 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 6,150,000 | 増減額 | 5,372,000 | 増減率 | 87.3 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 園芸産出額全国１位の奪還を目指して、県内園芸産地の生産力を強化・拡大するため、ハウス等の施設整備や省力化機械の導入に対し助成する。 | | | | |
| 事業内容 | ○負担金補助及び交付金　11,522,000円<br>・農業用ハウス<br>パイプハウス６棟(1,312㎡)　10,910,000円×1/4=2,727,000円<br>・省力化機械　９件<br>人参収穫機　１台　3,730,000円×1/4=　932,000円<br>芋収穫機　１台　4,180,000円×1/4=1,045,000円<br>人参収穫機　１台　4,225,000円×1/4=1,056,000円<br>包装機　１台　3,972,000円×1/4=　993,000円<br>芋収穫機機　１台　4,180,000円×1/4=1,045,000円<br>人参収穫機　１台　3,509,000円×1/4=　877,000円<br>人参収穫機　１台　3,410,000円×1/4=　852,000円<br>芋収穫機機　１台　4,180,000円×1/4=1,045,000円<br>ポテトハーベスタ　１台　3,800,000円×1/4=　950,000円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 経済環境部　農政課 | | | 予算書　：Ｐ．177 | |
| 事業名 | 5　款　1　項　3　目　北総中央用水土地改良事業推進費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 23,758,000 | 0 | 0 | 0 | 23,758,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 14,225,000 | 増減額 | 9,533,000 | 増減率 | 67.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 北総中央用水土地改良事業の推進及び北総中央用水土地改良区の運営を補助し、地下水に代わる水源として、利根川から安定した農業用水を導き農業生産の向上を図る。<br>また、建設費は国・県・関係７市で負担することから、令和２年度で国営事業が完了するため、建設費の償還が開始される。 | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由☆<br>国営事業の完了により、北総中央用水土地改良区の運営費の増額及び、建設費の償還が開始されるため増額となる。<br><br>○負担金補助及び交付金<br>（負担金）<br>・北総東部用水共用施設維持管理負担金　3,643,224円<br>・北総中央用水土地改良事業建設費負担金　9,741,577円<br>（補助金）<br>・北総中央用水土地改良区運営補助金　10,372,000円<br>計　23,756,801円<br>（予算計上額　23,758千円）<br><br>※北総中央用水土地改良事業建設費負担金<br>債務負担行為設定（令和3年度～令和19年度）<br>（歳出予定）<br>・令和3年度～令和4年度　各9,741,577円（据置期間：利子分）<br>・令和5年度～令和19年度　各135,143,680円<br>（17年償還予定額　2,046,638,354円） | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 経済環境部　農政課 | | | 予算書　：Ｐ．177 | |
| 事業名 | ５　款　１　項　３　目　環境保全型農業直接支援対策事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 2,400,000 | 1,800,000 | 0 | 0 | 600,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 2,400,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 環境保全型農業の推進に際して、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動普及拡大を図るため、環境保全型農業に取り組み,かつ地球温暖化防止等に効果の高い営農活動を営む農業者団体等に対して助成する。 | | | | |
| 事業内容 | ○負担金補助及び交付金<br>・2,000a　×　12,000円／10a　=2,400,000円<br>（交付単価；10a当たり12,000円）<br><br>化学肥料、化学合成農薬を県の慣行レベルから５割以上低減する取り組みと併せて、カバークロップ(緑肥作物の作付）や有機農業など地球温暖化防止に効果の高い取り組みまたは、生物多様性に効果の高い取り組みを実施する場合に支援する。 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 経済環境部　農政課 | | | 予算書　：Ｐ．177 | |
| 事業名 | 5　款　1　項　3　目　農地中間管理事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 501,000 | 494,000 | 0 | 7,000 | 0 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 517,000 | 増減額 | △ 16,000 | 増減率 △ 3.1 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 農業従事者の高齢化や離農による荒廃農地の増加を抑制するため、農地中間管理事業により、農地を貸し付けた地域又は個人に対し、機構集積協力金を交付することで、農地の貸借を促進し、地域の担い手への農地集積を図る。 | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由☆<br>令和３年度に予定している案件及び前年度実績を参考に予想される新規貸付者に対する協力金の算出により減額。<br><br>○役務費<br>・通信運搬費<br>切手代（84円×30枚＋120円×30枚）　6,120円<br>（予算計上額　7千円）<br><br>○負担金補助及び交付金<br>・機構集積協力金（経営転換協力金）<br>（15,000円/10ａ）×329ａ　493,500円<br>（予算計上額　494千円） | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 経済環境部　農政課 | | | 予算書　：Ｐ．177 | |
| 事業名 | 5　款　1　項　3　目　弥富川地区基幹水利施設ストックマネジメント事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 9,335,000 | 0 | 8,400,000 | 0 | 935,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 9,335,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 本市からの排水先である弥富川の適切な排水機能を維持するため、千葉県が事業主となり実施する事業に対し、国・県・市（八街市・佐倉市）が負担割合に応じて事業費を負担し、弥富川の延命化を図る。 | | | | |
| 事業内容 | ☆増減なし☆<br><br>○負担金補助及び交付金<br>（負担割合）<br>国50％　県25％　市25％（八街市8.675％・佐倉市16.325％）<br>・令和３年度事業費　107,600,000円 × 8.675％ ＝ 9,334,300円<br><br>※債務負担行為設定（令和元年度～令和5年度）<br>（歳出予定）<br>・令和3年度　9,334,300円<br>・令和4年度　9,334,300円<br>・令和5年度　8,064,870円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 経済環境部　農政課 | | | 予算書　：Ｐ．178 | |
| 事業名 | 5　款　1　項　3　目　農産産地支援事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 308,000 | 308,000 | 0 | 0 | 0 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 466,000 | 増減額 | △ 158,000 | 増減率 △ 33.9 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 本市の基幹作物である落花生は、本県農業の中でも重要な位置を占め、農業の振興に欠かせないものとなっており、生産力を確保するために必要となる共同で利用する機械や施設などの整備に対し支援します。 | | | | |
| 事業内容 | ○負担金補助及び交付金<br>農産産地支援事業補助金　308,000円<br>省力化機械　1台<br>落花生播種機　1台<br>事業費<br>924,000円　×1/3=　308,000円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 経済環境部　農政課 | | | 予算書　：Ｐ．178 | |
| 事業名 | 5　款　1　項　3　目　農業振興費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 4,231,000 | 0 | 0 | 50,000 | 4,181,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 4,230,000 | 増減額 | 1,000 | 増減率 | 0.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 農業振興にかかる需用費、負担金及び補助金等の助成を行い、農業振興を図る。 | | | | |
| 事業内容 | ○報酬<br>・農家組合連合会長報酬　340,000円<br>10,000円×25組合＋戸数割り100円×900戸<br>・農業経営基盤強化促進協議会委員報酬　202,500円<br>会長　5,500円×1名×5回＝　27,500円<br>委員　5,000円×7名×5回＝ 175,000円<br>○需用費<br>・消耗品　112,000円<br>・光熱水費（榎戸用水電気代）147,791円<br>○役務費<br>・放射能検査手数料　17,600円<br>○委託料<br>・特産物試験ほ場委託業務　90,000円<br>（さといも、スイカ、トウモロコシ）<br>○負担金補助及び交付金<br>・千葉米改良協会負担金　3,000円<br>・印旛地区植物防疫協議会負担金　10,000円<br>・印旛地区落花生協議会負担金　17,000円<br>○補助金<br>・八街市植物防疫協議会補助金　700,000円<br>・農業研究会補助金　2,500,000円<br>・落花生原種採種ほ生産組合補助金　30,000円<br>・製茶工業協同組合補助金　40,000円<br>・アグリライフやちまた補助金　20,000円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 経済環境部　農政課 | | | 予算書　：Ｐ．179 | |
| 事業名 | 5　款　1　項　3　目　有害鳥獣駆除対策費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 413,000 | 0 | 0 | 0 | 413,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 412,000 | 増減額 | 1,000 | 増減率 | 0.2 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 有害鳥獣による農作物被害の拡大を防ぐため、猟友会と委託契約を締結し駆除を行い、農作物被害の軽減を図る。 | | | | |
| 事業内容 | ○需用費<br>・消耗品費　17,100円<br>○保険料<br>・有害鳥獣駆除業務損害保険料　20,610円<br>○委託料<br>・有害鳥獣駆除委託料　373,320円<br>報酬　6,000円×17人＝ 102,000円<br>銃弾代　271,320円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 経済環境部　農政課 | | | | 予算書　：Ｐ．179 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | ５　款　１　項　３　目　農業災害対策支援事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 937,000 | 599,000 | 0 | 0 | 338,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 6,959,000 | 増減額 | △ 6,022,000 | 増減率 | △ 86.5 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

**事業目的**

災害による被害を受けた農業者に対し、再生産や施設復旧に必要な資金を低利（平成28年台風9号、平成29年台風21号・22号、平成30年台風24号及び令和元年台風15号・19号・10月25日の大雨の被災者については無利子。）で融資できるよう利子補給を行います。

**事業内容**

○負担金補助及び交付金

・農業災害対策利子補給事業補助金

平成28年８月台風９号による農業被害に対する利子補給

経営安定資金（３人）　15,525円

施設復旧資金（８人）　26,486円

平成29年10月台風21号・22号による農業被害に対する利子補給

経営安定資金（５人）　60,385円

施設復旧資金（１人）　7,674円

平成30年台風24号による農業被害に対する利子補給

経営安定資金（１人）　5,373円

施設復旧資金（３人）　38,890円

令和元年台風15号及び10月25日大雨による農業被害に対する利子補給

経営安定資金（12人）　198,518円

施設復旧資金（13人）　406,971円

・農業災害対策資金債務保証料補助金

平成29年10月台風21号・22号による農業被害融資に係る債務保証料補助

経営安定資金（５人）　13,587円

施設復旧資金（１人）　1,727円

令和元年台風15号及び10月25日大雨による農業被害融資に係る債務保証料補助

経営安定資金（12人）　52,938円

施設復旧資金（13人）108,526円

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 経済環境部　農政課 | | | 予算書　：Ｐ．179 | |
| 事業名 | 5　款　1　項　3　目　農業資金利子補給事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 269,000 | 129,000 | 0 | 0 | 140,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 343,000 | 増減額 | △ 74,000 | 増減率 △ 21.6 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 農業経営基盤強化資金は認定農業者に対して,計画に即した経営規模拡大等に必要な長期資金を低利で融資できるよう県と市が利子補給を行います。（平成23年度以前融資分。新規融資分は全額国負担。）農業近代化資金は、農業経営の近代化に必要な施設、機械等の導入に要する資金を低利で融資できるよう利子補給を行います。 | | | | |
| 事業内容 | ○負担金補助及び交付金<br>・農業経営基盤強化資金利子補給補助金　258,353円<br>（既借り入れ分に対する補助金）<br>・農業近代化資金利子補給補助金　10,000円<br>（新規借り入れ分補助金） | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 経済環境部　農政課 | | | | 予算書　：Ｐ．180 | |
| 事業名 | 5　款　1　項　3　目　落花生種子更新事業費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 200,000 | 0 | 0 | 0 | 200,000 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 200,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | | ○ | | | |
| 事業目的 | 市特産物である落花生（千葉半立）の作付面積を増加させるため、種子購入者に対して補助することにより栽培面積の確保と品質の向上を図る。 | | | | | |
| 事業内容 | ○負担金補助及び交付金<br>・落花生種子更新補助金　200,000円<br>事業費400,000円×補助率1/2 | | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 経済環境部　農政課 | | | 予算書　：Ｐ．180 | |
| 事業名 | 5　款　1　項　3　目　農林業対策費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 736,000 | 0 | 0 | 86,000 | 650,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 642,000 | 増減額 | 94,000 | 増減率 | 14.6 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 農地及び山林の保全に係る需用費及び負担金等。 | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由☆<br>公用車車検実施年度による増額及び負担金の増額。<br><br>○需用費<br>・消耗品費　事務用消耗品　27,360円<br>わたしの街みどりづくり事業用消耗品　86,000円<br>・燃料費（公用車燃料費）　55,387円<br>・印刷製本費（緑化推進門松カード作成　37,000枚）　81,400円<br>・修繕料（公用車車検代）　75,000円<br>計　325,147円<br>（予算計上額　327,000円）<br>○役務費　・保険料（公用車自賠責保険料）　21,140円<br>○使用料及び賃借料　・千葉県森林クラウド使用料　82,500円<br>○負担金補助及び交付金<br>・千葉県土地改良事業団体連合会負担金　41,000円<br>・印旛郡市土地改良協会負担金　26,400円<br>・印旛地域農林業振興協議会負担金　99,000円<br>・千葉県緑化推進委員会負担金　61,000円<br>・千葉県さくらの会負担金　9,000円<br>・千葉県園芸協会負担金　61,600円<br>計　298,000円<br>（予算計上額　299,000円）<br>○公課費　・自動車重量税（公用車自動車重量税）　5,000円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 経済環境部　農政課 | | | 予算書　：Ｐ．181 | |
| 事業名 | 5　款　1　項　3　目　農村地域整備開発促進事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 91,000 | 0 | 0 | 0 | 91,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 91,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 農業振興地域整備促進協議会の委員報償。 | | | | |
| 事業内容 | ☆増減なし☆<br><br>○報償費<br>・農業振興地域整備促進協議会の開催（年2回開催）<br>農業振興地域の整備に関する法律に基づき、農業振興地域整備計画等に関する重要事項（農振除外・編入）について審議する。<br><br>3,500円×13名（委員数）×2回 ＝ 91,000円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 経済環境部　農政課 | | | 予算書　：Ｐ．181 | |
| 事業名 | ５　款　１　項　３　目　印旛沼土地改良区事業推進費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 1,599,000 | 0 | 0 | 0 | 1,599,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 4,018,000 | 増減額 | △ 2,419,000 | 増減率 △ 60.2 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 印旛沼流域関係１５市町の負担金により、良好な施設の維持管理が行われ、印旛沼流域の農業生産性の向上、農業経営の安定化及び農業用水の水質保全を図る。 | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由☆<br>令和３年度は印旛沼土地改良区で土地改良事業実施区域内の水路等の維持補修工事の予定が無いことから、印旛沼土地改良区への負担金を減額。<br><br>○負担金補助及び交付金<br>・印旛沼流域排水負担金<br>10,873,233円（全体負担金）×14.7％（本市の負担率）≒1,598,365円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 経済環境部　農政課 | | | 予算書　：Ｐ．181 | |
| 事業名 | 5　款　1　項　3　目　県営土地改良事業推進費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 460,000 | 0 | 0 | 0 | 460,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 460,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 畑地帯排水対策として県営事業により整備された調整池や排水施設の維持管理費について関係市である八街市と富里市が流域面積割により負担し、大雨時の畑地等の冠水被害の軽減を図る。 | | | | |
| 事業内容 | ☆増減なし☆<br><br>○負担金補助及び交付金<br>県営畑地帯総合整備事業負担金<br>・実ノ口調整池維持管理負担金（負担割合36％）<br>維持管理費　730,000円×36％　＝ 262,800円<br>・高松調整池維持管理負担金（負担割合58.5％）<br>維持管理費　336,650円×58.5％ ≒ 196,940円<br>計　459,740円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 経済環境部　農政課 | | | 予算書　：Ｐ．181 | |
| 事業名 | 5　款　1　項　3　目　耕作放棄地解消対策事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 462,000 | 0 | 0 | 0 | 462,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 462,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 水土里情報システムを活用し、耕作放棄地の再生に取り組む担い手農家等に対し、農地の利用調整等を支援するとともに優良農地の確保に努める。 | | | | |
| 事業内容 | ☆増減なし☆<br><br>○使用料及び賃借料<br>・水土里情報システム利用料　462,000円<br>（農地情報のデータ保守管理及び地図情報システム更新） | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 経済環境部　農政課 | | | 予算書　：Ｐ．181 | |
| 事業名 | 5　款　1　項　3　目　農業再生協議会事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 840,000 | 840,000 | 0 | 0 | 0 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 840,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 米の需給調整の推進、戦略作物の生産振興及び経営所得安定対策の推進を行う八街市地域農業再生協議会へ補助を行う。 | | | | |
| 事業内容 | ○負担金補助及び交付金<br>・地域農業再生協議会運営事業補助金　840,000円<br>全額県支出金充当事業 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 経済環境部　農政課 | | | 予算書　：Ｐ．182 | |
| 事業名 | 5　款　1　項　3　目　多面的機能支払交付金事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 2,274,000 | 1,705,000 | 0 | 0 | 569,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 2,274,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 水路・農道等の草刈り、水路の泥上げ等を実施する団体に補助金を交付することにより、地域資源の適切な保全管理を推進し農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図る。 | | | | |
| 事業内容 | ☆増減なし☆<br><br>○負担金補助及び交付金<br>・多面的機能支払交付金<br>（負担割合）国50％　県25％　市25％<br>対象農地面積(7,578ａ)×交付単価(3,000円／10ａ)＝ 2,273,400円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 経済環境部　農政課 | | | 予算書　：Ｐ．182 | |
| 事業名 | 5　款　1　項　4　目　畜産業振興費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 429,000 | 0 | 0 | 0 | 429,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 350,000 | 増減額 | 79,000 | 増減率 | 22.6 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 優良な素畜を導入することにより、繁殖率を高め、資質の向上と畜産業の振興を図る。 | | | | |
| 事業内容 | ○需用費<br>・消耗品費　事務用消耗品　4,473円<br>・燃料費　公用車燃料代　38,519円<br>・修繕料<br>車検代　68,000円<br>○役務費<br>・保険料<br>自賠責保険料　21,140円<br>○負担金補助及び交付金<br>・負担金<br>千葉県畜産協会負担金　13,900円<br>印旛郡市畜産振興協議会負担金　76,000円<br>・補助金<br>基礎豚導入事業費補助金　200,000円<br>事業費　130,000円×9頭×1/2=585,000円<br>補助限度額400,000円<br>○公課費<br>・自動車重量税<br>自動車重量税　5,000円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 経済環境部　農政課 | | | 予算書　：Ｐ．182 | |
| 事業名 | ５　款　１　項　４　目　畜産防疫事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 400,000 | 0 | 0 | 0 | 400,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 400,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 伝染病予防注射等の実施により、畜産農家の環境衛生及び畜産公害の防止並びに安定的な畜産物の供給を図る。 | | | | |
| 事業内容 | ○負担金補助及び交付金<br>八街市家畜防疫協会補助金　400,000円（限度額800,000円）<br>・家畜防疫薬剤購入補助　139,540円<br>・豚日本脳炎・パルボウイルス感染症予防注射補助<br>294円×100頭=29,400円<br>・乳牛心のう炎予防注射補助　200円×100頭=20,000円<br>・牛アカバネ病（生）発生予防注射補助　331円×300頭=99,300円<br>・牛アカバネ病（三種混合）発生予防注射補助<br>306円×100頭=30,600円<br>・牛伝染性鼻気管炎５混（生）134円×20頭=2,680円<br>・牛伝染性鼻気管炎５混（不）141円×80頭=11,280円<br>・牛伝染性鼻気管炎６混　212円×100頭=21,200円<br>・コロナウイルス発生予防事業補助　230円×200頭=46,000円<br>※牛全頭検査４年に１回実施　前回検査令和元年度 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 経済環境部　農政課 | | | | 予算書　：Ｐ．183 | |
| 事業名 | 5　款　1　項　4　目　家畜改良事業費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 300,000 | 0 | 0 | 0 | 300,000 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 300,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | | ○ | | | |
| 事業目的 | 乳用牛の改良と資質向上を目的に、優良精液を導入する酪農農業者へ助成することで生産性の向上を図り収益性を向上する。 | | | | | |
| 事業内容 | ○負担金補助及び交付金<br>・乳用牛改良事業補助金　300,000円 | | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 経済環境部　商工観光課 | | | 予算書　：Ｐ．187 | |
| 事業名 | 6　款　1　項　1　目　シルバー人材センター費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 11,450,000 | 0 | 0 | 0 | 11,450,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 11,450,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 高年齢者の就業機会の確保・拡大を図り、社会参加の促進、生きがい対策につながる事業を展開している公益社団法人八街市シルバー人材センターの円滑な運営を図る。 | | | | |
| 事業内容 | ○負担金補助及び交付金<br>・全国シルバー人材センター事業協会負担金　50,000円<br>・千葉県シルバー人材センター連合会負担金　150,000円<br>・八街市シルバー人材センター補助金　11,250,000円<br>計　11,450,000円<br>（予算計上額　11,450千円） | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 経済環境部　商工観光課 | | | | 予算書　：Ｐ．188 | |
| 事業名 | 6　款　1　項　2　目　消費生活対策費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 1,752,000 | 1,355,000 | 0 | 0 | 397,000 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 2,051,000 | 増減額 | △ 299,000 | 増減率 | △ 14.6 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | | ○ | | | |
| 事業目的 | 市民のくらしの安心・安全を確保するため、消費生活センターの充実と賢い消費者の育成を図る。 | | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由☆　消費生活相談専用パソコンのＡＤＳＬ回線の廃止に伴う通信運搬費の減額、ならびに消費生活支援講座の内容の見直しに伴う委託料の減額によるもの。<br><br>○報償費　・消費生活相談事例研修講師謝礼　150,000円<br>（予算計上額　150千円）<br><br>○旅費　・費用弁償　千葉県消費生活センター連絡協議会研修会 他　10,040円<br>・特別旅費　消費生活相談員専門講座研修　14,540円<br>計　24,580円<br>（予算計上額　26千円）<br><br>○需用費　・消耗品費　事務用消耗品　56,210円<br>啓発用消耗品　1,334,646円<br>消費生活センター機能強化事業消耗品　20,000円<br>計　1,410,856円<br>（予算計上額　1,412千円）<br><br>○役務費　・手数料　放射能測定器検査手数料　131,472円<br>（予算計上額　132千円） | | | | | |

| | |
|---|---|
| 事 業 内 容 | ○負担金補助及び交付金<br>・消費生活相談員研修会負担金　28,000円<br>・消費生活センター連絡協議会負担金　4,000円<br>計　32,000円<br>（予算計上額　32千円） |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 経済環境部　商工観光課 | | | | 予算書　：Ｐ．188 | |
| 事業名 | 6　款　1　項　2　目　商店街振興事業費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 912,000 | 0 | 0 | 0 | 912,000 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 1,021,000 | 増減額 | △ 109,000 | 増減率 | △ 10.7 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | | ○ | | | |
| 事業目的 | 中心市街地の空き店舗活用事業や、各商店会等が維持管理する街路灯の電灯料に対し補助を行い、商店街の活性化を図る。 | | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由☆　商店会を解散した団体があったことによる電灯料補助金の減額。<br><br>○負担金補助及び交付金<br>・商店会街路灯電灯料補助事業補助金　761,485円<br>・商店街空店舗活用事業補助金　150,000円<br>計　911,485円<br>（予算計上額　912千円） | | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 経済環境部　商工観光課 | | | 予算書　：Ｐ．188 | |
| 事業名 | 6　款　1　項　2　目　中小企業金融対策費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 36,035,000 | 0 | 0 | 35,000,000 | 1,035,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 36,203,000 | 増減額 | △ 168,000 | 増減率 △ 0.5 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 中小企業者に対する融資の原資として、市内金融機関に資金を預託するとともに、融資利用者に対し利子補給を実施し、中小企業者の起業支援及び経営の安定化を図る。 | | | | |
| 事業内容 | ○報酬　・中小企業資金融資運営委員　30,500円<br>（予算計上額　31千円）<br><br>○負担金補助及び交付金<br>・中小企業資金融資利子補給金　1,003,305円<br>（予算計上額　1,004千円）<br><br>○貸付金　・中小企業資金融資預託金　35,000,000円<br>（予算計上額　35,000千円） | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 経済環境部　商工観光課 | | | | 予算書　：Ｐ．189 | |
| 事業名 | 6　款　1　項　2　目　就労支援事業費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 777,000 | 0 | 0 | 0 | 777,000 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 777,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | | ○ | | | |
| 事業目的 | 就労支援サイトを管理運営し、求人情報をウェブ上に掲載することで、企業と求職者のマッチング機会を容易にし、市内事業所への雇用促進を図る。 | | | | | |
| 事業内容 | ○委託料　・就労支援サイト運営管理業務　776,600円<br>（予算計上額　777千円） | | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 経済環境部　商工観光課 | | | 予算書　：Ｐ．189 | |
| 事業名 | 6　款　1　項　2　目　商工業振興費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 1,735,000 | 0 | 0 | 0 | 1,735,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 1,745,000 | 増減額 | △ 10,000 | 増減率 △ 0.6 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 落花生を中心とした本市の特産品をＰＲし、地場産業の振興を図る。 | | | | |
| 事業内容 | ○旅費　・特別旅費　イベント参加時旅費　30,000円<br>（予算計上額　30千円）<br><br>○需用費　・消耗品費　ＰＲ用落花生購入　他　208,325円<br>・印刷製本費　ふるさと小包チラシ印刷　249,920円<br>計　458,245円<br>（予算計上額　459千円）<br><br>○役務費　・手数料　着ぐるみ用インナー及び手袋クリーニング　20,000円<br>（予算計上額　20千円）<br><br>○委託料　・特産物販売促進業務　1,100,000円<br>（予算計上額　1,100千円）<br><br>○負担金補助及び交付金<br>・八街市優良特産落花生推奨協議会補助金　126,000円<br>（予算計上額　126千円） | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 経済環境部　商工観光課 | | | | 予算書　：Ｐ．190 | |
| 事業名 | 6　款　1　項　2　目　商工会議所事業補助費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 13,680,000 | 0 | 0 | 0 | 13,680,000 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 13,680,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | | ○ | | | |
| 事業目的 | 八街商工会議所が行う商工業振興対策・技術普及・金融税務対策及び金融指導・経営指導等を支援し、市内の商工業の発展ならびに地域経済の活性化を図る。 | | | | | |
| 事業内容 | ○負担金補助及び交付金<br>・八街商工会議所補助金（買い物代行事業補助分を含む）8,650,000円<br>・小規模事業指導補助金　2,430,000円<br>・八街ふれあい夏まつり補助金　2,600,000円<br>計　13,680,000円<br>（予算計上額　13,680千円） | | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 経済環境部　商工観光課 | | | 予算書　：Ｐ．190 | |
| 事業名 | 6　款　1　項　2　目　観光農業推進費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 1,558,000 | 0 | 0 | 0 | 1,558,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 1,702,000 | 増減額 | △ 144,000 | 増減率 △ 8.5 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 観光の振興及び観光農業の育成を図る。 | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由☆　農業体験ツアー参加者の負担金を増額したことによる事業費の減額。<br><br>○負担金補助及び交付金<br>・ちばプロモーション協議会負担金　10,000円<br>・八街市観光農業協会補助金　126,000円<br>・農業体験ツアー等補助金　1,421,236円<br>計　1,557,236円<br>（予算計上額　1,558千円） | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 経済環境部　商工観光課 | | | 予算書　：Ｐ．190 | |
| 事業名 | 6　款　1　項　2　目　落花生まつり事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 2,754,000 | 0 | 0 | 2,754,000 | 0 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 2,754,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 本市の特産品である落花生を主としたイベントを開催し、本市の魅力をＰＲし、市外からの観光客の誘致を促進する。 | | | | |
| 事業内容 | ○需用費　・消耗品費　試食用落花生・試飲用ジンジャーエール　他　471,996円<br>・印刷製本費　ポスター・チラシ印刷　115,500円<br>計　587,496円<br>（予算計上額　588千円）<br><br>○役務費　・手数料　ステージイベント出演者派遣手数料　50,000円<br>司会者派遣手数料　44,000円<br>・保険料　施設所有者賠償責任保険・行事参加者普通傷害保険　21,170円<br>計　115,170円<br>（予算計上額　116千円）<br><br>○使用料及び賃借料<br>・備品賃借料　ステージ・テント等会場設備　2,049,300円<br>（予算計上額　2,050千円） | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 建設部　道路河川課 | | | 予算書　：Ｐ．195 | |
| 事業名 | 7　款　1　項　1　目　土木総務費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 270,000 | 0 | 0 | 0 | 270,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 302,000 | 増減額 | △ 32,000 | 増減率 △ 10.6 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 道路及び河川管理に伴う研修の為の旅費<br>道路整備促進及び河川事業促進の会の負担金 | | | | |
| 事業内容 | ○旅費　・特別旅費　関東国道協会通常総会　他６件　１１，０００円<br><br>○負担金及び補助金　・千葉県道路協会　他７件　２５０，０００円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 建設部　道路河川課 | | | | 予算書　：Ｐ．196 | |
| 事業名 | 7　款　1　項　1　目　土木施設管理費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 222,000 | 0 | 0 | 0 | 222,000 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 218,000 | 増減額 | 4,000 | 増減率 | 1.8％ |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | | ○ | | | |
| 事業目的 | 直営工事の拠点とも言うべき道路河川課車庫の施設管理費である。 | | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由　Ｒ元年度決算の実績による増額。<br>○需用費　・燃料費及び光熱費　１８３，０００円<br>○役務費　・通信運搬費　３９，０００円 | | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 建設部　道路河川課 | | | 予算書　：Ｐ．196 | |
| 事業名 | 7　款　2　項　1　目　道路橋りょう総務費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 7,127,000 | 0 | 0 | 1,000 | 7,126,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 6,525,000 | 増減額 | 602,000 | 増減率 | 9.2 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 事務全般の経費及び道路河川課所管の現場用車両（重機）の維持管理に伴う経費及び土木積算システムの維持管理経 | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由　点検等の作業車両が増えた為。<br><br>○需用費　・消耗品費　１８０，０００円<br>・燃料費　１，５６８，０００円<br>・修繕料　１，００１，０００円<br>計　２，７４９，０００円<br><br>○役務費　・重機特定自主点検手数料　３７，０００円<br>・自動車損害保険料　６台　１０３，０００円<br>計　１４０，０００円<br><br>○使用料及び賃借料　・現場用車両賃借料　２台　９５３，０００円<br>・土木積算システム　３，２３２，０００円<br>計　４，１８５，０００円<br><br>○公課費　・自動車重量税　５台　５３，０００円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 建設部　道路河川課 | | | 予算書　：Ｐ．197 | |
| 事業名 | 7　款　2　項　1　目　道路等管理費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 32,941,000 | 0 | 4,200,000 | 0 | 28,741,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 26,988,000 | 増減額 | 5,953,000 | 増減率 | 22.1 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 道路施設や排水施設の機能を維持するための管理等に関する経費 | | | | |

**事業内容**

☆増減理由　　主に排水設備改修工事の増である。

○需用費

| | | |
|---|---|---|
| 燃料費 | 38,000円 | 現場用機械燃料費 |
| 光熱水費 | 2,526,000円 | 道路照明灯、排水ポンプ電気料 |
| | 20,000円 | 泉台調整池施設水道料 |
| 修繕料 | 200,000円 | 備品等修繕料 |

○役務費

| | | |
|---|---|---|
| 通信運搬費 | 5,000円 | 境界査定等返信用切手代 |
| 手数料 | 303,000円 | 側溝清掃汚泥分析 |
| 保険料 | 1,960,000円 | 道路賠償責任保険等 |

○委託料

道路側溝清掃業務　5,000,000円　道路側溝清掃業務
道路維持管理業務　6,000,000円　除草業務、街路樹選定業務
調節池等維持管理業務　10,175,000円　調節池７箇所維持管理
排水ポンプ保守点検業務　634,000円　市内15箇所の排水ポンプ電気施設保守点検業務、排水ポンプの引き上げ点検業務

○工事請負費

排水施設改修工事　5,611,000円　泉台No1.2ポンプ盤工事

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 建設部　道路河川課 | | | | 予算書　：Ｐ．198 | |
| 事業名 | 7　款　2　項　1　目　道路境界確定費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 14,883,000 | 0 | 0 | 0 | 14,883,000 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 13,365,000 | 増減額 | 1,518,000 | 増減率 | 11.4 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | | ○ | | | |
| 事業目的 | 道路の新規認定及び道路の整備状況により日々道路状況の変化に伴い、道路台帳の補正を要する。また、道路境界において用地測量業務、未登記処理に関する経費を計上。 | | | | | |
| 事業内容 | ☆増減理由　道路台帳システムデータ更新業務量の増<br><br>○需要費<br>消耗品費<br>・境界標購入（ｺﾝｸﾘｰﾄ杭、アルミプレート）　378,000円<br><br>○委託料<br>道路台帳システム補正、管理データ更新業務　9,801,000円<br>市道用地測量業務　2,744,000円<br>市道未登記用地測量業務　1,960,000円 | | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 建設部　道路河川課 | | | 予算書　：Ｐ．198 | |
| 事業名 | ７　款　２　項　１　目　大池排水区整備事業一般会計負担金 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 16,590,000 | 0 | 10,900,000 | 0 | 5,690,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 16,779,000 | 増減額 | △ 189,000 | 増減率 △ 1.1 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 下水道事業で行う大池調整池整備及び維持管理負担金<br>道路管理者３５％ | | | | |
| 事業内容 | ○負担金及び交付金<br>・大池調整池維持管費理負担金　１，９６０，０００円<br>・大池調整池整備事業費負担金　１４，６３０，０００円<br>計　１６，５９０，０００円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 建設部　道路河川課 | | | | 予算書　：Ｐ．198 | |
| 事業名 | 7　款　2　項　2　目　道路維持修繕事業費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 18,496,000 | 0 | 0 | 0 | 18,496,000 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 18,630,000 | 増減額 | △ 134,000 | 増減率 | △ 0.7 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | | ○ | | | |
| 事業目的 | 市内全域の道路及び排水施設等の維持に要する経費 | | | | | |
| 事業内容 | ☆増減理由　備品購入費の減<br><br>○需用費<br>修繕料　150,000円　現場用機械修繕費<br><br>○役務費<br>保険料　150,000円　維持修繕工事用賠償責任保険<br><br>○委託費<br>災害等発生時応急対応業務　5,000,000円<br><br>○使用料及び賃借料<br>重機使用料　2,237,000円　直営作業用重機の使用料<br><br>○原材料費<br>道路補修用資材　10,959,000円　道路等の補修用資材購入費<br><br>○備品購入費<br>備品の購入なし | | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 建設部　道路河川課 | | | | 予算書　：Ｐ．199 | |
| 事業名 | 7　款　2　項　2　目　道路安全対策事業費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 15,549,000 | 6,350,000 | 0 | 1,894,000 | 7,305,000 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 3,962,000 | 増減額 | 11,587,000 | 増減率 | 292.5％ |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | | ○ | | | |
| 事業目的 | 台風被害に起因する重要インフラ施設周辺の森林整備 | | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由　事業面積が拡大したことにより増額<br><br>○委託料　・市道等周辺森林整備業務<br>市道216号線森林整備業務委託　15,549,000円<br>・伐倒・植栽<br>(砂地区約0.33ha　吉倉地区約0.26ha　合計　約0.59ha)<br>・発生材運搬<br>(砂地区 約368㎥　吉倉地区 約322㎥　合計　約690㎥) | | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 建設部　道路河川課 | | | 予算書　：Ｐ．199 | |
| 事業名 | 7　款　2　項　3　目　道路整備事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 262,500,000 | 110,475,000 | 98,500,000 | 0 | 53,525,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 372,920,000 | 増減額 | △ 110,420,000 | 増減率 △ 29.6 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 市道の整備を行い、市内一円の車両の通行及び歩行者の安全を確保する。 | | | | |
| 事業内容 | ○委託料　・測量調査業務<br>路上路盤再生配合量調査　1,100,000円<br>・測量調査業務（補助）<br>市道ＦＷＤ調査　2,000,000円<br>計　3,100,000円<br><br>○工事請負費　・道路改良工事<br>道路改良工事に伴う附帯工事　2,400,000円<br>・道路改良工事（補助）<br>市道115号線舗装改良工事　外　218,000,000円<br>・道路維持修繕工事<br>市内一円道路維持修繕工事　39,000,000円<br>計　259,400,000円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 建設部　道路河川課 | | | 予算書　：Ｐ．199 | |
| 事業名 | 7　款　2　項　4　目　道路排水施設整備事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 20,150,000 | 5,000,000 | 10,900,000 | 0 | 4,250,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 55,960,000 | 増減額 | △ 35,810,000 | 増減率 | △ 64.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 市道の排水施設整備を行い、排水機能の向上を図り、車両の通行及び歩行者の安全を確保する。 | | | | |
| 事業内容 | ○工事請負費　・道路排水整備工事<br>道路排水工事に伴う附帯工事　3,000,000円<br>市道115号線道路排水整備工事　7,150,000円<br>・道路排水整備工事（補助）<br>市道216号線道路排水整備工事　10,000,000円<br>計　20,150,000円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 建設部　道路河川課 | | | 予算書　：Ｐ．199 | |
| 事業名 | 7　款　2　項　4　目　道路排水対策諸費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 15,035,000 | 0 | 0 | 0 | 15,035,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 15,051,000 | 増減額 | △ 16,000 | 増減率 △ 0.1 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 雨水洪水調整池に要する費用。田畑等の休耕地を利活用し、調節地として一時的に道路排水を貯水することを目的として継続的に賃借している。<br>このことにより、道路の冠水や浸水被害の減少に大きな効果を得ている。 | | | | |
| 事業内容 | ☆調整池借用地の減<br><br>○使用料及び賃借料<br>調整池等用地賃借料　15,035,000円<br>・雨水調整池用地賃借料　（７７件）<br>・調節池及び管理道路用地賃借料（　５件）<br>・雨水排水施設用地賃借料　（　７件） | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 建設部　道路河川課 | | | | 予算書　：Ｐ．200 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | 7　款　3　項　1　目　流末排水施設整備事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 52,440,000 | 0 | 39,300,000 | 0 | 13,140,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 68,909,000 | 増減額 | △ 16,469,000 | 増減率 | △ 23.9 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

**事業目的**

市内の流末排水施設整備を行い、排水機能の向上を図り、排水経路を確保するための事業である。

**事業内容**

○役務費　・不動産鑑定手数料
一区流末排水整備　調整池用地不動産鑑定　465,000円

○工事請負費　・流末排水施設整備工事
上砂地区流末排水路整備工事　8,800,000円
一区調整池整備工事（フェンス工事等）　3,300,000円
〃　（ポンプ設置等）　13,200,000円
計　25,300,000円

○公有財産購入費・流末排水施設用地
・一区調整池用地購入費　26,675,000円

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 建設部　都市整備課 | | | 予算書　：Ｐ．200 | |
| 事業名 | 7　款　4　項　1　目　都市施設管理費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 20,005,000 | 64,000 | 0 | 1,878,000 | 18,063,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 27,553,000 | 増減額 | △ 7,548,000 | 増減率 △ 27.4 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 八街駅・榎戸駅前広場及び自由通路の維持及び管理に係る経費。 | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由☆　令和３年度は工事請負費の予算計上が発生しないため。<br><br>○需用費<br>・消耗品費　都市施設管理用消耗品　234,900円<br>・光熱水費　電気料金・上下水道料金　5,738,282円<br>・施設等修繕料　都市施設修繕費　702,000円<br>計　6,675,182円<br>○役務費<br>・通信運搬費　電話回線使用料（防犯カメラシステムデータ）184,953円<br>○委託料<br>・八街駅前広場管理業務　清掃業務　2,406,192円<br>・八街駅自由通路管理業務　清掃業務　2,469,420円<br>エスカレーター保守点検業務　2,666,400円<br>エレベーター保守点検業務　897,600円<br>防災設備保守点検業務　297,000円<br>受変電設備保守点検業務　163,020円<br>・榎戸駅自由通路管理業務　清掃業務　2,469,420円<br>エレベーター保守点検業務　1,584,000円<br>防災設備保守点検業務　189,200円<br>計　13,142,252円<br>（予算計上額　13,144千円） | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 建設部　都市計画課 | | | 予算書　：Ｐ．201 | |
| 事業名 | 7　款　4　項　1　目　住宅リフォーム補助事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 5,000,000 | 2,250,000 | 0 | 0 | 2,750,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 5,000,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 定住化促進及び良質な住宅ストックの形成を図るため、市内業者により住宅のリフォーム工事を行った者に対し補助を行うことにより、地域の活性化を促す。 | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由☆　同額<br><br>○負担金補助及び交付金<br>・住宅リフォーム工事補助金　100,000円×50件　　計　5,000,000円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 建設部　都市計画課 | | | 予算書　：Ｐ．201 | |
| 事業名 | 7　款　4　項　1　目　都市計画総務費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 149,000 | 0 | 0 | 55,000 | 94,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 152,000 | 増減額 | △ 3,000 | 増減率 △ 2.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 都市計画審議会委員の報酬や消耗品費、各団体等の会費及び研修会への参加負担金等都市計画における庶務的な経費 | | | | |
| 事業内容 | ○報酬<br>・都市計画審議会委員報酬　65,500円<br><br>○需用費<br>・消耗品費　67,000円<br><br>○負担金補助及び交付金<br>・千葉県都市協会負担金　14,500円<br>・地区計画制度連絡協議会負担金　1,000円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 建設部　都市計画課 | | | | 予算書　：Ｐ．201 | |
| 事業名 | 7　款　4　項　1　目　建築開発行政費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 675,000 | 0 | 0 | 0 | 675,000 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 562,000 | 増減額 | 113,000 | 増減率 | 20.1 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | | ○ | | | |
| 事業目的 | 旅費、需用費及び千葉県公共建築等連絡協議会等建築行政に係る経費、現地調査に係る需用費等開発行政に係る経費。 | | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由☆　刊行物掲載単価使用料（経済調査会分）の料金改定によるもの、建築設計参考図書の購入による増額。<br><br>○報酬　・地区計画建築審議会委員報酬（委員長）5,500円×1人<br>・地区計画建築審議会委員報酬（委　員）5,000円×5人<br>計　30,500円<br><br>○旅費　・公共建築工事積算等講習会時特別旅費　2,980円<br><br>○需用費　・消耗品費（参考図書代）　99,732円<br>・燃料費（公用車ガソリン代）　73,625円<br>・修繕料（公用車車検代）　88,000円<br>計　261,357円<br>（予算計上額　262千円）<br><br>○役務費　・通信運搬費（文書発送料切手代）　336円<br>・保険料（公用車自賠責保険料）　15,050円<br>計　15,386円<br>（予算計上額　17千円） | | | | | |

| | |
|---|---|
| 事業内容 | ○使用料及び賃借料<br>・刊行物掲載単価使用料（経済調査会）　181,500円<br>・刊行物掲載単価使用料（建設物価調査会）　165,000円<br>計　346,500円<br>（予算計上額　347千円）<br><br>○負担金補助及び交付金<br>・千葉県公共建築等連絡協議会負担金　5,700円<br><br>○公課費　・公用車自動車重量税　8,800円 |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 建設部　都市計画課 | | | | 予算書　：Ｐ．202 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | 7　款　4　項　1　目　都市計画策定費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 12,093,000 | 2,300,000 | 0 | 0 | 9,793,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 7,888,000 | 増減額 | 4,205,000 | 増減率 | 53.3％ |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | ○ | | |

**事業目的**

八街市都市計画マスタープラン策定及び都市計画の決定・変更に係る臨時的な費用

**事業内容**

☆増額理由☆　都市計画基礎調査を実施するため。

○報償費
・都市計画マスタープラン策定委員会委員報償　81,000円

○委託料
・都市計画基礎調査業務委託　4,785,000円
（都市計画法第6条第1項に基づき、千葉県が実施する調査のうち同法6条第3項により、本市に調査協力のあった項目について、現状や都市化の動向等を調査・把握し、今後の都市計画を検討するための基礎調査を作成することを目的に5年おきに実施する調査）
・八街市都市計画マスタープラン策定業務委託
（令和２年度から令和３年度まで　債務負担行為）
１年目業務　7,403,000円
２年目業務　6,996,000円
・都市計画システム管理業務　231,000円

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 建設部　都市計画課 | | | 予算書　：Ｐ．203 | |
| 事業名 | 7　款　4　項　1　目　住宅耐震化促進事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 5,107,000 | 3,400,000 | 0 | 0 | 1,707,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 6,812,000 | 増減額 | △ 1,705,000 | 増減率 △ 25.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 木造住宅の耐震診断、耐震改修並びに危険ブロック塀等の除却に要する費用の一部を補助することにより、地震時における建築物の安全性を高め、災害に強いまちづくりをする。 | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由☆　減額<br><br>○報償費　・耐震相談会相談員謝礼　3,000円×4人×1回　計 12,000円<br><br>○委託料　・耐震改修促進計画作成業務　494,727円<br>（予算計上額　495千円）<br><br>○負担金補助及び交付金<br>・木造住宅耐震診断費補助金 80,000円×20件　1,600,000円<br>・木造住宅耐震改修費補助金 400,000円×5件　2,000,000円<br>・危険ﾌﾞﾛｯｸ塀等除却費補助金 100,000円×10件 1,000,000円<br>（予算計上額　4,600千円） | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 建設部　都市整備課 | | | | 予算書　：Ｐ．203 | |
| 事業名 | 7　款　4　項　1　目　都市整備総務費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 8,000 | 0 | 0 | 0 | 8,000 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 4,000 | 増減額 | 4,000 | 増減率 | 100.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | | ○ | | | |
| 事業目的 | 八街市における土地区画整理および再開発の誘導並びに都市整備に係る庶務的な経費。 | | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由☆　令和２年度は均等割額の4,000円のみであったため。<br><br>○負担金補助及び交付金<br>・千葉県市街地整備推進協議会負担金　7,520円 | | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 建設部　都市整備課 | | | | 予算書　：Ｐ．203 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | 7　款　4　項　1　目　自転車駐車場管理運営費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 7,672,000 | 0 | 0 | 3,049,000 | 4,623,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 7,715,000 | 増減額 | △ 43,000 | 増減率 | △ 0.6 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

**事業目的**

八街駅前・榎戸駅前自転車駐車場（８ヶ所）の保守及び維持管理、駐車場周辺の放置自転車防止に係る経費。

**事業内容**

○需用費

| | | |
|---|---|---|
| ・消耗品費 | 自転車駐車場管理用消耗品 | 84,150円 |
| ・燃料費 | レギュラーガソリン | 49,575円 |
| ・印刷製本費 | 登録票 | 130,438円 |
| ・光熱水費 | 電気料金・上水道料金 | 550,356円 |
| ・施設等修繕料 | 施設等修繕料 | 150,000円 |
| ・自動車修繕料 | ライトバン | 88,000円 |
| | 計 | 1,052,519円 |
| | （予算計上額 | 1,055千円） |

○役務費

| | | |
|---|---|---|
| ・通信運搬費 | 郵便料金（通知文・納付書・登録票） | 199,308円 |
| ・自動車損害保険料 | 自動車損害賠償責任保険料 | 17,350円 |
| | 計 | 216,658円 |
| | （予算計上額 | 218千円） |

○委託料

自転車駐車場保守管理業務

| | |
|---|---|
| ・八街市営自転車駐車場保守管理業務 | 3,732,600円 |
| ・八街駅前第５自転車駐車場防災設備保守点検業務 | 55,000円 |
| 計 | 3,787,600円 |

○使用料及び賃借料

| | |
|---|---|
| ・自転車駐車場用地賃借料（八街第2･第3･第4･榎戸第1） | 2,601,600円 |

○公課費

| | |
|---|---|
| ・自動車重量税 | 8,800円 |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 建設部　都市計画課 | | | 予算書　：Ｐ．204 | |
| 事業名 | 7　款　4　項　1　目　被災住宅修繕緊急支援事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 7,400,000 | 5,920,000 | 0 | 0 | 1,480,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 0 | 増減額 | 7,400,000 | 増減率　皆増　％ |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 令和元年房総半島台風により被災した住宅の屋根又は外壁等の修繕に要する費用の一部を補助することにより、生活の安定と住宅の安全確保を図る。 | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由☆　令和２年度については、令和元年度の予算を繰越して実施したため、増額となった。<br><br>○負担金補助及び交付金<br>・被災住宅修繕緊急支援事業補助金 31件　7,400,000円<br>※内訳　災害救助法対象事業（応急修理加算分）　200,000円<br>防災･安全交付金対象事業（屋根又は外壁等の修繕分）　4,200,000円<br>その他事業（千葉県単独事業分）　3,000,000円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 建設部　都市整備課 | | | 予算書　：Ｐ．204 | |
| 事業名 | ７　款　４　項　１　目　災害復興住宅支援事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 150,000 | 100,000 | 0 | 0 | 50,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 0 | 増減額 | 150,000 | 増減率 | 皆増 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 令和元年台風１５号、１９号及び１０月２５日の大雨により被害を受けた住宅の再建のため、金融機関から借り入れた資金について、その利子の一部を補給することで、被災者等による住宅の再建を促進し、災害復興の推進を図る。 | | | | |
| 事業内容 | ☆皆増理由☆　令和２年度の実績ベースで予算計上するため。<br>（令和２年度は当初予算で計上せず、補正で対応した。）<br><br>○災害復興住宅資金利子補給事業補助金<br>利子補給率：２％以内　限度額100千円以上5,000千円以下<br>①申込者（１名分）　50,000円<br>②相談者（１名分）　100,000円<br>計150,000円<br><br>①の内訳：5,000千円＊1％＝５０千円<br>②の内訳：5,000千円＊2％＝１００千円<br>※①については、令和２年度申込時点で年利0.68％であるが、変動金利のため１％で積算。②については、利率未確定のため上限２％で積算。 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 建設部　都市整備課 | | | 予算書　：Ｐ．205 | |
| 事業名 | ７　款　４　項　２　目　都市計画道路３．４．３号八街神門線整備事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 3,500,000 | 0 | 3,100,000 | 0 | 400,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 9,300,000 | 増減額 | △ 5,800,000 | 増減率 △ 62.4 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 八街都市計画道路３．４．３号八街神門線と佐倉都市計画道路３．４．２０号岩富海隣寺線の接続により、車両の移動円滑化及び歩行者の安全を確保することで、佐倉市街地及び佐倉インターチェンジへのアクセス向上を図る。 | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由☆　令和２年度は、県において路線測量、詳細設計を実施し、街路事業として市の負担金を計上したが、道路事業として県が事業費を負担することにより皆減した。<br>令和３年度は、県において用地測量を街路事業で実施し、市の一部事業費負担を伴うため予算計上する。<br><br>○負担金補助及び交付金<br>・県道神門八街線バイパス整備事業負担金　3,500,000円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 建設部　都市整備課 | | | | 予算書　：Ｐ．205 | |
| 事業名 | 7　款　4　項　2　目　街路事業諸費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 123,000 | 1,000 | 0 | 0 | 122,000 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 127,000 | 増減額 | △ 4,000 | 増減率 | △ 3.1 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | | ○ | | | |
| 事業目的 | 街路整備事業に伴う庶務的経費 | | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由☆　千葉県公共用地対策協議会負担金が減額したため。<br><br>○旅費<br>・千葉県公共用地対策協議会　3,000円<br>・千葉県街路事業推進協議会　2,000円<br>・用地交渉に係る旅費　10,000円<br>計　15,000円<br>○需用費<br>・事務用消耗品　25,137円<br>・図書購入・追録代　67,870円<br>計　93,007円<br>○負担金補助及び交付金<br>・千葉県街路事業推進協議会負担金　10,000円<br>・千葉県公共用地対策協議会負担金　4,000円<br>計　14,000円 | | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 建設部　都市整備課 | | | 予算書　：Ｐ．205 | |
| 事業名 | 7　款　4　項　3　目　下水道事業会計繰出事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 325,259,000 | 0 | 0 | 0 | 325,259,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 282,367,000 | 増減額 | 42,892,000 | 増減率 | 15.2 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 下水道事業会計に対する補助金<br>汚水・雨水事業（処理）に要する経費等で繰出基準に基づく補助金及び財政不足を補う補助金により、下水道事業の経営健全化を図る。 | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由☆　下水道事業会計における純利益及び現金残高の減少が見込まれるため、繰出基準外の補助金を増額<br><br>○繰出基準に基づく補助金<br>・雨水処理に要する経費　54,349,000円<br>・分流式下水道等に要する経費　115,338,000円<br>・流域下水道の建設に要する経費　6,756,000円<br>・下水道に排除される下水の規制に関する事務に要する経費　4,565,000円<br>・水洗便所に係る改造命令等に関する事務に要する経費　2,247,000円<br>・不明水の処理に要する経費　3,972,000円<br>・高度処理に要する経費　881,000円<br>・地方公営企業法の適用に要する経費　4,030,000円<br>・下水道事業債（特別措置分）の償還に要する経費　21,118,000円<br>・緊急下水道整備特定事業（臨時措置分）の償還にに要する経費　2,343,000円<br>・地方公営企業職員に係る児童手当に要する経費　692,000円<br>・臨時財政特例債の償還に要する経費　1,967,000円<br>○繰出基準外の補助金<br>・選挙の執行に係る人件費に対する補助金　110,000円<br>・その他資金不足を補うための補助金　106,891,000円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 建設部　都市整備課 | | | 予算書　：Ｐ．205 | |
| 事業名 | 7　款　4　項　4　目　公園緑地管理費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 33,583,000 | 0 | 0 | 6,504,000 | 27,079,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 43,809,000 | 増減額 | △ 10,226,000 | 増減率 △ 23.3 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 市民に憩いの場を提供するため、公園緑地等の樹木の剪定、除草及び施設の清掃等の維持管理を実施する。 | | | | |

**事業内容**

☆減額理由☆　高木剪定を不定期に実施しているため。

○需用費

| | | |
|---|---|---|
| ・消耗品費 | 管理用消耗品 | 171,000円 |
| ・燃料費 | 混合ガソリン | 19,559円 |
| ・印刷製本費 | 中央公園運動施設使用許可申請書 | 17,600円 |
| ・光熱水費 | 電気料金・上下水道料金 | 1,835,193円 |
| ・修繕料 | 公園施設修繕料 | 1,290,000円 |
| | 計 | 3,333,352円 |
| | （予算計上額 | 3,335千円） |

○役務費

| | | |
|---|---|---|
| ・手数料 | 中央公園浄化槽法定検査手数料 | 12,000円 |

○委託料

| | | |
|---|---|---|
| ・中央公園管理業務 | | |
| | 八街中央公園清掃業務 | 2,164,440円 |
| | 八街中央公園管理業務 | 2,530,000円 |
| | 八街中央公園浄化槽維持管理業務 | 143,475円 |
| ・榎戸第１～第６児童公園管理業務 | | |
| | 榎戸第１～第６児童公園清掃業務 | 1,202,736円 |
| | 榎戸第１～第６児童公園管理業務 | 4,818,000円 |

| | |
|---|---|
| 事　業　内　容 | ・みどり台第１～第３児童公園管理業務<br>みどり台第１～第３児童公園清掃業務　600,368円<br>みどり台第１～第３児童公園管理業務　2,387,000円<br>・けやきの森公園管理業務<br>けやきの森公園清掃業務　2,526,776円<br>けやきの森公園駐車場施錠管理業務　1,517,012円<br>けやきの森公園管理業務　3,377,000円<br>・宅地造成地内公園緑地管理業務<br>プロムナードヒル団地内公園剪定業務　40,960円<br>東吉田白幡地先造成地内緑地除草業務　355,640円<br>宅地造成地内公園緑地除草伐採業務　5,302,000円<br>・八街駅北側街区公園管理業務<br>八街駅前街区公園清掃業務　425,344円<br>駅前公園管理業務　349,800円<br>・遊具定期点検業務<br>公園遊具点検業務　1,438,800円<br>計　29,179,351円<br>（予算計上額　29,183千円）<br>〇使用料及び賃借料<br>・公園用地賃借料<br>けやきの森公園用地賃借料　392,111円<br>・児童遊園土地賃借料<br>二区児童公園　201,360円<br>大東区子どもの遊び場（２名）　442,632円<br>計　1,036,103円<br><br>〇原材料費<br>・公園砂場補充用砂<br>公園砂場補充用砂　15,400円 |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 建設部　都市整備課 | | | 予算書　：Ｐ．207 | |
| 事業名 | 7　款　4　項　4　目　公園施設整備事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 3,476,000 | 0 | 3,100,000 | 0 | 376,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 10,373,000 | 増減額 | △ 6,897,000 | 増減率 △ 66.5 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 榎戸第１～第６児童公園、みどり台第２～第３児童公園、芝のまきば公園、森のいずみ公園の照明灯をＬＥＤ化することで長寿命化と電気使用量の安価を図る。 | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由☆　公園照明灯ＬＥＤ化工事費の減額による。<br><br>○工事請負費<br>・公園施設整備工事<br>公園照明灯ＬＥＤ化工事　3,476,000円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 建設部　都市整備課 | | | | 予算書　：Ｐ．207 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | 7　款　4　項　4　目　公園諸費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 175,000 | 0 | 0 | 0 | 175,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 197,000 | 増減額 | △ 22,000 | 増減率 | △ 11.2 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

**事業目的**

公園緑地等の管理等を迅速かつ効果的に遂行するための経費。

**事業内容**

☆増減額理由☆　燃料費（レギュラーガソリン）の減額による。

○需用費

| | | |
|---|---|---|
| ・燃料費 | レギュラーガソリン | 53,141円 |
| ・修繕料 | 自動車修繕料 | 88,000円 |
| | 計 | 141,141円 |

○役務費

| | | |
|---|---|---|
| ・保険料 | 自動車損害賠償責任保険料 | 17,350円 |

○負担金補助及び交付金

| | |
|---|---|
| ・千葉県公園緑地整備促進協議会負担金 | 5,400円 |

○公課費

| | |
|---|---|
| ・自動車重量税 | 8,200円 |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 建設部　都市計画課 | | | 予算書　：Ｐ．208 | |
| 事業名 | ７　款　５　項　１　目　住宅維持管理費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 40,706,000 | 0 | 0 | 40,706,000 | 0 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 29,579,000 | 増減額 | 11,127,000 | 増減率 | 37.6 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 市営住宅を維持管理し、入居者の住環境を良好にする。<br>（管理戸数：８団地　４２０戸） | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由☆　主に施設等修繕維持に係る費用の増大に伴う増額。<br>○需用費<br>・消耗品費　１５０，０００円<br>・燃料費（エンジンポンプガソリン代）　５，３６０円<br>・光熱水費（交進団地家庭雑排水共同処理施設電気料等）　４８５，９５０円<br>・修繕費（施設等修繕料）　２５，７７８，０００円<br>○役務費<br>・手数料（九十九路団地・長谷団地受水槽法定検査手数料）　６１，６００円<br>・保険料（市営住宅火災共済分担金）　３５１，９１４円<br>○委託料<br>・交進団地家庭雑排水共同処理施設維持管理業務　２，０９０，０００円<br>・交進団地水路等清掃業務　１，４９８，２００円<br>・九十九路団地・長谷団地受水槽等清掃業務　２，４３１，０００円<br>・市営住宅雑草除去業務　３，１６２，５７８円<br>・九十九路団地・長谷団地消防設備点検業務　２１１，０００円<br>・実住団地・朝陽団地雑排水槽清掃業務　４６０，０００円<br>・笹引団地側溝等清掃業務　４８２，０００円<br>・市営住宅樹木剪定業務　４２９，０００円<br>・産業廃棄物処理業務　２，９０４，０００円 | | | | |

| | |
|---|---|
| 事 業 内 容 | ○使用料及び賃借料<br>・笹引団地排水路用地賃借料　１７，２８０円<br>・九十九路団地・長谷団地消火器賃借料　１３４，６２２円<br>○原材料費<br>・住宅補修整備用資材等　５０，０００円 |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 建設部　都市計画課 | | | | 予算書　：Ｐ．209 | |
| 事業名 | 7　款　5　項　1　目　空き家対策事業費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 169,000 | 0 | 0 | 0 | 169,000 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 243,000 | 増減額 | △ 74,000 | 増減率 | △ 30.5 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | | ○ | | | |
| 事業目的 | 空き家に関する対策を検討し、所有者等へ今後の適正な空き家管理を促す。 | | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由☆　空き家リフォーム工事補助金の減による減額<br><br>○需用費<br>・消耗品費　２６，８８４円<br>○役務費<br>・通信運搬費　４１，２００円<br>○負担金補助及び交付金<br>・補助金（空き家リフォーム工事補助金）　１００，０００円 | | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 建設部　都市計画課 | | | 予算書　：Ｐ．209 | |
| 事業名 | ７　款　５　項　１　目　住宅管理諸費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 673,000 | 0 | 0 | 673,000 | 0 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 394,000 | 増減額 | 279,000 | 増減率 | 70.8 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 市営住宅の管理事務を円滑に行う。<br>（管理戸数：８団地　４２０戸） | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由☆　主に印刷製本費の増による増額。<br><br>○需用費<br>・消耗品費　３３，９０６円<br>・燃料費　５０，１４４円<br>・印刷製本費　納入通知書（家賃）　８４，１５０円<br>納入通知書（駐車場）　７４，８００円<br>再発行納付書　７９，２００円<br>口座不能通知書　８４，７００円<br>・修繕費（自動車修繕料　法定１２か月点検）　８８，０００円<br>○役務費<br>・手数料　コンビニ収納サービス取扱手数料　７９，８６０円<br>コンビニ収納データ管理・加工手数料　８，７１２円<br>指定金融機関等口座振替手数料(家賃)　２６，６１２円<br>指定金融機関等口座振替手数料(駐車場)　１１，０８８円<br>・保険料　自動車損害保険料　１７，３５０円<br>○委託料<br>・市営住宅使用料口座振替業務(家賃)　１５，９６７円<br>・市営住宅使用料口座振替業務(駐車場)　６，６５３円<br>○公課費<br>・自動車重量税　８，２００円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 建設部　都市計画課 | | | 予算書　：Ｐ．210 | |
| 事業名 | 7　款　5　項　1　目　住宅施設整備事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 5,940,000 | 2,672,000 | 3,200,000 | 0 | 68,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 0 | 増減額 | 5,940,000 | 増減率 皆増 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 市営住宅を計画的な改修整備により、住環境を良好な状態に保つ。<br>（八街市公営住宅長寿命化計画） | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由☆　令和２年度については、令和元年度の予算を繰越して実施したため、増額となった。<br>○委託料<br>・長谷・九十九路団地改修工事実施設計業務委託　５，９４０，０００円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　防災課 | | | 予算書　：Ｐ．213 | |
| 事業名 | 8　款　1　項　1　目　避難場所整備事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 4,347,000 | 500,000 | 0 | 2,300,000 | 1,547,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 4,420,000 | 増減額 | △ 73,000 | 増減率 △ 1.7 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 市内の避難場所及び避難所に設置している防災備蓄倉庫の整備資機材等を整備するとともに、賞味期限切れ等の備品の入れ替えも行い災害時に備える。<br>また、新たに指定した避難所（南部老人憩いの家）に案内板の設置を行う。 | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由☆　防災備蓄倉庫の設置がなくなったことによる減額。<br><br>○需用費<br>消耗品費<br>・非常食・飲料水　他　1,747,232円<br>・おむつ・生理用品　他　94,688円<br>・給水袋　99,000円<br>・救助工具　他　79,080円<br>【予算計上額　2,020千円】<br><br>○工事請負費<br>・避難場所案内表示板設置工事（南部老人憩いの家）　1,000,000円<br>【予算計上額　1,000千円】<br><br>○備品購入費<br>・２間×３間テント（６張）　1,326,600円<br>【予算計上額　1,327千円】 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　防災課 | | | 予算書　：Ｐ．213 | |
| 事業名 | ８　款　１　項　１　目　自主防災組織運営費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 2,000,000 | 1,000,000 | 0 | 0 | 1,000,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 2,000,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 災害による被害を最小限にするためには、地域住民一人ひとりが「自分たちの地域は自分たちが守る」という「共助」の取り組みが重要であることから、災害時における地域住民による避難救護体制の整備及び初期消火体制等の強化を図るため、自主的な地域の防災活動を行う組織に資機材の購入経費を助成することにより、自主防災組織の結成促進を図る。 | | | | |
| 事業内容 | ☆増減なし☆<br><br>○補助金　500,000円×４団体＝2,000,000円<br>【予算計上額　2,000千円】<br><br>※自主防災組織数・カバー率（令和2年3月31日現在）<br>２１団体・４２．４％ | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　防災課 | | | 予算書　：Ｐ．213 | |
| 事業名 | 8　款　1　項　1　目　防災費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 6,209,000 | 0 | 0 | 0 | 6,209,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 13,157,000 | 増減額 | △ 6,948,000 | 増減率 △ 52.8 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 大規模な災害を未然に防ぐため、地域の総合的、計画的な防災行政の整備促進を図り、市民の生命、身体、財産を保護し、社会秩序の維持と公共の福祉に資することを目的とする。 | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由☆　国土強靱化地域計画策定業務完了による委託業務が無くなるため<br><br>○報酬<br>・消防委員会委員報酬　5,000円×9人×3回＝135,000円<br>※消防団の諮問機関として年３回の委員会を開催する<br>【予算計上額　135千円】<br><br>○需用費<br>・消耗品費　防災訓練用消耗品　他　136,747円<br>・光熱水費　防災行政無線拡声子局電気料　198,000円<br>・修繕料　防災行政無線関係修繕　100,000円<br>【予算計上額　435千円】<br><br>○役務費<br>・通信運搬費<br>定額29,546円×12ケ月×1.00＝354,552円<br>・防災行政無線電話使用料<br>基本料（回線使用料定額11,655円＋ﾌﾘｰﾀﾞｲﾔﾙ定額2,202円）×12ｹ月×1.00＝166,284円 | | | | |

| | |
|---|---|
| 事　業　内　容 | ・通話料<br>R2.4～10月 実績より試算　324,756円×1.00＝324,756円<br>・返信用切手代<br>防災会議委員・国民保護協議会委員<br>84円×（21＋14）人＝2,940円<br>【予算計上額　849千円】<br><br>○委託料<br>・防災行政無線保守点検業務　2,752,800円×1.10＝3,028,080円<br>【予算計上額　3,029千円】<br><br>○使用料及び賃借料<br>・やちまたメール配信サービス<br>市民向け　50,000円×1.10×12ヶ月　660,000円<br>職員向け　7,000円×1.10×12ヶ月　92,400円<br>【予算計上額　753千円】<br><br>○備品購入費<br>・防災行政無線拡声子局用バッテリー<br>28,000円×1.10＋30,800円×25個×1.10　877,800円<br>【予算計上額　878千円】<br><br>○負担金<br>・防火防災訓練災害補償等共済制度負担金<br>1円×70,734人（最新国政調査人口）＝70,000円（千円未満切捨て）<br>【予算計上額　70千円】<br><br>○公課費<br>・防災行政無線電波利用料<br>固定局（9,550円＋（300円×46局）　23,350円<br>・デジタル簡易型無線機電波利用料<br>65台×540円　35,100円<br>【予算計上額　60千円】 |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　防災課 | | | 予算書　：　Ｐ．　214 | |
| 事業名 | ８　款　１　項　２　目　佐倉市八街市酒々井町消防組合費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 1,206,720,000 | 0 | 0 | 0 | 1,206,720,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 1,233,211,000 | 増減額 | △ 26,491,000 | 増減率 △ 2.1 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 佐倉市八街市酒々井町消防組合の運営に係る市の分担金・負担金 | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由☆　佐倉市八街市酒々井町消防組合の運営経費の減額のため<br><br>○負担金補助及び交付金<br>・佐倉市八街市酒々井町消防組合分担金<br>常備消防費分担金　1,099,708,000円<br>長期債償還分担金　106,703,000円<br>庁舎建設費負担金　309,000円<br>【予算計上額　1,206,720千円】<br><br>※令和３年度分担金算出割合<br>佐倉市　60.79％<br>八街市　28.24％<br>酒々井町　10.97％ | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　防災課 | | | 予算書　：Ｐ．215 | |
| 事業名 | ８　款　１　項　３　目　消防施設整備事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 7,799,000 | 0 | 7,700,000 | 0 | 99,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 38,009,000 | 増減額 | △ 30,210,000 | 増減率 △ 79.5 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 消防施設の整備<br>・耐震性貯水槽（４０ｔ級）の整備 | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由☆　隔年で実施している消防団機庫の整備を行わないことによる<br><br>○工事請負費<br>・耐震性貯水槽設置工事　7,090,000円×1.10＝7,799,000円<br>【予算計上額　7,799千円】 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　防災課 | | | 予算書　：Ｐ．215 | |
| 事業名 | ８　款　１　項　３　目　消防設備整備事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 19,832,000 | 441,000 | 19,300,000 | 0 | 91,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 18,732,000 | 増減額 | 1,100,000 | 増減率 | 5.9 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 消防団２５個分団の消防自動車整備計画による更新 | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由☆　前年度と同型の機種での更新であるが、車両本体価格の高騰等による増額<br><br>○小型動力ポンプ付積載車Ｂ３級（水槽付）<br>［第１６分団・西林区］<br>18,000,0000円×1.10＋諸費用31,550円＝19,831,550円<br>【予算計上額　19,832千円】 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　防災課 | | | | 予算書　：Ｐ．215 | |
| 事業名 | ８　款　１　項　３　目　　非常備消防運営費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 22,032,000 | 864,000 | 0 | 0 | 21,168,000 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 27,305,000 | 増減額 | △ 5,273,000 | 増減率 | △ 19.3 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | | ○ | | | |
| 事業目的 | 八街市消防団（条例定数４８０名）の運営<br>千葉県消防協会の運営に係る負担金 | | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由☆　前年度購入した無線機とチェーンソーの備品購入費の皆無及び消防団員火災出動費用弁償の令和２年度上期の状況応じた予算額減による減額<br><br>○団員報酬<br>・４１７人分　13,673,000円<br>【予算計上額　13,673千円】<br><br>○旅費<br>・火災出動費用弁償　3,000,000円<br>【予算計上額　3,000千円】<br><br>○交際費<br>・団長交際費　100,000円<br>【予算計上額　100千円】<br><br>○需要費<br>・消耗品費　活動服・安全靴・雨具・はんてん 他　3,081,150円<br>【予算計上額　3,082千円】 | | | | | |

| | |
|---|---|
| 事　業　内　容 | ○役務費<br>・消防団員退職報償金申請返信用切手代<br>94円×50枚＝4,700円<br>【予算計上額　5千円】<br><br>○負担金補助及び交付金<br>・負担金<br>消防団員福祉共済加入負担金　3,000円×417人＝1,251,000円<br>千葉県消防協会負担金 等　183,000円<br>千葉県消防協会印旛支部負担金 等　317,000円<br>千葉県消防学校入校負担金　84,586円<br>・補助金<br>八街市消防団運営補助金　60,000円<br>八街市消防団員中型自動車及び<br>準中型自動車運転免許取得費補助金<br>69,000円×4人＝276,000円<br>【予算計上額　2,172千円】 |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　防災課 | | | 予算書　：Ｐ．216 | |
| 事業名 | 8　款　1　項　3　目　操法大会運営費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 1,219,000 | 42,000 | 0 | 0 | 1,177,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 2,010,000 | 増減額 | △ 791,000 | 増減率 △ 39.4 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 消防団員の消防技術の向上と志気の高揚を図るための消防操法の訓練及び操法大会の経費<br>・印旛郡市消防操法大会への出場分団への補助金<br>・その他運営に関すること | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由☆　八街市消防操法大会を実施しないことによる補助金等の支出がないことによる減額<br><br>○需用費<br>・消耗品費　印旛支部操法大会操作員活動服 他　270,150円<br>・修繕料　小型ポンプ修繕料　19,800円<br>【予算計上額　291千円】<br><br>○使用料及び賃借料<br>・自動車借上料　印旛支部操法大会時バス借上料　66,000円<br>【予算計上額　66千円】<br><br>○備品購入費<br>・印旛支部操法大会用ホース　32,500円×9本×1.10＝321,750円<br>【予算計上額　322千円】<br><br>○負担金補助及び交付金<br>・印旛支部操法大会出場分団補助金<br>270,000円×2個分団＝540,000円<br>【予算計上額　540千円】 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　防災課 | | | 予算書　：Ｐ．216 | |
| 事業名 | 8　款　1　項　3　目　出初式開催費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 172,000 | 0 | 0 | 0 | 172,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 180,000 | 増減額 | △ 8,000 | 増減率 △ 4.4 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 八街市消防出初式の開催 | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由☆　食糧費を削減したことによる減額<br><br>○需用費<br>・消耗品費　表彰状・記念品 他　171,240円<br>【予算計上額　172千円】 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　防災課 | | | | 予算書　：Ｐ．217 | |
| 事業名 | ８　款　１　項　３　目　市町村総合事務組合費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 10,490,000 | 0 | 0 | 0 | 10,490,000 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 10,490,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | | ○ | | | |
| 事業目的 | 千葉県市町村総合事務組合への消防団員、条例定数４８０人分の公務災害・退職報償金に関する負担金 | | | | | |
| 事業内容 | ☆増減なし☆<br><br>○負担金補助及び交付金<br>・負担金<br>公務災害補償及び退職報償金支給事務負担金　10,450,424円<br>公務災害見舞金支給及び賞じゅつ金授与事務負担金　38,400円<br>【予算計上額　10,490千円】 | | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 総務部　防災課 | | | | 予算書　：Ｐ．217 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | ８　款　１　項　３　目　消火栓維持管理費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 11,862,000 | 0 | 0 | 0 | 11,862,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 6,915,000 | 増減額 | 4,947,000 | 増減率 | 71.5 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

| 事業目的 | 消火栓の新設・維持管理費（水道課）に関する負担金 |
|---|---|

**事業内容**

☆増額理由☆　榎戸配水場内の上水道更新に伴う消火栓工事が高額となることによる増額

○負担金補助及び交付金

・負担金

消火栓維持管理費負担金　7,668,000円
［修繕箇所予定数：１5箇所］

消火栓新設負担金　4,194,000円
［上水道更新に伴う新設箇所：３箇所］

【予算計上額　11,862千円】

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　防災課 | | | 予算書　：Ｐ．217 | |
| 事業名 | ８　款　１　項　３　目　消防施設及び設備維持管理費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 7,796,000 | 0 | 0 | 0 | 7,796,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 8,238,000 | 増減額 | △ 442,000 | 増減率 △ 5.4 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 八街市消防団用消防車の維持管理<br>消防機庫の維持管理<br>防火水槽の維持管理 | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由☆　車検を受ける消防車両が前年度と比較して減少したため<br><br>○需用費<br>・消耗品費　50,000円<br>・燃料費　944,359円<br>・光熱水費　1,529,945円<br>・修繕料　消防車修繕・車検代・機庫修繕他　3,684,000円<br>【予算計上額　6,209千円】<br><br>○役務費<br>・手数料　消防機庫し尿汲取り　21,780円<br>・保険料　消防車自賠責保険料　106,920円<br>【予算計上額　129千円】<br><br>○委託料<br>・消防機庫浄化槽維持管理業務（８個分団）　458,110円<br>【予算計上額　459千円】 | | | | |

| | |
|---|---|
| 事　業　内　容 | ○使用料及び賃借料<br>・消防機庫用地賃借料　58,618円<br>・ＮＨＫ放送受信料　14,205円×25個分団＝355,125円<br>【予算計上額　415千円】<br><br>○公課費<br>・自動車重量税（１２台分）　584,000円<br>【予算計上額　584千円】 |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 教育委員会　教育総務課 | | | 予算書　：Ｐ．221 | |
| 事業名 | 9　款　1　項　1　目　教育委員報酬 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 2,208,000 | 0 | 0 | 0 | 2,208,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 2,208,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 教育委員会の政治的中立性、継続性、安定性を確保するための、教育委員会の委員に対する報酬 | | | | |
| 事業内容 | ☆増減なし☆<br><br>【教育委員に対する報酬】<br>○報酬<br>・教育委員会委員４人分　2,208,000 円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 教育委員会　教育総務課 | | | 予算書　：Ｐ．221 | |
| 事業名 | 9　款　1　項　1　目　教育委員会諸費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 199,000 | 0 | 0 | 0 | 199,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 199,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 教育委員の出張に係る経費<br>教育委員会定例表彰式に係る経費<br>教育委員会連絡協議会負担金 | | | | |
| 事業内容 | ☆増減なし☆<br><br>【教育委員の出張に係る予算】<br>○旅費<br>・費用弁償　印教連定期総会（成田市）電車賃　3,360 円<br>（予算計上額　4千円）<br><br>【定例表彰式に係る予算】<br>○需用費<br>・消耗品費　教育委員会定例表彰受賞者用記念品等　41,745 円<br>・印刷製本費　定例表彰式記念写真代　36,300 円<br>計　78,045 円<br>（予算計上額　79千円）<br><br>【負担金等の予算】<br>○負担金<br>・印旛地区教育委員会連絡協議会負担金　95,920 円<br>・印旛地区教育委員会連絡協議会研修視察負担金　20,000 円<br>計　115,920 円<br>（予算計上額　116千円） | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 教育委員会　教育総務課 | | | 予算書　：Ｐ．222 | |
| 事業名 | 9　款　1　項　2　目　教育委員会事務局諸費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 710,000 | 0 | 0 | 0 | 710,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 602,000 | 増減額 | 108,000 | 増減率 | 17.9 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 教育委員会の運営等に係る経費 | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由☆<br>車両購入による経費等（ガソリン代、法定点検）の増<br><br>【教育長に係る交際費、出張旅費等の予算】<br>○旅費<br>・特別旅費　千葉県都市教育長協議会総会（千葉市）他　6,960 円<br>（予算計上額　7千円）<br>○交際費<br>・教育長交際費　70,000 円<br><br>【教育委員会の運営等に係る予算】<br>○報償費<br>・事務事業外部評価謝礼　8,000 円<br>地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づく、教育委員会の点検及び評価の外部評価謝礼（２名分）<br><br>○需用費<br>・消耗品費　雑誌図書購読料、事務用消耗品等　188,100 円<br>・燃料費　公用車ガソリン代　135,271 円<br>・修繕料　公用車法定点検料　50,000 円<br>小計　373,371 円<br>（予算計上額　375千円） | | | | |

| | |
|---|---|
| 事 業 内 容 | ○負担金補助及び交付金<br>＜負担金＞<br>・千葉県都市教育長協議会負担金　40,000 円<br>・千葉県公立学校施設整備期成会負担金　12,000 円<br>・千葉県都市教育長協議会情報交換会負担金　8,000 円<br>・印旛地区教育委員会連絡協議会研修視察負担金　5,000 円<br>・関東地区都市教育長協議会総会負担金　33,200 円<br>・関東甲信越静市町村教育委員会連合会総会負担金　3,000 円<br>小計　101,200 円<br>＜補助金＞<br>・県立佐倉東高等学校定時制教育振興会補助金　148,000 円<br>（予算計上額　250千円） |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 教育委員会　学校教育課 | | | | 予算書　：Ｐ．223 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | 9　款　1　項　3　目　教育指導諸費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 3,614,000 | 0 | 0 | 0 | 3,614,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 4,004,000 | 増減額 | △ 390,000 | 増減率 | △ 9.7 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | ○ | | |

**事業目的**

充実した学校生活や学習支援を実現し、より開かれた園や学校づくりを推進していくために、個々の教育的なニーズに対応し適切な支援を行うことのできる人員を確保し、学校全体の教育課題を解決する。

**事業内容**

☆増額理由☆　児童生徒の人数減による経費の減。

○報酬　・就学区域審議会委員報酬　10人分　101,000円

○報償費　・心身障害児童生徒就学指導委員(医師)報償　84,000円
・学校評議員報償5人＊12校　240,000円
計　324,000円

○旅費　・学校用務員事務連絡　3人分　135,864円
（予算計上額　136千円）

○需用費　・消耗品費
小中学校卒業記念品　185,680円
校務用パソコン等インク代　171,930円
交通安全対策用消耗品(自転車登下校用ﾍﾙﾒｯﾄ、登下校用横断旗、ﾗﾝﾄﾞｾﾙｶﾊﾞｰ、防犯ブザー）他　1,124,310円
小計　1,481,920円
・燃料費　公用車ガソリン代（3台分）　64,304円
・印刷製本費　情操展賞状印刷　61,380円
・修繕料　公用車修繕料（3台分）　89,000円
計　1,696,604円
（予算計上額　1,698千円）

| | |
|---|---|
| 事　業　内　容 | ○役務費　　・通信運搬費<br>就学時健診案内・小中学校入学通知書郵送料　66,220円<br>（予算計上額　67千円）<br>○負担金補助及び交付金<br>・負担金<br>千葉県小中学校体育連盟印旛支部負担金　385,000円<br>印旛地区教育研究会負担金　226,000円<br>印旛特別支援教育研究連盟負担金　45,154円<br>小中学校校長会負担金　379,952円<br>小中学校教頭会負担金　221,200円<br>千葉県特別支援教育研究連盟負担金　28,300円<br>計1,285,606円<br>（予算計上額　1,288千円） |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 教育委員会　学校教育課 | | | 予算書　：Ｐ．224 | |
| 事業名 | ９　款　１　項　３　目　外国語指導助手事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 44,000,000 | 0 | 0 | 0 | 44,000,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 41,229,000 | 増減額 | 2,771,000 | 増減率 | 6.7 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 外国人講師による英語指導。ネイティブな英語を取り入れ、より国際理解教育を進め、コミュニケーション能力の向上(特に話す、聞く)と異文化理解を深める。また、英語教育におけるコンサルティングにもなっていただき、児童生徒の英語力の向上に繋げる。<br>市内各幼稚園、保育園の行事への派遣を行う。 | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由☆　人件費の増額による増。<br><br>○役務費　・手数料<br>外国語指導助手派遣手数料【債務負担行為】<br>44,000,000円<br>市内各小中学校への外国語指導助手(ＡＬＴ)の派遣<br>令和３年４月から令和６年３月まで（３年間）<br>令和３年度　９名<br>令和４年度　９名<br>令和５年度　９名 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 教育委員会　学校教育課 | | | | 予算書　：Ｐ．224 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | 9　款　1　項　3　目　教育支援センター管理運営費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 1,128,000 | 750,000 | 0 | 0 | 378,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 515,000 | 増減額 | 613,000 | 増減率 | 119.0 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

**事業目的**

学校に登校できなくなった児童生徒の居場所を作り、心を安定させ、学校に復帰させるために適応指導教室を設置し、学習支援や教育相談活動を行う。

学校に関する様々な悩みを抱えている児童生徒及び保護者に対して、個別相談（カウンセリング）の対応を行い、相談体制の充実を図る。

登校児童生徒の居場所を確保するとともに、学習支援やスキル学習、教育相談活動を行うとともに、学校と連携し児童生徒の成長を支援する。

☆増額理由☆　支援センター警備委託業務及び備品購入費計上による増。

| | | | |
|---|---|---|---|
| ○報償費 | ・指導助言、ボランティア謝礼 | | 50,000円 |
| | ・学習支援者謝礼 | | 12,500円 |
| | | 計 | 62,500円 |
| | | （予算計上額 | 63千円） |
| ○需用費 | ・消耗品費 | 教材費他 | 47,000円 |
| | ・光熱水費 | 電気代・水道代・ガス代 | 184,994円 |
| | ・修繕料 | 施設維持修繕費 | 10,000円 |
| | | 計 | 241,994円 |
| | | （予算計上額 | 242千円） |
| ○役務費 | ・通信運搬費 | プロバイダー料金他 | 124,255円 |
| | ・手数料 | 集中浄化槽汚水管理手数料 | 66,000円 |
| | | 計 | 190,255円 |
| | | （予算計上額 | 191千円） |
| ○委託料 | ・支援センター警備業務 | | 132,000円 |
| ○備品購入費 | ・防炎カーテン一式他 | | 499,070円 |
| | | （予算計上額 | 500千円） |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 教育委員会　学校教育課 | | | 予算書　：Ｐ．225 | |
| 事業名 | ９　款　１　項　３　目　教育センター運営費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 1,591,000 | 0 | 0 | 0 | 1,591,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 1,353,000 | 増減額 | 238,000 | 増減率 | 17.6 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 教職員の指導力及び資質を向上させ、たくましく生きる力を持った園児・児童生徒の育成に努める。<br>学級運営、学年主任、教務主任、学校人権教育、教育相談、特別支援教育、小学校英語、ＧＩＧＡスクール構想に伴うＩＣＴ活用等の領域について研修会を実施する。<br>また、教務主任優良校研修視察、八街市教育講演会を実施する。 | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由☆　学校用の校務用パソコンの契約期間に合わせたことによる支払期間短縮に伴う増。<br><br>○報償費　・教育センター活動用講師謝礼　50,000円<br><br>○需用費　・消耗品費<br>教育講演会、辞令交付式等に係る消耗品費　155,848円<br>（予算計上額　156千円）<br><br>○役務費　・通信運搬費<br>電話回線利用料　363,600円<br>学校ホームページクラウドサービス利用料(16施設)<br>185,280円<br>計　548,880円<br>（予算計上額　550千円）<br><br>○使用料及び賃借料<br>・校務用コンピュータ賃借料(保守含む)【債務負担行為】<br>令和２年９月から令和７年１月まで　834,240円<br>（予算計上額　835千円） | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 教育委員会　学校教育課 | | | 予算書　：Ｐ．225 | |
| 事業名 | 9　款　1　項　3　目　育て八街っ子推進事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 290,000 | 0 | 0 | 0 | 290,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 291,000 | 増減額 | △ 1,000 | 増減率 △ 0.3 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 園児・児童生徒の生活の安定と健全育成を目指して、八街市における連携教育のあり方について研究実践する。<br>本市の教育施策の要である、幼小中高連携教育を円滑に進めるため、各学校区の特色に応じた活動を支援し、職員が共同実践できるように資料を作成する。 | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由☆　バス借上料の減。<br><br>○印刷製本費　・幼小中高連携リーフレット　70,400円<br>（予算計上額　71千円）<br><br>○使用料及び賃借料　・自動車借上料<br>学区内交流バス借上料　219,000円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 教育委員会　教育総務課 | | | 予算書　：Ｐ．226 | |
| 事業名 | 9　款　2　項　1　目　小学校施設整備事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 75,288,000 | 0 | 46,600,000 | 11,200,000 | 17,488,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 25,613,000 | 増減額 | 49,675,000 | 増減率 | 193.9 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 小学校施設の維持管理のための改修工事等を適切に実施し、良好な学校生活の維持を図る。 | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由☆　交進小学校浄化槽改修工事、八街東小学校校舎屋上防水改修工事等を計上したことによる増額。<br><br>○委託料<br>・交進小学校浄化槽改修工事監理業務　1,268,000 円<br>・笹引小学校浄化槽改修工事設計業務　1,690,000 円<br>計　2,958,000 円<br>○工事請負費<br>・小学校９校の施設維持管理工事費　6,000,000 円<br>・実住小学校高置水槽更新工事　8,844,000 円<br>・八街東小学校校舎屋上防水改修工事　14,740,000 円<br>・交進小学校浄化槽改修工事　29,744,000 円<br>・交進小学校高置水槽更新工事　6,798,000 円<br>・笹引小学校校舎屋上防水改修工事　2,387,000 円<br>・川上小学校配膳室空調機設置工事　2,035,000 円<br>・スクールゾーン路面標示整備工事　1,782,000 円<br>計 72,330,000 円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 教育委員会　教育総務課 | | | 予算書　：Ｐ．227 | |
| 事業名 | 9　款　2　項　1　目　小学校管理諸費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 65,501,000 | 0 | 0 | 0 | 65,501,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 69,800,000 | 増減額 | △ 4,299,000 | 増減率 △ 6.2 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 学校の管理運営に係る事務的経費、光熱水費、電話料等の経費 | | | | |

**事業内容**

☆減額理由☆

主に各学校のLED照明変更に伴う電気代の減及び需用費(消耗品費)のマイナスシーリングによる減

【会計年度任用職員（小学校用務員６名）に係る予算】

○旅費

・普通旅費　学校と市教委間の文書送受に係る旅費　181,152 円

（予算計上額　182千円）

【小学校９校分の管理運営に係る予算】

○需用費

| | | |
|---|---|---|
| ・消耗品費 | コピー用紙代 | 1,640,000 円 |
| | 学校管理運営に必要な事務用消耗品 | 8,797,000 円 |
| ・燃料費 | 灯油、ガソリン代 | 245,000 円 |
| ・印刷製本費 | 学校要覧、封筒印刷代 | 462,000 円 |
| ・光熱水費 | 上下水道、電気、ガス代 | 43,818,000 円 |
| ・修繕料 | 施設等修繕料 | 2,427,000 円 |
| | 計 | 57,389,000 円 |

○役務費

| | | |
|---|---|---|
| ・通信運搬費 | 電話代 | 3,315,000 円 |
| | 切手、はがき代 | 244,000 円 |
| ・手数料 | 植木剪定、楽器調整、ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ代等 | 1,221,000 円 |
| | 計 | 4,780,000 円 |

| | |
|---|---|
| 事 業 内 容 | ○使用料及び賃借料<br>・自動車借上料　救急用タクシー借り上げ代　81,000 円<br>・放送受信料　ＮＨＫ受信料　130,905 円<br>・複写機賃借料　コピー機リース料　2,785,000 円<br>計　2,996,905 円<br>（予算計上額　2,997千円）<br>○原材料費<br>・小学校グラウンド整備用砂　153,000 円 |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 教育委員会　教育総務課 | | | 予算書　：Ｐ．227 | |
| 事業名 | 9　款　2　項　1　目　小学校施設維持管理費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 45,733,000 | 0 | 0 | 0 | 45,733,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 36,135,000 | 増減額 | 9,598,000 | 増減率 | 26.6 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 小学校施設の維持管理を適正の行い、良好な学校生活の維持を図る。 | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由☆　空調保守点検業務、LED照明賃借料を計上したことによる増額。<br>○需要費<br>・消耗品費　小学校９校の消耗品　533,000 円<br>・修繕料　施設維持管理等の修繕　5,400,000 円<br>計　5,933,000 円<br><br>○役務費　・手数料　法令に伴う各種検査等　464,000 円<br><br>○委託料　施設の管理委託等　27,894,000 円<br>委託業務は、校舎機械警備、浄化槽維持管理業務、貯水槽維持管理業務、電気工作物保安管理業務、給食用リフトの保守点検業務、消防設備保守点検業務、プール循環浄化ろ過装置保守点検業務、樹木害虫駆除業務、空調保守点検業務、特殊建築物定期調査業務、乗用エレベーターの保守点検業務、樹木伐採業務、遊具点検業務である。<br><br>○使用料及び賃借料　8,059,000 円<br>・LED照明、消化器、AED、ﾄｲﾚ洗浄・静菌ｼｽﾃﾑに係る賃借料<br><br>○備品購入費　・一般管理備品の購入費　3,383,000 円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 教育委員会　学校教育課 | | | | 予算書　：Ｐ．229 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | 9　款　2　項　2　目　小学校教育振興費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 151,961,000 | 194,000 | 0 | 12,902,000 | 138,865,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 130,665,000 | 増減額 | 21,296,000 | 増減率 | 16.3 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

**事業目的**

地域の教育力を取り入れ、児童の興味関心を高めるとともに新しい学習内容に適応した教材・図書等を供与し、児童の教育環境を充実する。

**事業内容**

☆増額理由☆　ＧＩＧＡスクールに伴うＧＩＧＡネットワーク保守業務及び授業目的公衆送信補償金等の増。

○報償費　・講師等謝礼

| | |
|---|---|
| 校内研究会講師謝礼 | 138,000円 |
| ゲストティーチャー謝礼 | 239,000円 |
| 計 | 377,000円 |

○需用費　・消耗品費

| | |
|---|---|
| 標準学力テスト用紙他 | 1,808,754円 |
| 各小学校用消耗品費 | 2,909,116円 |
| ・印刷製本費 | |
| 社会科副読本 | 2,376,000円 |
| 通知表・補助簿・卒業証書・賞状・健康カード | 449,000円 |
| 計 | 7,542,870円 |
| （予算計上額 | 7,546千円） |

○役務費　・通信運搬費

| | |
|---|---|
| インターネット回線使用料他 | 993,351円 |
| 印旛郡市音楽発表会楽器運搬費 | 33,880円 |
| 計 | 1,027,231円 |
| （予算計上額 | 1,028千円） |

○委託料　・教育用コンピュータ保守業務
教育用コンピュータ（タブレット賃借・ＩＣＴ支援員）

| | |
|---|---|
| 事　業　内　容 | 平成29年度債務負担行為(平成29年8月から令和4年7月)<br>【実住・笹引・二州・沖分校・川上・八街北】<br>19,162,428円<br>教育用コンピュータ（保守）<br>令和元年度債務負担行為(令和2年4月から令和4年7月)<br>【実住・笹引・二州・沖分校・川上・八街北】<br>4,672,800円<br>教育用コンピュータ(ﾀﾌﾞﾚｯﾄ賃借・ICT支援員)保守含む<br>令和元年度債務負担行為(令和元年8月から令和6年7月)<br>【朝陽・交進・八街東】<br>20,525,520円<br>・ＧＩＧＡネットワーク保守業務　19,894,160円<br>計　64,254,908円<br>（予算計上額　64,256千円）<br>〇使用料及び賃借料<br>・校務用コンピュータ賃借料<br>小学校9校分校務用コンピュータ賃借料（サーバー、校内ＬＡＮ、ノートパソコン、プリンタ他）保守含む<br>平成30年度債務負担行為(平成31年2月から令和6年1月)<br>67,503,552円<br>・自動車借上料<br>各種大会、市内見学等の児童送迎用バス借上料<br>5,729,400円<br>・教育用コンピュータ賃借料<br>教育用コンピュータサーバー賃借料<br>平成27年度債務負担行為(平成27年9月から令和4年3月)<br>【実住・笹引・二州・沖分校・川上・八街北】<br>505,560円<br>図書室用コンピュータ賃借料<br>小学校9校分学校図書室システム賃借料　1,558,980円<br>・授業目的公衆送信補償金　314,160円<br>計75,611,652円<br>（予算計上額　75,614千円） |

| | |
|---|---|
| 事 業 内 容 | ○備品購入費<br>・児童用図書、研究用図書他　3,091,000円<br><br>○負担金補助及び交付金<br>・負担金<br>全国公立学校難聴・言語障害教育研究協議会負担金他<br>49,000円 |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 教育委員会　学校教育課 | | | 予算書　：Ｐ．230 | |
| 事業名 | 9　款　2　項　2　目　小学校教材備品等購入費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 1,539,000 | 0 | 0 | 0 | 1,539,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 1,539,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 地域の教育力を取り入れ、児童の興味関心を高めるとともに、新しい学習内容に適応した教材、図書等を供与する。<br>国で定める新学習指導要領に基づき、各小学校で整備計画を立て、優先順位の高い順から指導内容に合わせて教材の整備をする。 | | | | |
| 事業内容 | ○備品購入費　・一般教材備品　1,538,100円<br>（予算計上額　1,539千円） | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 教育委員会　学校教育課 | | | 予算書　：Ｐ．230 | |
| 事業名 | 9　款　2　項　2　目　小学校理科教育振興用備品購入費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 1,017,000 | 495,000 | 0 | 0 | 522,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 1,017,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 強化指導上必要な備品を整備することにより、学校教育の充実を図る。<br>また、国で定める新学習指導要領に基づき、各小学校で整備計画を立て、優先順位の高い順から指導内容に合わせて教材の整備をする。 | | | | |
| 事業内容 | ○備品購入費　・理科教育振興用備品　1,017,000円<br>（予算計上額　1,017千円） | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 教育委員会　学校教育課 | | | | 予算書　：Ｐ．230 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | 9　款　2　項　2　目　小学校児童援助奨励費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 22,289,000 | 3,240,000 | 0 | 0 | 19,049,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 20,352,000 | 増減額 | 1,937,000 | 増減率 | 9.5％ |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

**事業目的**

経済的理由により、就学が困難と認められる児童に必要な教育を受けさせるため援助する。

障害のある児童の就学における経済的負担を保護者の負担能力に応じて負担し、特別支援教育の普及奨励を図る。

**事業内容**

☆増額理由☆　国の援助費の改定による増。

○扶助費

・要保護・準要保護児童就学援助費　16,024,155円

給食費　4,430円＊191人＊11ヶ月

学用品費　11,630円＊191人

入学準備費(新入学用品費)　51,060円＊30人

通学用品費(2年生以上)　2,270円＊161人

校外活動費（泊なし5年生以外）1,600円＊160人

校外活動費（泊あり）　3,690円＊31人

修学旅行費　21,890円＊(準要保護33人＋要保護10人)

医療費　7,835円

ＰＴＡ会費　3,450円＊191人

クラブ活動費　2,760円＊93人

卒業アルバム代　11,000円＊33人

・特別支援教育就学奨励費　6,263,115円

給食費　4,430円＊1/2＊168人＊11ヶ月

学用品費　11,630円＊1/2＊168人

新入学用品費(1年生)　51,060円＊1/2＊20人

校外活動費（泊なし）　1,600円＊1/2＊168人

校外活動費（泊あり）　3,690円＊1/2＊30人

修学旅行費　21,890円＊1/2＊45人

計　22,287,270円

（予算計上額　22,289千円）

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 教育委員会　教育総務課 | | | 予算書　：Ｐ．231 | |
| 事業名 | 9　款　3　項　1　目　中学校施設整備事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 20,489,000 | 0 | 12,300,000 | 0 | 8,189,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 11,920,000 | 増減額 | 8,569,000 | 増減率 | 71.9 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 中学校施設の維持管理のための改修工事等を適正に実施し、良好な学校生活の維持を図る。 | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由☆　八街中学校駐輪場改修工事、八街北中学校プールサイド改修工事を計上したことによる増額。<br><br>○工事請負費<br>・中学校４校の施設維持管理工事費　4,000,000 円<br>・八街中学校駐輪場改修工事　8,580,000 円<br>・八街北中学校プールサイド改修工事　7,909,000 円<br>計 20,489,000 円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 教育委員会　教育総務課 | | | | 予算書　：Ｐ．231 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | 9　款　3　項　1　目　中学校管理諸費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 44,761,000 | 0 | 0 | 0 | 44,761,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 49,998,000 | 増減額 | △ 5,237,000 | 増減率 | △ 10.5 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

**事業目的**

学校の管理運営に係る事務的経費、光熱水費、電話料等の経費

**事業内容**

☆減額理由☆

主に各学校のLED照明変更に伴う電気代の減及び需用費(消耗品費)のマイナスシーリングによる減

【会計年度任用職員（中学校用務員３名）に係る予算】

○旅費

・普通旅費　学校と市教委間の文書送受に係る旅費　81,696 円

（予算計上額　82千円）

【中学校４校分の管理運営に係る予算】

○需用費

| | | |
|---|---|---|
| ・消耗品費 | コピー用紙代 | 1,590,000 円 |
| | 学校管理運営に必要な事務用消耗品 | 5,879,000 円 |
| ・燃料費 | 灯油、ガソリン代 | 366,000 円 |
| ・印刷製本費 | 学校要覧、封筒印刷代 | 457,000 円 |
| ・光熱水費 | 上下水道、電気、ガス代 | 30,067,000 円 |
| ・修繕料 | 施設等修繕料 | 2,357,000 円 |
| | 計 | 40,716,000 円 |

○役務費

| | | |
|---|---|---|
| ・通信運搬費 | 電話代 | 1,548,000 円 |
| | 切手、はがき代 | 152,000 円 |
| ・手数料 | 植木剪定、楽器調整、ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ代等 | 694,000 円 |
| | 計 | 2,394,000 円 |

| | |
|---|---|
| 事 業 内 容 | ○使用料及び賃借料<br>・自動車借上料　救急用タクシー借り上げ代　80,000 円<br>・放送受信料　ＮＨＫ受信料　58,180 円<br>・複写機賃借料　コピー機リース料　1,270,000 円<br>計　1,408,180 円<br>（予算計上額　1,409千円）<br>○原材料費<br>・中学校グラウンド整備用砂　160,000 円 |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 教育委員会　教育総務課 | | | 予算書　：Ｐ．232 | |
| 事業名 | 9　款　3　項　1　目　中学校施設維持管理費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 21,883,000 | 0 | 0 | 0 | 21,883,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 16,246,000 | 増減額 | 5,637,000 | 増減率 | 34.7 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 中学校施設の維持管理を適正に行い、良好な学校生活の維持を図る。 | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由☆　空調保守点検業務、LED照明賃借料を計上したことによる増額。<br>○需要費<br>・消耗品費　中学校４校の消耗品　84,000 円<br>・修繕料　施設維持管理等の修繕　4,500,000 円<br>計　4,584,000 円<br><br>○役務費　・手数料　法令に伴う各種検査等　65,000 円<br><br>○委託料　施設の管理委託等　13,341,000 円<br>委託業務は、校舎機械警備、浄化槽維持管理業務、貯水槽維持管理業務、電気工作物保安管理業務、エレベーター保守点検業務、消防設備保守点検業務、プール循環浄化ろ過装置保守点検業務、樹木害虫駆除業務、空調保守点検業務、特殊建築物定期調査業務、樹木伐採業務、遊具点検業務である。<br><br>○使用料及び賃借料　1,967,000 円<br>・LED照明、消化器、AEDに係る賃借料<br><br>○原材料費　・施設維持管理用資材　195,000 円<br><br>○備品購入費　・一般管理備品の購入費　1,731,000 円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 教育委員会　学校教育課 | | | 予算書　：Ｐ．233 | |
| 事業名 | 9　款　3　項　2　目　中学校教育振興費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 77,730,000 | 0 | 0 | 7,043,000 | 70,687,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 73,113,000 | 増減額 | 4,617,000 | 増減率 | 6.3 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 地域の教育力を取り入れ、生徒の興味関心を高めるとともに新しい学習内容に適応した教材・図書等を供与し、生徒の教育環境を充実する。 | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由☆　ＧＩＧＡスクールに伴うＧＩＧＡネットワーク保守業務及び授業目的公衆送信保証金等の増。<br>○報償費　・講師謝礼<br>校内研究会講師謝礼　90,000円<br>ゲストティーチャー謝礼　70,000円<br>計　160,000円<br><br>○需用費　・消耗品費<br>標準学力テスト用紙等　1,281,780円<br>各中学校用消耗品費　4,132,693円<br>・印刷製本費<br>通知表・補助簿・卒業証書・賞状・健康カード　453,000円<br>計　5,867,473円<br>（予算計上額　5,870千円）<br>○役務費　・通信運搬費<br>インターネット回線使用料等　441,490円<br>（予算計上額　442千円）<br><br>○委託料　・教育用コンピュータ保守業務<br>教育用コンピュータ（タブレット賃借・ＩＣＴ支援員）<br>平成29年度債務負担行為（平成29年8月から令和4年7月）<br>【八街北】　4,300,236円 | | | | |

| | |
|---|---|
| 事　業　内　容 | 教育用コンピュータ（保守）<br>令和元年度債務負担行為(令和2年4月から令和4年7月)<br>【八街北】　778,800円<br>教育用コンピュータ(ﾀﾌﾞﾚｯﾄ賃借・ICT支援員)保守含む<br>令和元年度債務負担行為(令和元年8月から令和6年7月)<br>【八街・八街中央・八街南】　20,525,520円<br>・ＧＩＧＡネットワーク保守業務　10,860,080円<br>計　36,464,636円<br>（予算計上額　36,466千円）<br>〇使用料及び賃借料<br>・校務用コンピュータ賃借料<br>中学校4校分校務用コンピュータ賃借料（サーバー、校内ＬＡＮ、ノートパソコン、プリンタ他）保守含む<br>平成30年度債務負担行為(平成31年2月から令和6年1月)<br>30,241,560円<br>・自動車借上料<br>印旛郡市音楽発表会生徒送迎用バス借上料他<br>216,400円<br>図書室用コンピュータ賃借料<br>中学校4校分学校図書室システム賃借料　692,880円<br>・授業目的公衆送信補償金　289,440円<br>計 31,440,280円<br>（予算計上額　31,442千円）<br>〇備品購入費<br>・児童用図書、研究用図書他　2,130,000円<br>〇負担金補助及び交付金<br>・負担金<br>佐倉警察署管内学校警察連絡委員会負担金他<br>20,000円<br>・補助金<br>大会派遣補助・部活動補助　1,200,000円<br>計　1,220,000円 |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 教育委員会　学校教育課 | | | 予算書　：Ｐ．234 | |
| 事業名 | 9　款　3　項　2　目　中学校教材備品等購入費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 1,337,000 | 0 | 0 | 0 | 1,337,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 1,337,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 地域の教育力を取り入れ、生徒の興味関心を高めるとともに、新しい学習内容に適応した教材、図書等を供与する。<br>国で定める新学習指導要領に基づき、各中学校で整備計画を立て、優先順位の高い順から指導内容に合わせて教材の整備をする。 | | | | |
| 事業内容 | ○備品購入費　・一般教材備品　1,336,500円<br>（予算計上額　1,337千円） | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 教育委員会　学校教育課 | | | 予算書　：Ｐ．235 | |
| 事業名 | 9　款　3　項　2　目　中学校理科教育振興用備品購入費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 918,000 | 450,000 | 0 | 0 | 468,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 918,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 強化指導上必要な備品を整備することにより、学校教育の充実を図る。<br>また、国で定める新学習指導要領に基づき、各中学校で整備計画を立て、優先順位の高い順から指導内容に合わせて教材の整備をする。 | | | | |
| 事業内容 | ○備品購入費　・理科教育振興用備品　918,000円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 教育委員会　学校教育課 | | | | 予算書　：Ｐ．235 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | 9　款　3　項　2　目　中学校生徒援助奨励費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 29,747,000 | 3,103,000 | 0 | 0 | 26,644,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 30,421,000 | 増減額 | △ 674,000 | 増減率 | △ 2.2 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

**事業目的**

経済的理由により、就学が困難と認められる生徒に必要な教育を受けさせるため援助する。

障害のある生徒の就学における経済的負担を保護者の負担能力に応じて負担し、特別支援教育の普及奨励を図る。

**事業内容**

☆増額理由☆　就学援助認定者の減。

○扶助費

・要保護・準要保護生徒就学援助費　23,780,570円

給食費　5,060円＊146人＊11ヶ月
学用品費　22,730円＊146人
入学準備費(新入学用品費)　60,000円＊49人
通学用品費(2・3年生)　2,270円＊97人
校外活動費（泊なし3年生以外）　2,310円＊105人
修学旅行費　60,910円＊(準要保護41人＋要保護4人)
医療費　4,280円
生徒会費　5,500円＊146人
ＰＴＡ会費　4,260円＊146人
クラブ活動費　30,150円＊146人
卒業アルバム代　8,800円＊41人

・特別支援教育就学奨励費　5,965,750円

給食費　5,060円＊1/2＊103人＊11ヶ月
学用品費　22,730円＊1/2＊103人
新入学用品費(1年生)　60,000円＊1/2＊32人
校外活動費（泊なし）　2,310円＊1/2＊74人
修学旅行費　60,910円＊1/2＊29人

計　29,746,320円

（予算計上額　29,747千円）

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 教育委員会　教育総務課 | | | 予算書　：Ｐ．235 | |
| 事業名 | 9　款　3　項　3　目　中学校施設改修事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 2,701,000 | 0 | 2,000,000 | 0 | 701,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 154,180,000 | 増減額 | △ 151,479,000 | 増減率 △ 98.2 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 中学校施設の維持管理のための改修工事等を適正に実施し、良好な学校生活の維持を図る。 | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由☆　八街南中学校屋内運動場大規模改修工事が完了したことによる減額。<br><br>○委託料　2,701,000 円<br>・八街北中学校屋内運動場非構造部材耐震改修等工事調査設計業務 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 市民部　子育て支援課 | | | | 予算書　：Ｐ．236 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | 9　款　4　項　1　目　私立幼稚園運営費補助事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 1,695,000 | 0 | 0 | 0 | 1,695,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 2,079,000 | 増減額 | △ 384,000 | 増減率 | △ 18.5 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

**事業目的**

私立幼稚園の運営費の一部を補助することにより私立幼稚園の健全な運営と保護者の費用負担の軽減を図り、幼児教育の振興を図ることを目的とする。

**事業内容**

☆減額理由 ☆　八街泉幼稚園が認定こども園に移行したことによる減額

**○　負担金補助及び交付金　　（予算計上額）　　1,695,000円**

・私立幼稚園運営費補助金

算出基礎　100,000円×クラス数＋（2,400円×児童数）

八街文化幼稚園　（　100人　）

100,000円 ×　7cl　＋（ 2,400円 × 100人 ）

940,000円

八街すずらん幼稚園　（　106人　）

100,000円 ×　5cl　＋（ 2,400円 × 106人 ）

754,400円

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 教育委員会　教育総務課 | | | 予算書　：Ｐ．236 | |
| 事業名 | 9　款　4　項　1　目　幼稚園施設整備事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 3,278,000 | 0 | 2,400,000 | 0 | 878,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 0 | 増減額 | 3,278,000 | 増減率 | 皆増 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 幼稚園施設の維持管理のための改修工事等を適正に実施し、良好な幼稚園生活の維持を図る。 | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由☆　朝陽幼稚園屋根改修工事を計上したことによる増額。<br><br>○工事請負費<br>・朝陽幼稚園屋根改修工事　3,278 円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 市民部　子育て支援課 | | | | 予算書　：Ｐ．　236 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | 9　款　4　項　1　目　子育てのための施設等利用給付事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 68,367,000 | 51,221,000 | 0 | 0 | 17,146,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 82,863,000 | 増減額 | △ 14,496,000 | 増減率 | △ 17.5 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

**事業目的**

幼児教育の重要性を鑑み、幼児期の教育及び保育等を行う施設等の利用に係る子育て世帯の経済的負担の軽減を図ることを目的とする。

**事業内容**

☆減額理由 ☆　私立幼稚園の預かり保育事業を民生費へ移行したため
及び八街泉幼稚園の認定こども園への移行に伴う減額

**○ 負担金補助金及び交付金　（予算計上額）　68,367,000円**

・未移行幼稚園利用費　（市内2園・市外３園）
67,719,000円

・実費徴収に係る補足給付事業
給付費　4,500円 × 対象者見込数　12人　×　12ヶ月
＝　648,000円

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 教育委員会　教育総務課 | | | 予算書　：Ｐ．236 | |
| 事業名 | 9　款　4　項　1　目　幼稚園諸費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 6,689,000 | 0 | 0 | 0 | 6,689,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 7,195,000 | 増減額 | △ 506,000 | 増減率 △ 7.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に〇を記入してください。 | |
| | | | 〇 | | |
| 事業目的 | 幼稚園の管理運営に係る事務的経費、光熱水費、電話料等の経費 | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由☆<br>主に各園のLED照明変更に伴う電気代の減及び需用費(消耗品費)のマイナスシーリングによる減<br><br>【幼稚園３園分の管理運営に係る予算】<br>〇報償費<br>・学校評議員報償　48,000 円<br><br>〇旅費<br>・普通旅費　幼稚園と市教委間の文書送受に係る旅費　26,640 円<br>・特別旅費　各種研修会等に係る旅費　128,789 円<br>計　155,429 円<br>（予算計上額　157千円）<br><br>〇需用費<br>・消耗品費　幼稚園管理運営に必要な事務消耗品　1,095,930 円<br>・印刷製本費　修了証書印刷代　65,000 円<br>・光熱水費　上下水道、電気、ガス代　3,924,142 円<br>・修繕料　施設等修繕料　381,000 円<br>計　5,466,072 円<br>（予算計上額　5,468千円） | | | | |

| | |
|---|---|
| 事　業　内　容 | ○役務費<br>・通信運搬費　　電話代　　575,000 円<br>・手数料　　植木剪定、楽器調整、ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ代等　　102,000 円<br>計　677,000 円<br><br>○使用料及び賃借料<br>・自動車借上料　　救急用タクシー借り上げ代　　4,500 円<br>・複写機賃借料　　コピー機リース料　　248,055 円<br>計　252,555 円<br>（予算計上額　254千円）<br><br>○原材料費<br>・園庭整備用砂　　35,000 円<br><br>○負担金補助及び交付金<br>・千葉県国公立幼稚園・こども園協会負担金　　49,530 円<br>（予算計上額　50千円） |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 教育委員会　教育総務課 | | | | 予算書　：Ｐ．237 | |
| 事業名 | 9　款　4　項　1　目　幼稚園施設維持管理費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 5,883,000 | 0 | 0 | 0 | 5,883,000 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 5,442,000 | 増減額 | 441,000 | 増減率 | 8.1 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | | ○ | | | |
| 事業目的 | 幼稚園施設の維持管理を適正に行い、良好な園生活の維持を図る。 | | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由☆　空調保守点検業務、LED照明賃借料を計上したことによる増額。<br>○需要費<br>・修繕料　施設維持管理等の修繕　1,200,000 円<br>○役務費　・手数料　法令に伴う各種検査等　22,000 円<br>○委託料　施設の管理委託等　2,811,000 円<br>委託業務は、園舎機械警備、浄化槽維持管理業務、貯水槽維持管理業務、消防設備保守点検業務、樹木害虫駆除業務、空調保守点検業務、遊具点検業務、樹木伐採業務である。<br>○使用料及び賃借料　1,361,000 円<br>・第一幼稚園送迎用駐車場、LED照明、消化器、AEDに係る賃借料<br>○備品購入費　・一般管理備品の購入費　489,000 円 | | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 教育委員会　社会教育課 | | | | 予算書　：Ｐ．239 | |
| 事業名 | 9　款　5　項　1　目　社会教育振興費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 2,508,000 | 93,000 | 0 | 0 | 2,415,000 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 2,663,000 | 増減額 | △ 155,000 | 増減率 | △ 5.8 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | | ○ | | | |
| 事業目的 | 市民の学習に対する意欲や関心を高めるため、高齢者学級、家庭教育学級、家庭教育講演会、女性研修会、社会教育振興大会等を開催する。また、家庭教育、学校支援地域本部活動、社会教育関係団体等を支援する。併せて、文化芸術の振興を図るため、市民音楽祭、市民文化祭、芸術作品展等を開催する。 | | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由☆　市民音楽祭オンライン開催検討による参加者送迎用バス借上料、食料費の減額。<br>○報酬　３９３，０００円<br>・社会教育委員　議長 5,500円×6回× 1人　33,000円<br>委員 5,000円×6回×12人　360,000円<br><br>○報償費　２２０，０００円<br>・家庭教育学級講師謝礼　10,000円×15学級　150,000円<br>・輝く女性の研修会講師謝礼　20,000円× 1回　20,000円<br>・市民文化祭展示会審査員謝礼　10,000円× 5人　50,000円<br><br>○旅費　５，０００円<br>・社会教育関係会議等　千葉県総合教育センター<br>電車代（往復）海浜幕張駅　1,540円×3回　4,620円<br><br>○消耗品費　３７７，０００円<br>・社会教育関係図書等　16,120円・市民文化祭用　72,985円<br>・家庭教育学級用　54,395円・市民音楽祭用　4,290円<br>・家庭教育支援用　21,120円・文化芸術作品展示関係　4,950円<br>・社会教育振興大会用　22,726円・社会教育事業用　2,750円<br>計　199,336円<br>・学校支援地域本部活動　140,000円<br>・家庭教育学級（新型コロナウイルス感染症対策分）　36,300円 | | | | | |

| | | |
|---|---|---|
| 事　業　内　容 | ○燃料費 | ７３，０００円 |
| | ・公用車燃料代 | 72,363円 |
| | ○修繕料 | ６８，０００円 |
| | ・公用車（令和１年７月購入）車検代 | 68,000円 |
| | ○通信運搬費 | ６，０００円 |
| | ・社会教育事業返信用切手代　84円×60枚 | 5,040円 |
| | ○手数料 | ３５０，０００円 |
| | ・社会教育振興大会講師派遣手数料 | 250,000円 |
| | ・家庭教育講演会講師派遣手数料 | 100,000円 |
| | ○筆耕翻訳料 | １９７，０００円 |
| | ・社会教育振興大会　手話通訳・要約筆記料 | 74,000円 |
| | ・家庭教育講演会　手話通訳・要約筆記料 | 65,500円 |
| | ・女性研修会　手話通訳・要約筆記料 | 57,000円 |
| | ○保険料 | ２６，０００円 |
| | ・公用車　自賠責保険 | 25,880円 |
| | ○使用料及び賃借料 | ５５，０００円 |
| | ・印旛郡市社会教育振興大会参加者送迎用バス借上料 | 55,000円 |
| | ○負担金及び補助金 | ７２１，０００円 |
| | ・千葉県社会教育振興大会参加者負担金 | 21,000円 |
| | ・印旛郡市社会教育委員連絡協議会負担金 | 24,200円 |
| | ・八街市連合婦人会活動補助金 | 270,000円 |
| | ・八街市ＰＴＡ連絡協議会活動補助金 | 45,000円 |
| | ・八街市文化協会活動補助金 | 360,000円 |
| | ○公課費 | １７，０００円 |
| | ・公用車　自動車重量税 | 16,400円 |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 教育委員会　社会教育課 | | | | 予算書　：Ｐ．240 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | ９　款　５　項　１　目　青少年健全育成費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 4,729,000 | 1,760,000 | 0 | 80,000 | 2,889,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 5,903,000 | 増減額 | △ 1,174,000 | 増減率 | △ 19.9 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

**事業目的**

学習や体験を通じて青少年の健全育成を図ることを目的に、青少年交流会、少年少女のつどい大会、書き初め展、放課後子ども教室、成人式等を開催するとともに、たけのこの里を管理し運営する。

また、子どもたちに対する犯罪を未然に防ぎ、避難場所の確保を図るため、こども１１０番事業を支援する。

**事業内容**

☆減額理由☆　こども１１０番の家表示板がなくなったことによる減額。

| | | |
|---|---|---|
| ○報償費 | | ２，２４６，０００円 |
| ・青少年相談員報償 | 8,500円×40人 | 340,000円 |
| ・新春書き初め展審査員謝礼 | 5,000円× 3人 | 15,000円 |
| ・放課後子ども教室指導員謝礼 | | 1,890,700円 |
| ○消耗品費 | | １，００４，０００円 |
| ・少年少女のつどい大会用 | | 23,000円 |
| ・成人式用 | | 388,110円 |
| ・青少年健全育成用 | | 28,800円 |
| ・こども１１０番の家用 | | 10,450円 |
| ・たけのこの里管理用 | | 18,000円 |
| ・放課後子ども教室用 | | 535,000円 |
| ○燃料費 | | ２，０００円 |
| ・刈り払い機ガソリン代 | | 1,445円 |
| ○光熱水費 | | １６，０００円 |
| ・たけのこの里（井戸ポンプ、防犯灯）電気代 | | 15,750円 |

| | | |
|---|---|---|
| 事　業　内　容 | ○手数料 | ２２，０００円 |
| | ・ピーちゃんナッちゃんインナークリーニング代 | 4,000円 |
| | ・たけのこの里トイレ汲み取り料 | 9,504円 |
| | ・たけのこの里井戸水検査手数料 | 7,700円 |
| | ○筆耕翻訳料 | ４６，０００円 |
| | ・成人式手話通訳料 | 45,600円 |
| | ○保険料 | １８８，０００円 |
| | ・放課後子ども教室保険料 | 88,000円 |
| | ・こども１１０番の家協力世帯保険料 | 100,000円 |
| | ○委託料 | ５３８，０００円 |
| | ・たけのこの里維持管理業務 | 537,260円 |
| | ○使用料及び賃借料 | ８４，０００円 |
| | ・たけのこの里仮設トイレ賃借料 | 83,160円 |
| | ○備品購入費 | ２９，０００円 |
| | ・こども１１０番周知看板 | 28,600円 |
| | ○負担金及び補助金 | ５５４，０００円 |
| | ・印旛郡市子ども会育成連合会負担金 | 23,100円 |
| | ・青少年相談員連絡協議会活動補助金 | 400,000円 |
| | ・子ども会育成連絡協議会活動補助金 | 129,600円 |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 教育委員会　社会教育課 | | | | 予算書　：Ｐ．241 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | ９　款　５　項　１　目　文化財保護費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 3,764,000 | 1,250,000 | 0 | 0 | 2,514,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 3,927,000 | 増減額 | △ 163,000 | 増減率 | △ 4.2 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

**事業目的**

市民憲章“郷土を愛し、文化のかおり高いまち”の実現に向けて、市内に所在する各種文化財の保護と活用を推進する。また、文化財保護法の中で教育委員会に義務付けられている、埋蔵文化財調査を実施する。

**事業内容**

☆減額理由☆

指定文化財等整備業務は複数年度にわたって段階的に実施しており、業務内容(調査・整備等)が年度によって異なるため、当該委託費が令和２年度よりも低額となったことによる。

| | | |
|---|---|---|
| ○報酬 | | ５１，０００円 |
| ・文化財審議会委員 | 委員長5,500円×１人×2回 | 11,000円 |
| | 委員5,000円×4人×2回 | 40,000円 |
| ○報償費 | | ３０，０００円 |
| ・文化財調査時謝礼 | 有識者10,000円×１回 | 10,000円 |
| | ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ等1,000円×20回 | 20,000円 |
| ○旅費 | | ９，０００円 |
| ・旅費(特別)文科省等研修2,680円×3日×1人 | | 8,040円 |
| ○消耗品費 | | ５８，０００円 |
| ・事務用品+文化財保護・管理用消耗品等 | | 58,000円 |
| ○印刷製本費 | | １９，０００円 |
| ・文化財調査写真現像・焼付代 | | 19,000円 |
| ○役務費 | | １０，０００円 |
| ・保険料(文化財ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ保険800円×12人) | | 9,600円 |

| | |
|---|---|
| 事　業　内　容 | ○委託料　３，１６１，０００円<br>・文化財保護周知用立看板設置業務　198,000円<br>・市指定文化財整備委託　201,300円<br>※市指定史跡(柳沢牧野馬土手)除草等業務一式<br>・指定文化財等整備業務(α＋β)　2,761,012円<br>α：御成街道跡発掘調査業務一式　2,442,012円<br>※御成街道跡(未指定箇所)の保存を目的とした学術発掘調査<br>β：史跡除草等業務一式　319,000円<br>※御成街道跡(未指定箇所)発掘調査前の環境整備<br><br>○使用料及び賃借料　２７７，０００円<br>・文化財調査用機械等賃借料　0.4ﾊﾞｯｸﾎｳ84,700円×1回　84,700円<br>0.2ﾊﾞｯｸﾎｳ63,800円×3回　191,400円<br>※H3からの重機賃借回数の年間平均から算出<br><br>○負担金補助及び交付金　１４９，０００円<br>・印旛地区文化財行政担当者連絡協議会負担金　5,000円<br>・八街市指定無形民俗文化財保護事業補助金　144,000円<br>榎戸獅子舞保存会72,000円+文違麦つき踊り保存会72,000円<br>※市指定無形民俗文化財を保持する２団体の活動補助として、補助対象経費の半額(上限80,000円×0.9)を補助。(榎戸獅子舞保存会は、活動休止中であるが活動再開の際に直ちに助成できるようにするため計上) |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　財政課 | | | 予算書　：Ｐ．242 | |
| 事業名 | 9　款　5　項　1　目　青少年育成基金費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 5,000 | 0 | 0 | 5,000 | 0 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 5,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 八街市青少年育成基金の設置、管理及び処分に関する条例第４条の規定により、青少年育成基金を運用して得られる果実を積み立てる。 | | | | |
| 事業内容 | ○積立金<br>◆青少年育成基金積立金　9,982千円×0.05％＝4,991円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 教育委員会　中央公民館 | | | | 予算書　：Ｐ．243 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | 9　款　5　項　2　目　中央公民館管理運営費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 19,627,000 | 0 | 0 | 1,819,000 | 17,808,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 21,405,000 | 増減額 | △ 1,778,000 | 増減率 | △ 8.3 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

**事業目的**

学術及び文化に関する各種講座、イベント等の事業を行い、市民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与する。

**事業内容**

☆減額理由☆　バス賃借料（使用料及び賃借料）等事業内容見直しによる減額。

○報酬　・公民館運営審議会委員（非常勤特別職）　131,000円
○報償費・講師謝礼　主催学習講座講師謝礼　800,000円
○旅費　・特別旅費　初任者研修　5,900円
（予算計上額6千円）

○需用費　・消耗品費　消毒液・清掃用具・蛍光灯他　551,320円
・燃料費　公用車ガソリン代　42,548円
・印刷製本費　使用許可申請書印刷他　106,700円
・光熱水費　上下水道・電気・ガス代　5,646,912円
・修繕料　施設管理用修繕他　1,549,500円
計　7,896,980円
（予算計上額7,899千円）

○役務費　・通信運搬費　財務会計に伴う通信費他　297,484円
・手数料　防災用井戸水質検査他　29,700円
・保険料　公民館総合補償制度他　109,880円
計　437,064円
（予算計上額439千円）

○委託料　・清掃業務　日常清掃・定期清掃　3,951,058円
・警備業務　館内機械警備　191,400円
・貯水槽維持管理業務　139,040円
・電気工作物保安管理業務　178,750円

| | | | |
|---|---|---|---|
| 事　業　内　容 | | ・消防設備保守点検業務 | 206,800円 |
| | | ・空調設備等保守点検業務 | 495,000円 |
| | | ・エレベーター保守点検業務 | 495,000円 |
| | | ・舞台機構照明機器保守点検業務 | 346,500円 |
| | | ・グランドピアノ保守点検業務 | 59,730円 |
| | | ・庭園管理業務 | 330,000円 |
| | | ・印刷機保守点検業務 | 46,200円 |
| | | ・夜間管理業務 | 2,242,384円 |
| | | ・特殊建築物定期調査業務 | 198,000円 |
| | | ・自動ドア保守点検業務 | 44,000円 |
| | | 計 | 8,923,862円 |
| | | | (予算計上額8,929千円) |
| | ○使用料及び賃借料 | ・清掃用具賃借料 | 220,220円 |
| | | ・複写機賃借料 | 213,293円 |
| | | ・放送受信料（NHK） | 14,205円 |
| | | ・ﾄｲﾚ洗浄、静菌ｼｽﾃﾑ賃借料 | 390,720円 |
| | | ・ﾊﾞｽ賃借料 | 110,000円 |
| | | ・消火器賃借料 | 36,126円 |
| | | 計 | 984,564円 |
| | | | (予算計上額988千円) |
| | ○備品購入費 | ・管理運営用備品 | 384,750円 |
| | | | (予算計上額385千円) |
| | ○負担金補助及び交付金 | ・千葉県公民館連絡協議会負担金 | 25,000円 |
| | | ・千葉県公民館研究大会負担金 | 7,500円 |
| | | 計 | 32,500円 |
| | | | (予算計上額33千円) |
| | ○公課費 | ・自動車重量税 | 16,400円 |
| | | | (予算計上額17千円) |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 教育委員会　中央公民館 | | | 予算書　：Ｐ．245 | |
| 事業名 | 9　款　5　項　2　目　中央公民館整備事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 29,901,000 | 0 | 26,800,000 | 0 | 3,101,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 33,008,000 | 増減額 | △ 3,107,000 | 増減率 △ 9.4 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | ○ | | | | |
| 事業目的 | 社会教育・生涯学習の拠点施設として重要な役割を果たしている中央公民館を、市民の方々が安全に安心して利用できるようにするため、施設の計画的な改修を行う。 | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由☆　前年度に実施した自動火災報知設備更新工事等が完了したことによる減額。<br><br>○委託料　・中・南棟他照明設備改修工事設計業務　3,170,200円<br>・大会議室棟照明設備改修工事監理業務　1,562,000円<br>計　4,732,200円<br>（予算計上額4,733千円）<br>○工事請負費　・大会議室棟照明設備改修工事　25,168,000円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 教育委員会　図書館 | | | | 予算書　：Ｐ．246 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | 9　款　5　項　3　目　図書館管理運営費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 36,500,000 | 0 | 0 | 3,315,000 | 33,185,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 34,250,000 | 増減額 | 2,250,000 | 増減率 | 6.6％ |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

**事業目的**

・市民に役立つ情報を発信し、知的財産を次世代に伝えるために蔵書を充実し資料提供に努める。

**事業内容**

☆増額理由☆

新型コロナウイルス感染症対策用消耗品費の新設及び図書館システムを更新したことによる賃借料の増等による。

| | | |
|---|---|---|
| ○報酬 | ・図書館協議会　委員8名年2回開催 | 61,000円 |
| ○報償費 | ・夏休み子ども科学講座等 | 51,000円 |
| ○旅費 | | 20,120円 |
| ○需用費 | | |
| | ・消耗品費　事務用・新聞・雑誌購入等 | 1,970,809円 |
| | ・新型コロナウイルス感染症対策用消耗品 | 150,000円 |
| | ・燃料費　公用車・移動図書館 | 119,285円 |
| | ・印刷製本費　図書館カレンダー等 | 84,700円 |
| | ・光熱水費　電気代・上下水道 | 5,261,386円 |
| | ・修繕料　施設修繕・公用車車検代等 | 188,000円 |
| | 計 | 7,774,180円 |
| | （予算計上額 | 7,777千円） |
| ○役務費 | | |
| | ・通信運搬費　電話使用料等 | 817,736円 |
| | ・手数料　クリーニング代 | 1,000円 |

| | |
|---|---|
| 事　業　内　容 | ・保険料　　公用車自賠責保険料　15,050円<br>計　833,786円<br>（予算計上額　835千円）<br><br>〇委託料<br>・清掃業務　2,431,556円<br>・警備業務　118,800円<br>・電気工作物保安管理業務　178,750円<br>・消防設備保守点検業務　385,000円<br>・空調設備保守点検業務　462,000円<br>・自動ドア保守点検業務　204,600円<br>・小荷物用昇降機保守点検業務　377,520円<br>・TRC抽出マーク作成業務　726,000円<br>・夜間受付管理業務　440,766円<br>計　5,324,992円<br>（予算計上額　5,327千円）<br><br>〇使用料及び賃借料<br>・図書館システム賃借料　10,909,800円<br>・複写機賃借料　72,798円<br>・トイレ洗浄、静菌システム賃借料　104,500円<br>・TOOLi使用料　528,000円<br>・消火器賃借料　18,468円<br>・みんなでシネマ利用料　66,000円<br>計　11,699,566円<br>（予算計上額　11,701千円）<br><br>〇備品購入費<br>・貸出用図書等　10,300,000円<br>・管理運営用備品　330,000円<br>計　10,630,000円<br>（予算計上額　10,630千円） |

| | |
|---|---|
| 事　業　内　容 | ○負担金補助及び交付金<br>・日本図書館協会負担金　37,000円<br>・千葉県公共図書館協会負担金　10,400円<br>・サピエ図書館会員費　40,000円<br>計　87,400円<br>（予算計上額　88千円）<br><br>○公課費<br>・自動車重量税　8,800円 |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 教育委員会　図書館 | | | | 予算書　：Ｐ．248 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | 9　款　5　項　3　目　図書館整備事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 24,601,000 | 0 | 22,000,000 | 0 | 2,601,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 1,360,000 | 増減額 | 23,241,000 | 増減率 | 1,708.9 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

**事業目的**

・市民が安全で快適な環境で図書館を利用できるよう環境整備と計画的な施設維持管理を行う。

**事業内容**

☆増額理由☆

施設の老朽化に伴う工事請負費の増額による。

○委託料

・照明設備改修工事設計業務　2,171,400円

・高天井照明等改修工事監理業務　1,166,000円

計　3,337,400円

（予算計上額　3,338千円）

○工事請負費

・高天井照明等改修工事　21,263,000円

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 教育委員会　図書館 | | | 予算書　：Ｐ．248 | |
| 事業名 | 9　款　5　項　3　目　視聴覚教材費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 309,000 | 0 | 0 | 0 | 309,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 309,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | ・社会教育、学校教育及び生涯学習の中で、効果的で魅力的なゆとりある学習活動の展開を図り、視聴覚教育を推進する。 | | | | |
| 事業内容 | ○需用費<br>・消耗品費　21,375円<br>・修繕料　30,000円<br>計　51,375円<br>（予算計上額　52千円）<br><br>○備品購入費<br>・社会教育用及び学校教育用ビデオ教材　256,500円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 教育委員会　郷土資料館 | | | 予算書　：Ｐ．249 | |
| 事業名 | 9　款　5　項　4　目　郷土資料館管理運営費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 1,862,000 | 0 | 0 | 0 | 1,862,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 1,680,000 | 増減額 | 182,000 | 増減率 | 10.8 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 市民の共有財産である文化・歴史的資料の収集、調査・研究をし、適切な保存及び整理を行う。また、市内外の方々から寄贈・寄託された各種資料や、発掘調査などで得られた考古資料を広く公開し、市民の郷土への関心やふるさと意識が深まることを目的とする。 | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由☆<br>郷土資料館展示室の移転に伴い、電話機を一台増設することにより増額。<br><br>○旅費<br>職員の事務連絡用の旅費（111円×5回×12ヶ月）　7,000円<br>○需用費<br>消耗品費　147,000円<br>印刷製本費　郷土資料館収蔵写真ﾃﾞｼﾞﾀﾙﾃﾞｰﾀ化等　406,000円<br>（予算計上額　553,000円）<br>○役務費<br>通信運搬費　194,000円<br>○委託料<br>警備業務　106,000円<br>資料保存処理業務（宮前・麾拝塚古墳出土鉄製品保存処理）462,000円<br>（予算計上額　568,000円）<br>○使用料及び賃借料<br>複写機賃借料　132,000円<br>消火器賃借料　7,000円<br>（予算計上額　139,000円）<br>○工事請負費<br>電話配線工事　396,000円<br>○負担金補助金及び交付金<br>千葉県博物館協会負担金　5,000円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 教育委員会　郷土資料館 | | | 予算書　：Ｐ．250 | |
| 事業名 | 9　款　5　項　5　目　市史編さん費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 4,430,000 | 0 | 0 | 1,870,000 | 2,560,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 2,555,000 | 増減額 | 1,875,000 | 増減率 | 73.4 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 市内に伝わる古文書・考古資料を調査・整理し、これら歴史資料を後世に伝えるよう『八街市史』を刊行することにより、貴重な資料の公開と、市民の郷土への関心やふるさと意識が深まることを目指す。<br>八街の歴史研究進展のために、市史編さん委員会を設置し、その下部組織に近世・近現代専門部会を設けている。現在、各専門部会が『八街市史資料編 近世三』『八街市史 資料編 近現代一』の刊行に向けて古文書の整理、目録作成、筆耕解読作業を進めている。 | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由☆<br>市制施行30周年記念誌『(仮)古写真に見る八街の150年』を刊行することによる増額。<br><br>○報酬<br>市史編さん委員　51,000円<br>○報償<br>市史編さん専門委員報償　1,170,000円<br>市史編さん調査協力員謝礼　272,000円<br>(予算計上額1,442,000円)<br>○需用費<br>消耗品費　181,000円<br>印刷製本費　2,077,000円<br>(2,258,000円)<br>○役務費<br>筆耕翻訳料　675,000円<br>○負担金補助及び交付金<br>千葉県史料保存活用連絡協議会負担金　4,000円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 教育委員会　スポーツ振興課 | | | | 予算書　：Ｐ．251 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | 9　款　6　項　1　目　ピーナッツ駅伝大会運営費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 3,122,000 | 0 | 0 | 1,693,000 | 1,429,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 2,990,000 | 増減額 | 132,000 | 増減率 | 4.4％ |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

**事業目的**

冬季（耐寒）スポーツの一環として実施し、健康増進と体力の向上及びランニングについて関心を高める。

走る楽しさや喜びと共に地域の融和を図る。

**事業内容**

☆増額理由☆　ピーナッツ駅伝大会の開催に伴い、新型コロナウイルス感染症防止対策の経費追加による増額。

○需用費

・消耗品費　196,000円

（予算計上額　196千円）

○役務費

・保険料　@137円×参加費500人　68,500円

（予算計上額　69千円）

○委託料

・ピーナッツ駅伝大会記録計測業務　2,076,998円

（予算計上額　2,077千円）

○使用料及び賃借料

・自動車借上料　大型バス６台　594,000円

・仮設トイレ賃借料　５棟（運搬設置・汲み取り込み）　114,950円

手洗い器　３台（新型コロナ感染症拡大防止対策経費）　60,000円

・ＡＥＤ賃借料　11,000円

計　779,950円

（予算計上額　780千円）

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 教育委員会　スポーツ振興課 | | | 予算書　：Ｐ．251 | |
| 事業名 | 9　款　6　項　1　目　学校開放推進費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 249,000 | 0 | 0 | 0 | 249,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 3,634,000 | 増減額 | △ 3,385,000 | 増減率 △ 93.1 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 八街市における社会体育の普及並びに幼児及び児童の安全な遊び場確保のため、学校施設を学校教育に支障のない範囲で市民の利用に供する。 | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由☆　新型コロナウイルス感染拡大防止のため、学校プール開放事業を一時停止することによる減額。<br><br>○報償費<br>・学校開放運営協議会委員　８名　40,000円<br>（予算計上額　40千円）<br><br>○需用費<br>・消耗品費　18,000円<br>（予算計上額　18千円）<br><br>○使用料及び賃借料<br>・体育館清掃用モップ賃借料　小・中学校13校分　190,080円<br>（予算計上額　191千円） | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 教育委員会　スポーツ振興課 | | | | 予算書　：Ｐ．252 | |
| 事業名 | 9　款　6　項　1　目　保健体育総務費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 1,909,000 | 0 | 0 | 0 | 1,909,000 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 2,400,000 | 増減額 | △ 491,000 | 増減率 | △ 20.5 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | | ○ | | | |
| 事業目的 | スポーツの推進、振興を目的に指導者等の育成、推進を図る。 | | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由☆　印旛郡市体育協会負担金において、新型コロナウイルス感染拡大による令和２年度事業削減に伴い、各市町分の負担額の減による減額。<br>○報酬<br>・スポーツ推進審議会委員　会長1名　委員6名　35,500円<br>・スポーツ推進委員　20名　760,000円<br>計　795,500円<br>（予算計上額　796千円）<br><br>○需用費<br>・消耗品費　27,000円<br>・燃料費　ガソリン代　105,325円<br>・印刷製本費　施設利用申請書等印刷代　88,977円<br>・修繕料　トラック車検代　90,072円<br>計　311,374円<br>（予算計上額　313千円）<br><br>○役務費<br>・通信運搬費　返信用切手代　2,520円<br>・保険料　自動車自賠責保険料（トラック）　17,350円<br>スポーツ推進委員安全保険料　20名　37,000円<br>計　56,870円<br>（予算計上額　58千円） | | | | | |

| | |
|---|---|
| 事　業　内　容 | ○使用料及び賃借料<br>・公用車賃借料（ミニキャブバン）　150,336円<br>（予算計上額　151千円）<br><br>○負担金補助及び交付金<br>・印旛郡市体育協会負担金　330,000円<br>・印旛郡市スポーツ推進委員連絡協議会負担金　57,200円<br>・スポーツ推進委員活動補助金　36,000円<br>・スポーツ振興事業国内遠征激励費　144,000円<br>計　567,200円<br>（予算計上額　568千円）<br><br>○公課費<br>・自動車重量税（トラック）　22,800円<br>（予算計上額　23千円） |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 教育委員会　スポーツ振興課 | | | 予算書　：Ｐ．253 | |
| 事業名 | ９　款　６　項　１　目　体育振興費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 15,040,000 | 0 | 0 | 1,920,000 | 13,120,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 14,087,000 | 増減額 | 953,000 | 増減率 | 6.8 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 各種スポーツを実施し、市民の健康増進と相互の親睦を図る。<br>市民を対象とした各種大会の開催、市民ゴルフ大会、スポーツレクリエーション大会、少年野球教室等<br>各種スポーツ団体等への活動補助金 | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由☆　２０２０東京オリンピック・パラリンピックが新型コロナウイルス感染症の影響により、２０２１年に延期開催となったことを受け、パブリックビューイング開催に伴う新型コロナウイルス感染防止対策に係る増額。<br><br>○報償費<br>・スポーツレクリエーション祭時審判員謝礼　18,000円<br>・少年野球教室講師謝礼　120,000円<br>・近隣中学校交流野球大会審判員謝礼　64,000円<br>計　202,000円<br>（予算計上額　202千円）<br><br>○需用費<br>・東京オリンピック・パラリンピック出場懸垂幕等作成消耗品費　277,200円<br>・各種スポーツ大会消耗品費　491,590円<br>計　768,790円<br>（予算計上額　770千円） | | | | |

| | |
|---|---|
| 事　業　内　容 | ○役務費<br>・保険料　郡市民体育大会参加者保険料　47,750円<br>スポーツレクリエーション祭参加者保険料　14,660円<br>印旛郡市駅伝競走大会参加者保険料　4,110円<br>計　66,520円<br>（予算計上額　68千円）<br><br>○委託料<br>・東京オリンピック・パラリンピックパブリックビューイング実施業務（新型コロナウイルス対策経費含む）　8,176,811円<br>（予算計上額　8,177千円）<br><br>○使用料及び賃借料<br>・自動車借上料　郡市民体育大会陸上競技選手送迎用バス借上料　77,760円<br>（予算計上額　78千円）<br><br>○負担金補助及び交付金<br>・市体育協会活動補助金　2,250,000円<br>・スポーツ少年団活動補助金　450,000円<br>・ママさんバレーボール連盟活動補助金　45,000円<br>・小出義雄杯八街落花生マラソン大会補助金　3,000,000円<br>計　5,745,000円<br>（予算計上額　5,745千円） |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 教育委員会　スポーツ振興課 | | | 予算書　：Ｐ．254 | |
| 事業名 | 9　款　6　項　1　目　郡市民体育大会運営費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 61,000 | 0 | 0 | 0 | 61,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 76,000 | 増減額 | △ 15,000 | 増減率 △ 19.7 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 印旛郡市民へのスポーツの普及と健康増進を図り、地域スポーツの振興発展と青少年の健全育成を図る。<br>（本市が会場となる競技種目の運営に伴う費用） | | | | |
| 事業内容 | ☆減額理由☆　新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、リスクが高い昼食時の弁当配布を中止したため、食糧費削減による減額。<br>○需用費<br>・消耗品費　36,560円<br>（予算計上額　37千円）<br>○備品購入費<br>・郡市民体育大会用備品　巻わら1個　23,540円<br>（予算計上額　24千円） | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 教育委員会　学校教育課 | | | 予算書　：Ｐ．254 | |
| 事業名 | 9　款　6　項　2　目　学校保健管理費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 19,263,000 | 0 | 0 | 0 | 19,263,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 19,076,000 | 増減額 | 187,000 | 増減率 | 1.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 児童・生徒及び教職員の健康保持増進を図る。<br>学校環境衛生を維持・管理し、健康的な学習環境を確保する。<br>安全で衛生に配慮した学校給食を提供する。 | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由☆　オージオメータ点検及び計量器検査の隔年実施による手数料の増。<br><br>○報酬<br>・学校医報酬（1校につき32,000円＋390円＊児童・生徒数）<br>内科医　（小15人分・中6人分・幼3人分）<br>眼科医　（小 9人分・中4人分）<br>耳鼻科医（小 9人分・中4人分）　3,870,580円<br>・学校歯科医報酬(1校につき32,000円＋390円＊児童・生徒数)<br>歯科医　（小14人分・中7人分・幼3人分）　2,482,830円<br>・健康管理医報酬（1校につき17,800円＋390円＊職員数）<br>健康管理医（小8人分・中4人分）　339,180円<br>・学校薬剤師報酬（1校につき44,400円、1園につき35,600円）<br>学校薬剤師（小9校分・中4校分・幼3園分）　684,000円<br>・嘱託医報酬　（1名につき32,000円）<br>就学時健康診断嘱託医（22人分）　704,000円<br>計8,080,590円<br>（予算計上額　8,082千円）<br><br>○需用費　・消耗品費　保健調査用紙、給食補助員白衣、配膳室用消耗品、環境検査用薬剤他　計480,662円<br>（予算計上額　481千円） | | | | |

| | |
|---|---|
| 事　業　内　容 | ○役務費　・手数料<br>飲料水水質検査(令和2年度債務負担行為)　1,216,600円<br>細菌検査<br>385円＊(配膳員18人＋幼稚園20人＋用務員13人)＊22回<br>431,970円<br>オージオメータ検査　17台分　154,330円<br>プール水水質検査　240,900円<br>計量器検査(幼3台＋小15台＋中8台)　35,100円<br>計　2,078,900円<br>(予算計上額　2,081千円)<br>○委託料　・健康診断業務<br>尿検査　320円＊園児・児童・生徒数　1,407,040円<br>学校検尿第三次精密検査　3,940円＊該当者　315,200円<br>心電図検査　2,145円＊(小１・中１・要検査者)<br>2,027,025円<br>小中学生結核検査　診療点数＊該当者　47,421円<br>脊柱側わん症３Ｄスコリオ検査　770円＊(小5・中1)<br>793,100円<br>脊柱側わん症低線量Ｘ線検査　1,760円＊該当者<br>352,000円<br>小児生活習慣病予防健診　2,255円＊(小4・経過観察者)<br>1,057,595円<br>教職員胸部Ｘ線検査　1,320円＊幼小中職員数<br>444,840円<br>教職員胸部Ｘ線精密検査　6,000円＊該当者　24,000円<br>教職員胃部検査　5,390円＊40歳以上希望者　264,110円<br>教職員定期健康診断　8,888円＊35歳以上<br>8,668円＊34歳以下　尿検査320円＊実施者<br>ストレスチェック　99円＊教職員数　1,683,534円<br>・環境検査測定業務　132,000円<br>揮発性有機化合物濃度測定業務(15,000円＊8校)<br>計　8,547,865円<br>(予算計上額　8,554千円) |

| | |
|---|---|
| 事 業 内 容 | ○使用料及び賃借料<br>・自動車借上料<br>歯と口の表彰式送迎用バス借上料　64,800円<br>（予算計上額　65千円） |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 教育委員会　学校教育課 | | | | 予算書　：Ｐ．255 | |
| 事業名 | 9　款　6　項　2　目　学校保健諸費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 4,110,000 | 0 | 0 | 0 | 4,110,000 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 4,248,000 | 増減額 | △ 138,000 | 増減率 | △ 3.2 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | | ○ | | | |
| 事業目的 | 学校管理下における児童・生徒等の災害に対し、精神的・経済的負担の軽減を図る。<br>学校保健会、養護教諭会、保健主事会等の健全な運営を図る。 | | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由☆　児童・生徒の人数減によるスポーツ振興センター災害共済掛金の減。<br><br>○負担金補助及び交付金<br>・負担金<br>日本スポーツ振興センター災害共済掛金負担金　3,950,150円<br>（一般）　小・中学校　935円＊児童・生徒数<br>幼稚園　285円＊園児数<br>（要保護）　小・中学校　55円＊児童・生徒数<br><br>県学校保健会負担金　19,900円<br>印旛郡市学校保健会負担金　34,000円<br>印旛郡市保健主事会負担金（1,600円＊12校）　19,200円<br>印旛郡市養護教諭会負担金（5,000円＊17人）　85,000円<br>計　4,108,250円<br>（予算計上額　4,110千円） | | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 教育委員会　学校教育課 | | | 予算書　：Ｐ．255 | |
| 事業名 | 9　款　6　項　2　目　学校保健特別対策事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 35,000,000 | 17,500,000 | 0 | 0 | 17,500,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 0 | 増減額 | 35,000,000 | 増減率　皆増　％ |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | ○ | | | | |
| 事業目的 | 各学校において新型コロナウイルス感染症対策を徹底する上で継続的に必要となる保健衛生用品や学習保障に係る備品等を購入し、児童生徒の健全な学校生活の環境整備を図る。 | | | | |
| 事業内容 | ○需用費　・消耗品費<br>新型コロナウイルス感染症対策用消耗品<br>小学校9校・中学校4校分　4,050,000円<br><br>○備品購入費　・電子黒板、レゴ教材<br>小学校9校・中学校4校分　30,950,000円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 教育委員会　学校教育課 | | | 予算書　：Ｐ．255 | |
| 事業名 | 9　款　6　項　2　目　教育支援体制整備事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 1,500,000 | 1,500,000 | 0 | 0 | 0 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 0 | 増減額 | 1,500,000 | 増減率 | 皆増 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | ○ | | | | |
| 事業目的 | 各園において感染症対策を徹底する上で継続的に必要となる保健衛生用品等を購入し、幼児を健やかに育むための環境整備を図る。 | | | | |
| 事業内容 | ○需用費　・消耗品費<br>新型コロナウイルス感染症対策用消耗品<br>1園：500,000円×市立幼稚園3園分　1,500,000円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 教育委員会　スポーツ振興課 | | | | 予算書　：Ｐ．255 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | 9　款　6　項　3　目　体育施設維持管理費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 27,081,000 | 0 | 0 | 616,000 | 26,465,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 27,285,000 | 増減額 | △ 204,000 | 増減率 | △ 0.7 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

**事業目的**

市営運動場を維持管理し、安全に利用できるよう努め、市民の心身の健全な発達及び生涯スポーツの推進に寄与する。

**事業内容**

☆減額理由☆　ゲートボール場２箇所の土地賃貸借契約の終了による減額。

○需用費

| | |
|---|---|
| ・消耗品費 | 77,000円 |
| ・燃料費　ガソリン代 | 16,941円 |
| ・光熱水費 | 4,814,279円 |
| ・修繕料 | 500,000円 |
| 計 | 5,408,220円 |
| （予算計上額 | 5,409千円） |

○役務費

| | | |
|---|---|---|
| ・手数料 | し尿汲取手数料 | 120,000円 |
| | 東部・西部グラウンド・榎戸サッカー場・キャンプ場 | |
| | 水質検査手数料　北部・東部・西部グラウンド | 29,700円 |
| | 浄化槽法定検査手数料　北部・南部グラウンド | 16,000円 |
| | 浄化槽汚泥引抜手数料　北部・南部グラウンド | 170,511円 |
| | 計 | 336,211円 |
| | （予算計上額 | 337千円） |

○委託料

| | |
|---|---|
| ・市営グラウンド電気工作物保安管理業務 | 326,480円 |
| ・市営グラウンド照明設備保守点検業務 | 165,000円 |

| | |
|---|---|
| 事　業　内　容 | ・グラウンド等緑地維持管理業務　5,689,000円<br>・グラウンド等トイレ清掃業務　568,900円<br>・北部グラウンド管理業務　243,100円<br>・市営グラウンド浄化槽維持管理業務　52,800円<br>・市営グラウンド高木剪定業務　363,000円<br>・市営グラウンド等PCB含有調査業務　100,000円<br>計　7,508,280円<br>（予算計上額　7,510千円）<br><br>○使用料及び賃借料<br>・東部グラウンド土地賃借料　16,619.95㎡　1,994,394円<br>・西部グラウンド土地賃借料　16,244㎡　1,949,280円<br>・北部グラウンド土地賃借料　20,937.21㎡　3,349,954円<br>・一区ゲートボール場土地賃借料　2,150㎡　344,000円<br>・大東区ゲートボール場土地賃借料　1,845㎡　184,500円<br>・朝日区ゲートボール場土地賃借料　1,206㎡　144,720円<br>・東部グラウンドゴルフ場土地賃借料　3,686㎡　442,320円<br>・住野グラウンドゴルフ場土地賃借料　5,375㎡　645,000円<br>・山田台グラウンドゴルフ場土地賃借料　3,305㎡　396,600円<br>・榎戸サッカー場土地賃借料　17,943.44㎡　2,248,856円<br>・八街キャンプ場土地賃借料　18,086.9㎡　1,989,559円<br>計　13,689,183円<br>（予算計上額　13,693千円）<br><br>○原材料費<br>・グラウンド整備用砂　129,600円<br>（予算計上額　130千円）<br><br>○償還金利子及び割引料<br>・過年度戻出金　2,000円<br>（予算計上額　2千円） |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 教育委員会　スポーツ振興課 | | | | 予算書　：Ｐ．257 | |
| 事業名 | 9　款　6　項　3　目　体育施設整備事業費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 2,805,000 | 0 | 0 | 0 | 2,805,000 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 0 | 増減額 | 2,805,000 | 増減率 | 皆増 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | | ○ | | | |
| 事業目的 | 市営運動場を計画的に整備を行い安全に利用できるよう努め、市民の心身の健全な発達及び生涯スポーツの推進に寄与する。 | | | | | |
| 事業内容 | ☆増額理由☆　中央グラウンド土留改修工事実施設計業務計上のため増額。<br><br>○委託料<br>・中央グラウンド土留改修工事実施設計業務　2,805,000円<br>（予算計上額　2,805千円） | | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 教育委員会　スポーツプラザ | | | | 予算書　：Ｐ．258 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | 9　款　6　項　4　目　スポーツプラザ管理運営費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 21,997,000 | 0 | 0 | 5,561,000 | 16,436,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 23,030,000 | 増減額 | △ 1,033,000 | 増減率 | △ 4.5 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

**事業目的**

スポーツプラザの安全且つ適正な施設の運営及び管理を行い、また多様化する利用者の要望にも対応するため施設、設備の充実を図る。

**事業内容**

減額理由：需用費（消耗品費、光熱水費）の減額、委託料（緑地保守管理業務が2年に一度の計上、特殊建築物定期報告書作成業務の建築物の報告が3年に一度のため）の減額。

| | | |
|---|---|---|
| ○需用費 | 消耗品費(新型ｺﾛﾅｳｲﾙｽ感染症対策用含む ) | 684,948円 |
| | 燃料費（ガソリン代） | 116,259円 |
| | 印刷製本費（施設使用申請書印刷代） | 82,720円 |
| | 光熱水費（電気・水道・ガス代） | 4,961,719円 |
| | 修繕料（公用車及び施設修繕料） | 713,442円 |
| | 計 | 6,559,088円 |
| | （予算計上額 | 6,561千円） |
| ○役務費 | 通信運搬費（電話通話料） | 325,863円 |
| | 手数料（浄化槽及び受水槽法定検査手数料等） | 221,720円 |
| | 計 | 547,583円 |
| | （予算計上額 | 549千円） |
| ○委託料 | 体育館清掃業務 | 3,022,796円 |
| | 体育館警備業務 | 211,200円 |
| | 受水槽維持管理業務 | 170,500円 |
| | 浄化槽維持管理業務 | 572,000円 |
| | 電気工作物保安管理業務 | 247,500円 |

| | |
|---|---|
| 事　業　内　容 | 消防設備保守点検業務　245,300円<br>空調設備保守点検業務　286,000円<br>自動ドア保守点検業務　95,700円<br>トレーニング器具保守点検業務　77,000円<br>テニスコート保守管理業務　495,000円<br>雑草刈取業務　2,565,000円<br>体育館管理業務　2,811,837円<br>バスケットゴール保守点検業務　206,250円<br>特殊建築物定期報告書等作成業務（防火設備定期報告書作成）<br>170,500円<br>遊具点検業務　9,000円<br>計　11,185,583円<br>（予算計上額　11,190千円）<br><br>○使用料及び賃借料<br>用地賃借料（@150円×　5,478.89㎡）　821,834円<br>（@150円×13,931.14㎡）　2,089,671円<br>複写機賃借料　301,696円<br>放送受信料（ＮＨＫ放送受信料）　14,205円<br>清掃用具使用料　75,504円<br>ＡＥＤ賃借料（１台分）　31,020円<br>消火器賃借料　32,130円<br>トイレ洗浄・静菌システム賃借料　156,750円<br>計　3,522,810円<br>（予算計上額　3,527千円）<br><br>○備品購入費<br>施設管理用備品（歩行用芝刈機1台分、刈払機1台分）<br>154,880円<br>計　154,880円<br>（予算計上額　155千円）<br><br>○負担金補助及び交付金 |

| | |
|---|---|
| 事 業 内 容 | 千葉県体育施設協会負担金　6,030円<br>防火管理者講習受講料　8,000円<br>計　14,030円<br>（予算計上額　15千円） |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 教育委員会　スポーツプラザ | | | | 予算書　：Ｐ．260 | |
| 事業名 | 9　款　6　項　4　目　スポーツプラザ整備事業費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 7,076,000 | 0 | 5,700,000 | 0 | 1,376,000 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 1,927,000 | 増減額 | 5,149,000 | 増減率 | 267.2％ |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | | ○ | | | |
| 事業目的 | スポーツプラザの安全且つ適正な施設の運営及び管理を行い、また多様化する利用者の要望にも対応するため施設、設備の充実を図る。 | | | | | |
| 事業内容 | 増額理由：スポーツプラザメイン・サブアリーナ等照明（ＬＥＤ）及びメイン・サブアリーナ床の改修工事実施設計業務を実施することによる増額。<br><br>○委託料　アリーナ改修工事設計業務　6,424,000円<br>計　6,424,000円<br>（予算計上額　6,424千円）<br><br>○工事請負費　軒天井改修工事　651,200円<br>計　651,200円<br>（予算計上額　652千円） | | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 教育委員会　学校給食センター | | | 予算書　：Ｐ．261 | |
| 事業名 | 9　款　6　項　5　目　一般管理費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 4,722,000 | 0 | 0 | 1,000 | 4,721,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 4,408,000 | 増減額 | 314,000 | 増減率 | 7.1 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 給食センター事業の管理運営に関する事務的経費を計上し、園児・児童・生徒に安定して安全・安心な給食を提供することを目的とする。 | | | | |
| 事業内容 | 増額理由　・給食管理システムソフトウェア追加ライセンスによる増額<br><br>主要なものについて記載<br>○需用費　846,000円<br>消耗品費　373,000円<br>燃料費　109,000円<br>印刷製本費　259,000円　ほか<br>○役務費　1,408,000円<br>通信運搬費　472,000円<br>細菌検査手数料　500,000円<br>口座振替手数料　414,000円　ほか<br>○委託料　1,922,000円<br>給食管理システムソフトウェア保守業務　1,472,000円　ほか<br>○使用料及び賃借料　407,000円<br>印刷機賃借料　74,000円<br>給食費収納管理ｼｽﾃﾑ機器賃借料　265,000円<br>複合機賃借料　68,000円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| 担当課 | 教育委員会　学校給食センター | | | | 予算書　：Ｐ．262 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | 9　款　6　項　5　目　調理場維持管理費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 59,189,000 | 0 | 31,000,000 | 0 | 28,189,000 |

| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 22,998,000 | 増減額 | 36,191,000 | 増減率 | 157.4 % |
|---|---|---|---|---|---|---|

| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | ○ | |

**事業目的**

学校給食の円滑かつ安定した供給を図るため、学校給食センターの施設、設備等を良好な状態に保つことを目的とする。

**事業内容**

増額理由　・調理場改修工事による増額
（第一調理場外壁改修工事および第二調理場消毒保管室床改修工事）

主要なものについて記載

○需用費　3,152,000円
　消耗品費　152,000円
　修繕料　3,000,000円

○役務費　527,000円
　浄化槽清掃手数料　173,000円ほか

○委託料　19,018,000円
　廃水処理施設維持管理業務　5,357,000円
　ボイラー保守点検業務　1,192,000円
　給食残さい処分業務　5,778,000円
　第一調理場外壁改修工事監理業務　1,562,000円ほか

○工事請負費　36,353,000円
　維持管理工事　2,000,000円
　第一調理場外壁改修工事　32,032,000円
　第二調理場消毒保管室床改修工事　2,321,000円

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 教育委員会　学校給食センター | | | 予算書　：Ｐ．264 | |
| 事業名 | 9　款　6　項　5　目　調理場給食事業費 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 495,428,000 | 0 | 41,100,000 | 240,267,000 | 214,061,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 473,278,000 | 増減額 | 22,150,000 | 増減率 | 4.7 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 児童、生徒の心身の健全な発達のため、食事についての正しい理解、望ましい食生活を身につけさせることを目的とする。 | | | | |
| 事業内容 | 増額理由　・備品購入による増額<br>（第一調理場揚げ物機および第二調理場食器洗浄機）<br><br>主要なものについて記載<br>○需用費　278,935,000円<br>消耗品費　6,285,000円<br>燃料費　11,255,000円<br>光熱水費　19,593,000円<br>賄材料費　241,802,000円<br>○役務費　718,000円<br>食材検査手数料　172,000円　ほか<br>○委託料　169,087,000円<br>学校給食配送業務　24,760,000円<br>学校給食調理業務　135,850,000円　ほか<br>○備品購入費　46,688,000円<br>給食用備品　599,000円<br>第一調理場揚げ物機　8,293,000円<br>第二調理場食器洗浄機　37,796,000円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 建設部　道路河川課 | | | | 予算書　：Ｐ．267 | |
| 事業名 | 10　款　1　項　1　目　道路橋りょう災害復旧事業費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 1,000 | 0 | 0 | 0 | 1,000 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 1,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | | ○ | | | |
| 事業目的 | 台風や地震等により道路や排水施設等の機能が損なわれた際に、復旧工事等を行い道路や排水の機能回復を図るための事業である。 | | | | | |
| 事業内容 | ○工事請負費　・道路橋りょう災害復旧工事費<br>道路橋りょう災害復旧工事　1,000円 | | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　財政課 | | | 予算書　：Ｐ．267 | |
| 事業名 | 11　款　1　項　1　目　市債償還元金 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 1,856,836,000 | 0 | 0 | 0 | 1,856,836,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 1,930,955,000 | 増減額 | △ 74,119,000 | 増減率 △ 3.8 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 市債の償還を行う。 | | | | |
| 事業内容 | ○償還金利子及び割引料<br>◆令和元年度以前借入金　1,834,395,621円<br>◆令和２年度借入見込分<br>消防設備整備事業債　3,840,000円<br>老人福祉センター改修事業（電気工事分）　14,860,000円<br>老人福祉センター改修事業（市町村振興資金）　3,740,000円<br>◆計　1,856,835,621円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　財政課 | | | 予算書　：Ｐ．267 | |
| 事業名 | 11　款　1　項　2　目　市債償還利子 | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| | 71,821,000 | 0 | 0 | 0 | 71,821,000 |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 85,852,000 | 増減額 | △ 14,031,000 | 増減率 △ 16.3 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | |
| | | | ○ | | |
| 事業目的 | 市債に係る利子を支払う。 | | | | |
| 事業内容 | ○償還金利子及び割引料<br>◆令和元年度以前借入金　65,477,651円<br>※近年の借入利率は、以前よりも低い傾向にあるため支払い利子額もそれに伴い、減少傾向となる。<br>主な借入先の対前年度減少額<br>・財政融資資金（資金運用部）　△7,204,855円<br>・地方公共団体金融機構　△6,150,409円<br>・簡保資金　△1,225,795円<br>・公営企業金融公庫　△1,398,118円<br>◆令和２年度借入見込分<br>繰越分<br>10年償還財政融資債（公営住宅改修事業他）　1,295円<br>10年償還銀行債（道路改良事業他）　536,700円<br>現年分<br>30年償還銀行債（児童館整備事業）　1,636,200円<br>30年償還機構債（水道一般会計出資債）　14,400円<br>20年償還銀行債（ごみ処理施設整備事業等）　1,796,400円<br>20年償還財政融資債（臨時財政対策債）　16,170円<br>20年償還機構債（臨時財政対策債）　18,265円<br>10年償還財政融資債（道路橋りょう災害復旧他）　8,485円<br>10年償還銀行債（道路改良事業他）　2,049,600円<br>11年償還県貸付金（児童館整備事業）　1,385円<br>5年償還銀行債（消防自動車整備事業他）　263,625円<br>◆計　71,820,176円 | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　財政課 | | | | 予算書　：Ｐ．267 | |
| 事業名 | 11　款　1　項　2　目　一時借入金利子 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 4,500,000 | 0 | 0 | 0 | 4,500,000 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 4,500,000 | 増減額 | 0 | 増減率 | 0.0 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | | ○ | | | |
| 事業目的 | 一般借入金を借り入れた際に生じる利子を支払う。 | | | | | |
| 事業内容 | ○償還金利子及び割引料<br>◆一時借入金利子　4,500,000円<br>令和３年度は、新型コロナウィルス感染症対策事業等による支出が想定されるため、一時借入金限度額を30億円と設定し、限度額を延べ6ヶ月、利率0.3%として借り入れることを見込んだことにより、450万円と積算 | | | | | |

# 新年度予算事業費ごとの概要説明書

（単位：円）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務部　財政課 | | | | 予算書　：Ｐ．268 | |
| 事業名 | 12　款　1　項　1　目　予備費 | | | | | |
| 予算計上額及び財源内訳 | 事業費 | 国・県支出金 | 地方債 | その他特定財源 | 一般財源 | |
| | 67,931,000 | 0 | 0 | 0 | 67,931,000 | |
| 前年度との比較 | 前年度事業費 | 51,893,000 | 増減額 | 16,038,000 | 増減率 | 30.9 % |
| 事業の別 | 新規の事業 | 充実の事業 | 継続の事業 | いずれかの項目に○を記入してください。 | | |
| | | | ○ | | | |
| 事業目的 | 予算外又は予算超過の支出の財源とする。 | | | | | |
| 事業内容 | ○予備費<br>◆予備費　67,931,000円 | | | | | |